荒木飛呂彦

1980年の暮れに、手塚治虫先生に握手していただいた時、「うわっ漫画家の『手』ってすごい柔らかくてフワフワだぁ。」と思った。また空手の大山倍達先生と握手させてもらった時も「ゲッこんなフワフワの手でビンとか砕くのかぁ」とも思った。そしてつまり「達人」っていうのは、柔らかい手をしていなければならないんだなぁと決めつけた。ぼくはあんまり「柔らかいっスねえ！」って言われた事ないけどきっとジャイロの手はフワフワだな。

●ウルトラジャンプ・H17年4月号〜7月号掲載分収録

LOVE
J・C

JUMP COMICS

# STEEL BALL RUN
スティール・ボール・ラン

（大統領の陰謀）

荒木飛呂彦

VOL.5

STEEL BALL RUN
スティール・ボール・ラン
VOL.5
荒木飛呂彦

集英社

9784088738451

1929979003906

ISBN4-08-873845-4

C9979 ¥390E

定価 本体390円＋税

雑誌 42980－45

モニュメント・バレーを目指して、トップを快走するジャイロとジョニー。だが、ゴールを目前にして、またしてもテロリストの襲撃に遭う二人！ ジャイロが狙われる理由とは!? そして、SBRレースの真の目的が明らかに!!

JUMP COMICS

ジョジョの奇妙な冒険 Part7

# STEEL BALL RUN

大統領の陰謀

vol.5

ARAKI HIROHIKO

& LUCKY LAND COMMUNICATIONS

# "STEEL BALL RUN" RACE

全行程中にニューヨークを含め9ヵ所のチェックポイントを設定。そこでレース順位、走行タイム、不正行為を確認する。そして各チェックポイント間のレースを『STAGE』と呼び、STAGEごとにトップ通過者には賞金とタイムボーナスが与えられる！

GOAL
NEW YORK

『スティール・ボール・ラン』レースとは
太平洋『サンディエゴ』ビーチをスタートし
ゴールを『ニューヨーク』とする
人類史上初の乗馬による北米大陸横断レースである！
総距離約6,000km　優勝賞金5千万ドル!!（60億円）
世界各国から屈強の冒険者達が集い、
その数は3600人を超えた！

そして1890年9月25日　午前10時00分
ついに世紀のレースはスタートした！

スティール夫人

スティールを支える妻。夫を「よちよち」となだめる彼女は弱冠14歳!?

スティーブン・スティール

40年のキャリアを持つプロモーター。SBRの主催者。

1st.STAGE　15,000メートルのスプリントレース。
ゴール前のデッドヒートを制し、勝者となったジャイロ。
しかし、サンドマンに対し走行妨害行為があったとされ、
21位に降格のペナルティを課せられてしまう。
怒りのおさまらないジャイロだったが、2nd.STAGEの
勝利を確実にする為、ジョニィと協力関係を結ぶ事に！
そしてアリゾナ砂漠を越える2nd.STAGEが始まった。
最短ルートを目指し、水場のあるコースを無視して
砂漠の真ん中を突き進むジャイロとジョニィ。
だがそのルート上には、地元のインディアンが
「悪魔の手のひら」と呼び恐れる場所があった。
その土地に入った者は、心の中から『不思議な力』を
引き出され身に付くが、同時に邪悪さと禍いを呼びよせ
呪われてしまうという。
そして、何者かによって賞金首にされたジャイロに、
様々なテロリストが襲いかかる！
それは、レースが進む程に激しさを増していく…。

START
SAN DIEGO

一方、テロリストとの戦いの中で、
知らず知らずのうちに「悪魔の手のひら」に
踏み入っていたジョニィは、そこで爪が
回転して発射できるという『不思議な力』を
身に付けていた！　ジャイロの鉄球と
ジョニィの爪弾でなんとか難を逃れた
二人は、再びゴールを目指して走り出す…！

ジャイロ・ツェペリ

不思議な鉄球を、自在に操る特殊能力を持つ謎の男。マルコの無罪を信じ、彼を救う為、国王の「恩赦」を得る為にレースに参加。優勝のみを目指す。

ジョニィ・ジョースター

元天才騎手だが、慢心から半身不随となる。ジャイロの鉄球の力に希望を見い出し、秘密を知る為、レースに参加。

マルコ

国家叛逆罪で捕まった貴族の家で働く少年。その家の召使いというだけで、同罪とされ死刑判決を受ける。

砂男サンドマン

ネイティブアメリカンの青年。白人に奪われた部族の土地を取り戻す為、己の足のみでレースに参加。

ディエゴ・ブランドー

通称ディオ。イギリス下層階級の出身だが、競馬界も認めた天才騎手。

# STEEL BALL RUN

## vol.5
## CONTENTS

**大統領の陰謀**

#24 インタールード
（間奏曲）
かんそうきょく

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

まず━━
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
主人公━━
━━ジャイロ・ツェペリの
祖国の話から
始めると━━
祖国の名は
「ネアポリス王国」
ヨーロッパ・イタリア半島
中央部に位置し
建国は1302年
現国王の名は
デローヴォⅡ世━━
人口は約78万8000人
面積は800平方キロメートル
あまりの小国である
政治的には中立性を持つが
キリスト教の総本山━━
ヴァチカンのある「教皇領」の
軍事的警備を役割として
建国されている
1870年の
イタリア統一でも
その存続は認められたが
敵は多い
「神」へでさえ……
あの大天使ルシファーは
そむき 天を
堕ちたのだから…

ジャイロ・ツェペリの父――
グレゴリオ・ツェペリは
「感傷」という心とは
無縁に生きて来た男

彼は
個人的な友人はいっさい作らない
ペットも飼わない

ジャイロが
学校を卒業した時も
父はわが子の
卒業式には出席しなかった
……
剣をふりおろす手元が
0.1ミリでもズレれば
この「死刑執行」という
任務は失敗に
終わるだけでなく
その処刑に対し
この世に これ以上ない
苦痛と残酷さを
もたらすことになる
それを引き起こす
原因は「感情」という心の
スキ間が
引き起こす ほんのわずかな
「動揺」だ……
父グレゴリオは
それを先祖からの
教えと経験から
学んでいた
いくら鬼畜同然の
罪人・極悪人とはいえ
処刑の失敗は
その「死の尊厳」を破壊し
生命の「誇り」を地に落とす
そして
刑罰は単なる
暴力となり
「国家」と「法」の威厳
までも……

当然ツェペリ一族の任務を
受け継ぐことになった
「我が子」──ジャイロには
その事を厳格に伝え
なくては…と
父は
考えていた
矢先──
看守仲間の
指が2本
吹っ飛ばされて
いた──！

その女は
何人もの家族や
子供たちを毒殺した
死刑囚
だが とても
小柄で青ざめていて
――そして美しかった
その女が
護送中 狂犬のように
動き そして
看守仲間の指を
喰いちぎったのだ…
ポンプのような力で……
指ガァアアア
アアあああ
あああ
ジャイロ！ 鉄球だ
女の動きを
止めろオオオオ
オーッ

この女囚の事態は──大事にいたらずに済んだ──
だが 報告を耳に入れたジャイロの父は 厳格なる怒りを 若き息子に示した ──とはいっても
その物腰は 静かで かつ 丁寧な口調だった

今回の出来事は……
我が子よ……
おまえが招いた不祥事だ
原因は全て おまえにある

ジャイロは間をおいた──
そして ささやかな反論を父に返した

わたしだけ？
女を静めたのは……父上……わたしです
役に立てたと思います

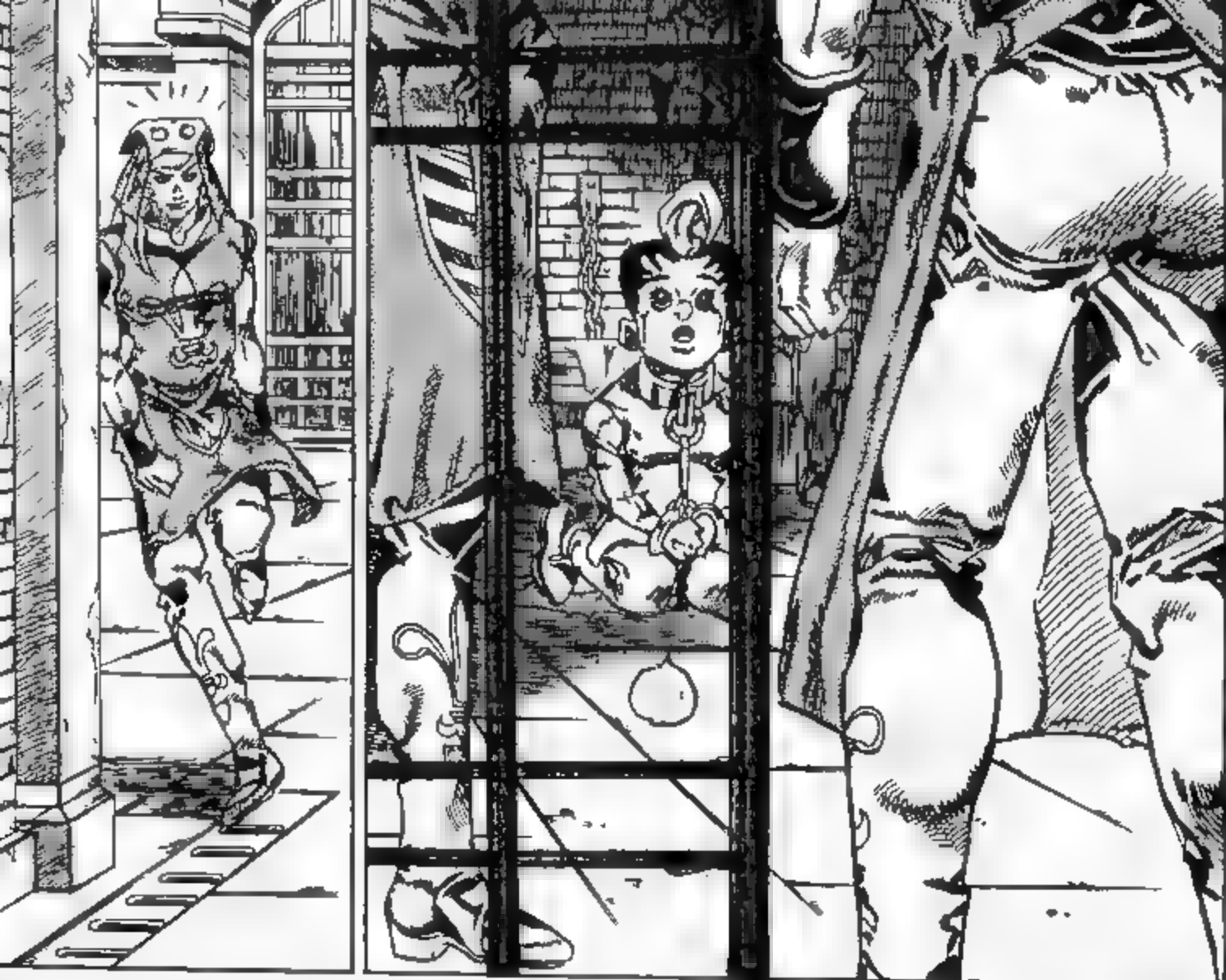
そうかな？ おまえはこう考えなかったか？
……「女は美人だ しかも ずいぶん小柄だ」と……

……

あるいは 通路 突きあたりの監房の 中を見て…
「あの囚人は 老いた病人」だ ……… とでも 思ったか？
………

これが「ツェペリ一族」──
先祖が代々たどって来た道──
そして何日かして
朝が来てジャイロが任務に呼び出され──
監房に出向くと──
またひとつの騒ぎが起こっていた──
絶対に吐かせてやるッ！
これは「針」だな
!!
いつから持っているッ!?この「針」をどこから手に入れたァ──ッ!?

我々は子供の
おまえが なぜここに
入れられ……
何の罪なのか
まだ聞いていないが
しゃべらないと
容赦はせぬッ！

この「針」で
何をしようと
していたアアア
――ッ!?
凶器には違い
ないッ!!
おまえは
これで脱獄の
罪が加わる
ことになったぞッ
!!
おまえに
仲間が
いるのかッ
!?
これを
どう使う
つもり
だったッ

見ろ!!
ベッドの下にこんなものも隠し持っていたぞッ！
……
!!
この紋章は
!!
我々の探しあてだッ！きさま これをどこで手に入れた!?
きさまはもうただでは済まないッ！我が国を侮辱しているなッ!!

ぼくの手なら狭い溝から拾えるし…
修理しておきました……
きっと……

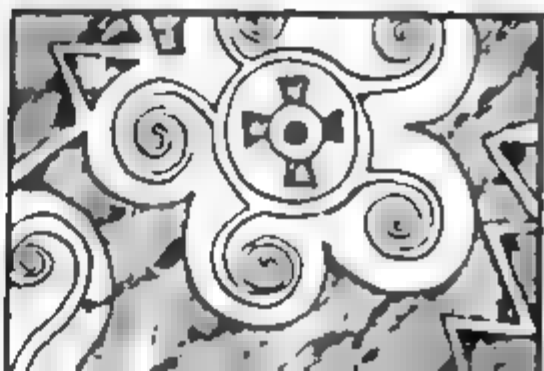
大切なものなのでしょう……
持ち主の方に渡してください
気に入っていただけるといいのですが……

ぼくの父はまじめにやればいつか必ず認めてもらえると教えてくれました…

ぼくのおじいさんも そのまたおじいさんも ずっとして来た仕事です
どんな縫い物でも出来ます
クツみがきなら誰にも負けません……
銀の食器もピカピカにしてみせます
料理の名前もワインの名前も全部覚えられます……
もういいッ!! やめろッ!!
そこまでだ!! それはただの魚の骨だッ!! それ以外のなんでもないッ!!
みんな引き上げてくれッ!! これは不問だッ!!
あなたの様あてですか? 気に入らなかったら修理しなおします……
もっと丁寧でいい仕事をしてみせます
少年を房に戻せッ!!

やめろ～～～……おれに話しかけるな……
二度とだ……
いいな……
……二度と

少年の罪状が確定したと——
ジャイロ・ツェペリが知ったのは——
その日の朝の事だった……

判決は──『国家反逆罪』
それは誰にもどうする事もできない罪状──
そして処刑責任者は──
『ジャイロ・ツェペリ』──初めての任務とされた………
「ゾンビ馬だと!?」

一歩間違えばまっ逆さまの谷底！
ジャイロ！そんなものがこのレッドキャニオンにいるのか!?
いたぜ！
ハァ
ハァ
ハァ

「ゾンビ馬だ」
ヘタクソな

ハァ
ハァ
ジョニィ……
針金持ってるか？
ピンでもいいぜ
この糸につなぐ……
うおおおっ！
ぐっ!!
キーン
おい！なにやってんだああああ——ッ

うぐおおっ!!

ぐっ!!

ハァ

「ゾンビ馬」はキズを癒す

ハァ ハァ ハァ

これで「縫え」って事さ……糸をおいてってくれた……

ある程度はこの「糸」で治療できる……吹っ飛ばされた肉片くっつけるくらいはな……

どういう原理なんだ!? そんなんで治るわけがない! ただのきたない糸なんかで縫ったくらいで……!!

だが もし治るとするなら……そういえば君のお父さんは

普段は「医術」を仕事にしてるって言ってたね……その技術なのか?

いや「技術」って感じじゃあない!

「鉄球」もそうだがそれ以上のなにかだ!

たとえば「スタンド能力」

いや……
これは……
手紙の文面どおり……国王からの贈り物だ……
おれのおやじは……
手紙なんか書かないからな！
2nd. STAGE——
モニュメント・バレーまで ゴール目前

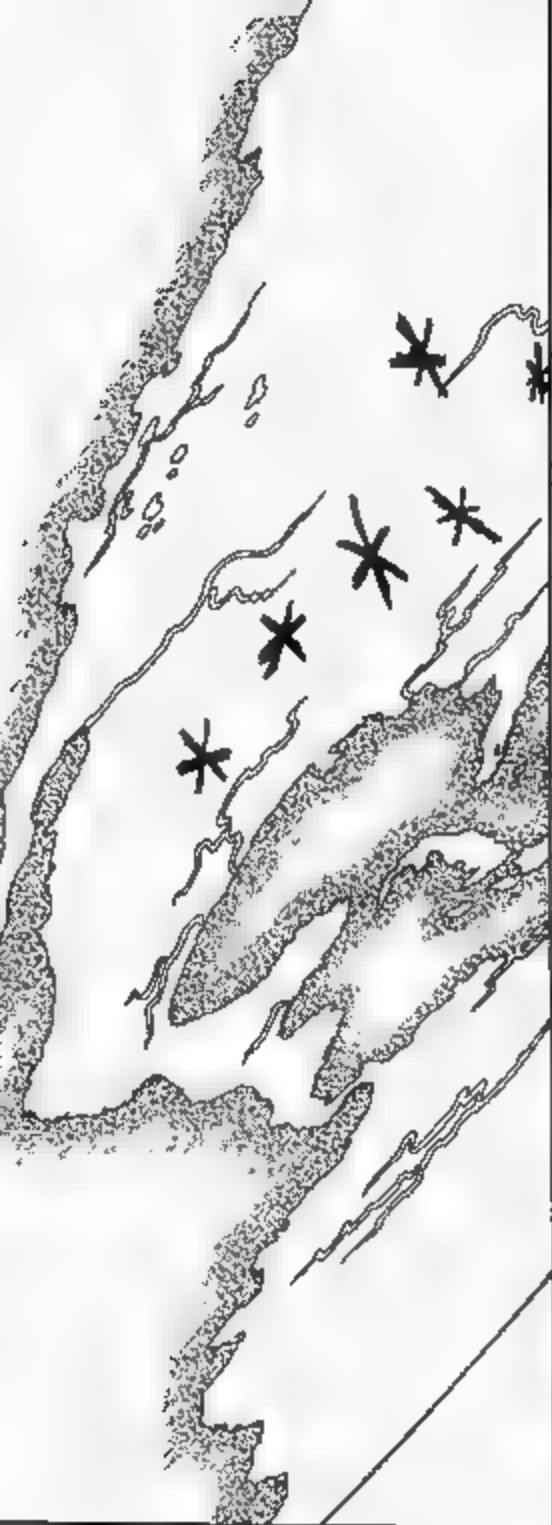
二度とオレに話かけるな！二度て・・・

西暦一一九一年
イギリス南西部の
グラストンベリー修道院の
敷地内 地下5mの深さから

羊皮紙に描かれた
一枚の「古い地図」が
発見された

# #25 牙(タスク) その①

#25 牙(タスク)
その①

アリマタヤのヨセフは
その後 伝道師となり
旅を続け
北の果て
ブリテン島(イギリス)の地に
キリスト教 最古の聖堂
――グラストンベリー――を
建造し そこで死亡した
「アリマタヤの
ヨセフの地図」――
だが
それは誰にも
理解できない
「地図」であった
それに描かれた
未知の「形」は
誰も見た事もないもの
誰も行った事の
ない陸地
場所も知らない
土地

『聖ヨセフ』はいったい何を求めてイエスの時代その地図を書き印したのであろうか……？
そして『地図』の存在はその後 人々から忘れ去られていった……
しかし突然——
千五百年がたち16世紀が幕を明けると何者かの手で『地図』が奪われグラストンベリーの地から消え去ってしまう……

——そして 時は1890年——

『モニュメント・バレー』まで約25kmあまりの地点

ド
ドドド

ジョニィ〜〜〜

ドーピングじゃあ
ねェーかァ〜〜〜
うしろの野郎ォォ

ゴールまで
25km！
こんな所で
仕掛けてくるなんて
よほどのテクニックか
ドーピング疑惑だぜ

いや
そーに決まってるッ！
そうと決めつけてやるッ
なんだっけ？
うしろのヤツの名前!?

「F・V・
シュトロハイム」
！

ドイツ人で
1st.STAGE
7位！
先に行かせよう！
ジャイロ！

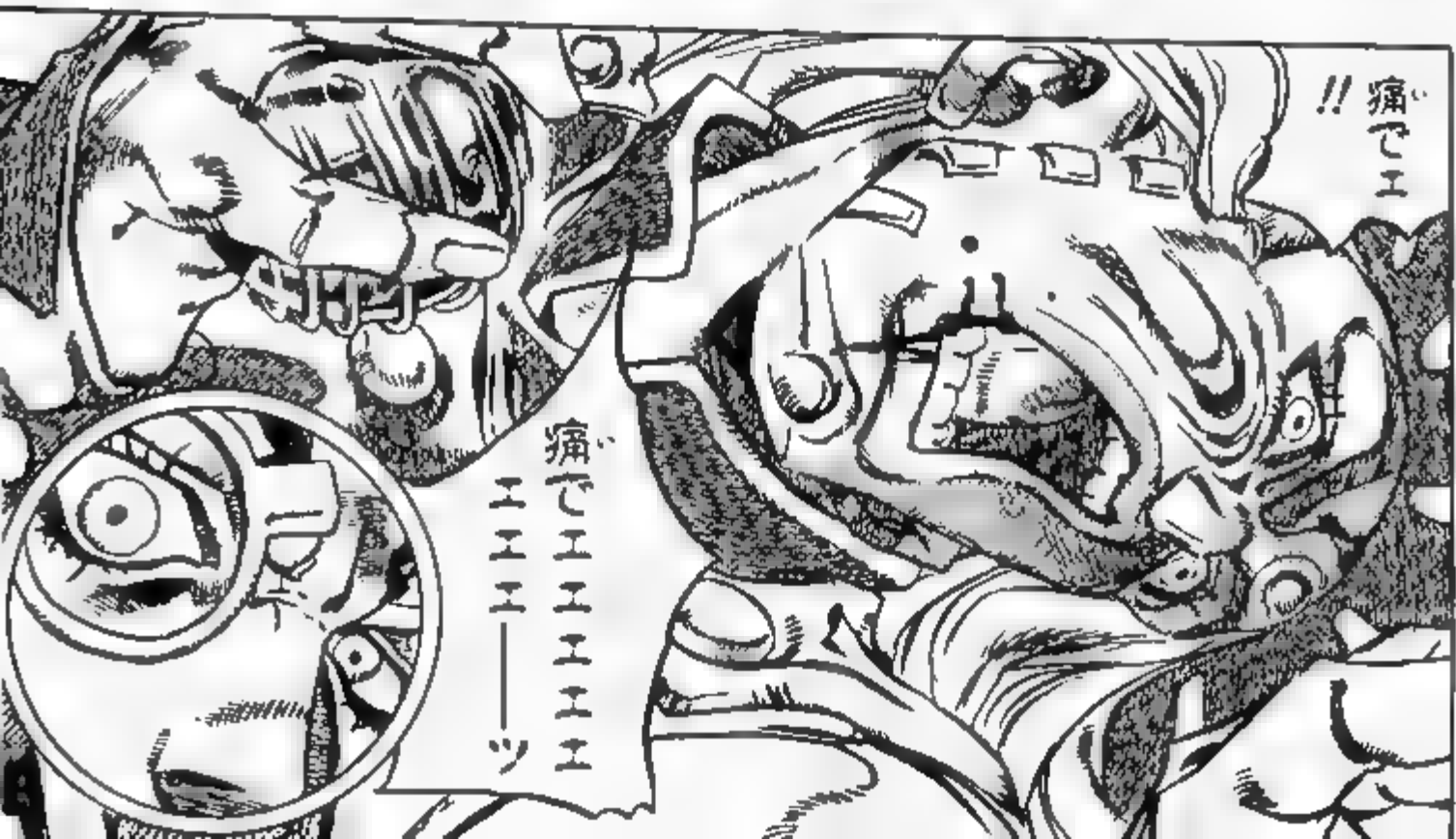
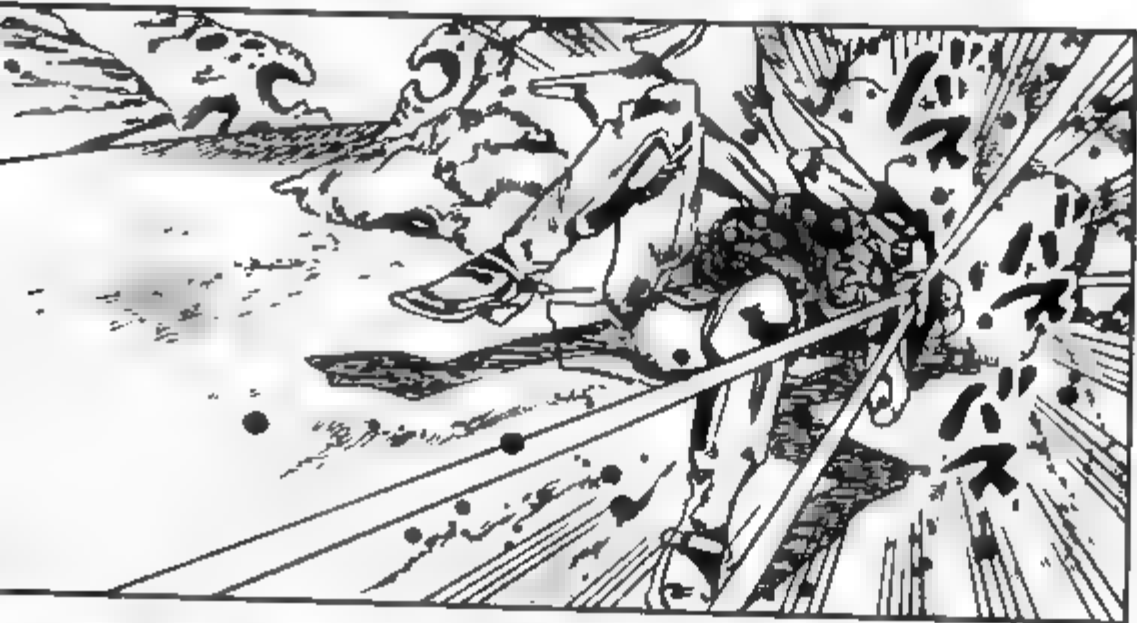
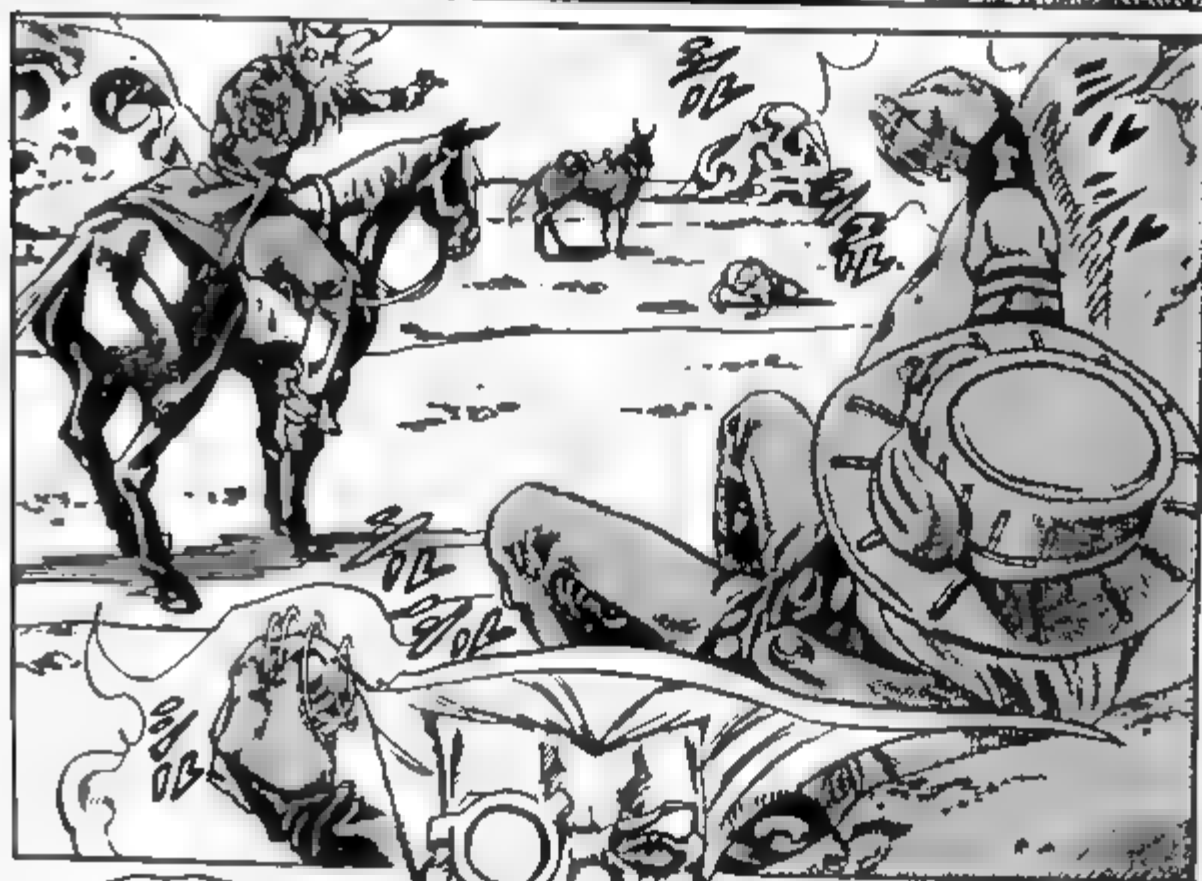
馬の脈拍が
分220回に上ってきた！
こんな場所で馬を
トップスピードで
走らせたら
ゴールまで もたないッ！

ド
いや！ジョニィ！
近寄せるなッ！
知らねーやつは
ドドドドドドド

ジャイロ あいつ 銃を出してるぞオオ――ッ
テロリストだアアアア――ッ

ぐっ

ドドドド
ドォ

バスバスバス

くっ くそオオオオッ!
てめえッ!
ガァァ!! 痛でええッ!!
「鉄球の回転」……
その回転で物質をけずり取ったりまた人体の筋肉を支配したりもする

自分の皮膚を硬くして
弾丸をはじいたりも
できるのか……
てめえ
うぐおおっ
くそーッ!!
てめえッ

捨てろ！ジャイロ・ツェペリ！

すぐに「それ」を手から捨てるんだ

さもなくば今度はおまえの友人とおまえの馬の方を撃つ

オレに向かって投げ飛ばしてもいいぜ

……オレの銃の方が速いってのが証明できるからな…

捨てろだと？この鉄球をか？

本当に捨てちゃっていいの？

……

捨てろって
そんなに言うならよ
オ～～～～
本当に
捨てちゃうぜエエ～～～
ポリ
ポリ
ポリ

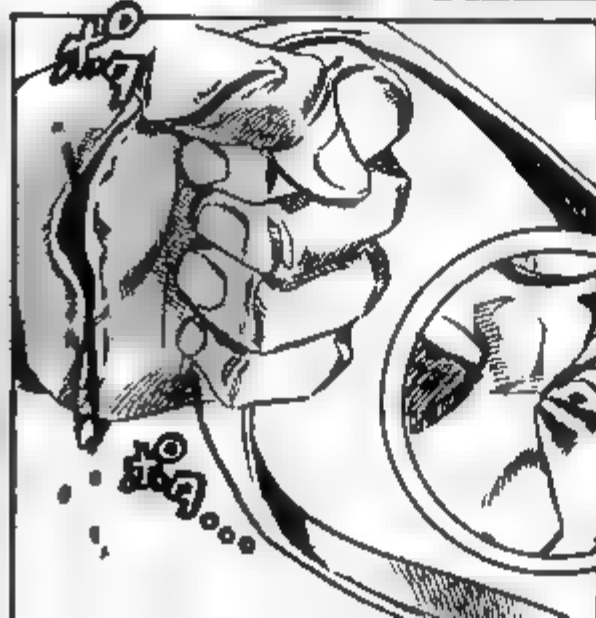
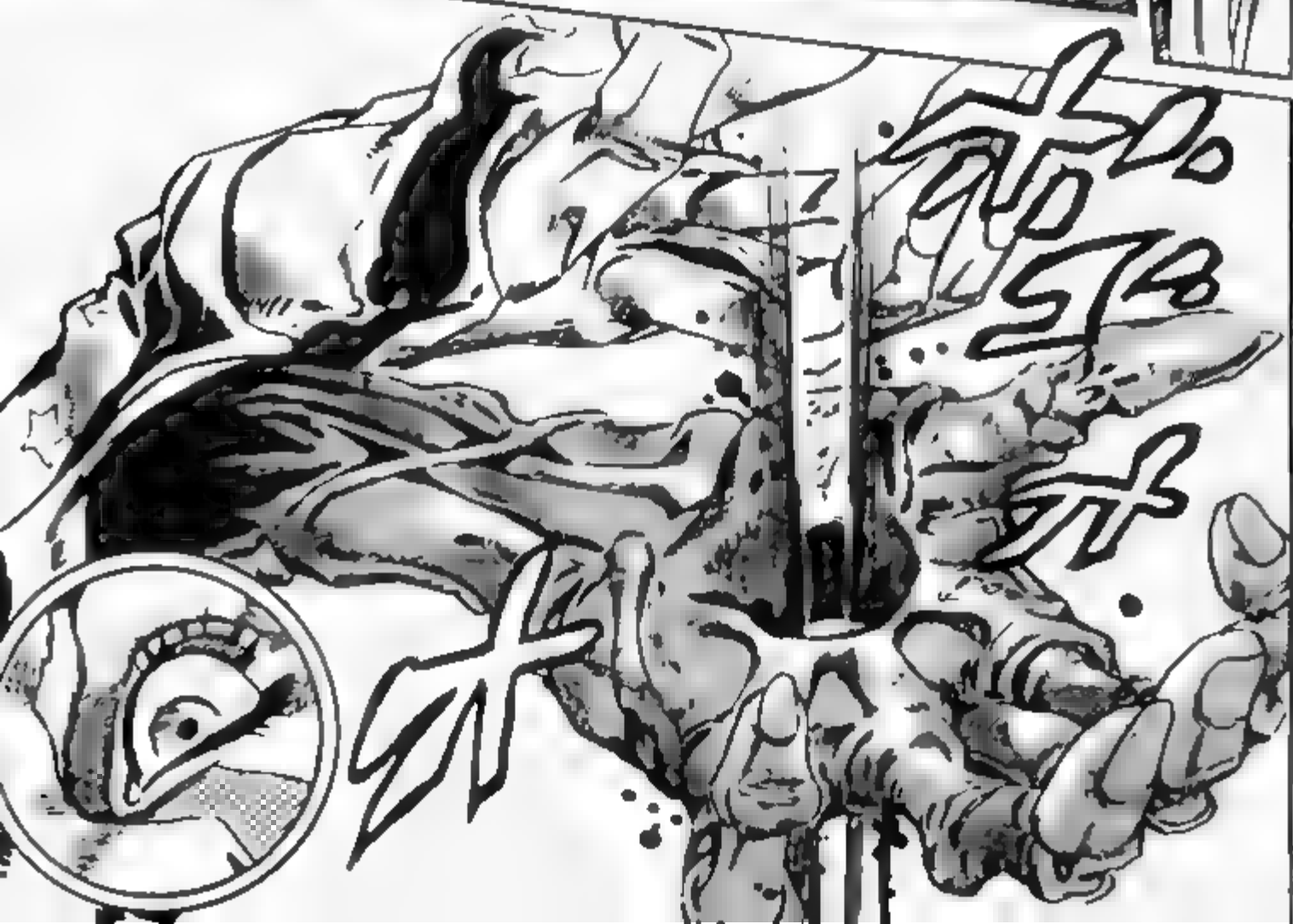
はッ…!
放した

ドゴーー

……
あんたの祖国って……いったい……ジャイロ……
テロリスト……
なんなんだ？
いくらこの大陸横断レースの勝利が「国際的な国の勝利の象徴」とはいっても……
激しすぎる…！
テロリストのあんたに対する攻撃が……

テロリストがなんであんたをこんな続けざま襲って来るんだ？
あんただけを追って来てる！
たかがレースじゃあないか！この間は「オエコモバ」そしてこの「シュトロハイム」！テロリストとあんたの国の関係ってなにかもっと深い……「深い因縁」みたいなものを感じる！
オレは「国王のしもべ」
このスティール・ボール・ラン レースにオレが勝てば
国王からの「恩赦」が出る！ただそれだけだ
オレは1位のまま大陸を横断する！なにかヤバイとおたくがそう思うならオレと別行動するといいぜ
……
ポク
ポク…

ちっ！
ケガしたか……
馬から落ちた時に
……
ポタ
でも
痛みはない……

な!?

なっ……
なんだああああああ
ジャ…ジャイロォォ 待てッ!!
待ってくれエエエ——ッ!!
ドドドド
ぼくの左手がッ!?
なんなんだッ
これは!?
みっ 見てくれエーっ
いきなり ぼくの手が
ああ!? !?
ドドドド

……はっ!!
え？
ダモッ
ダモモ
ダモッ
ダモモ
ダモッ
………

うわあああっ ああああっ
こ…これは!?
おい なんなんだよ?
大声でオレの名を呼んどいて…それで無視して地面とお話か?
ちっ 違うッ!
なんかいるんだ! 今 ぼ…ぼくの手の中に なにか入って行った!!
一回 左手から出て来て そして また入って行ったッ!
どこかケガでもしたのか?
い……
…いや
痛みはない 幻覚か!?
いや…そうじゃあない…心の中で感じる「幻覚」だとか「スタンド能力」とか そういうんじゃあない……

なにかがいる！

ぼくの「左手」の中に…

ぼくじゃあない誰かの「左手」が!?

ずっと中にいるッ！

い いつから？

その写真は約200メートル上空でレースを追尾する気球第3号から撮影されたものです
参加選手たちは2nd STAGEにおいておもに2つのルートに分かれ走行しています
参加選手が約800名砂漠越えルートを通過しましたが その写真の場所で なんと523名がリタイアしました
主な原因は土地の流砂による落馬転倒と思われ
死者数も68名に増えています大事故です

68名……
その場所は「悪魔の手のひら」と地元のアパッチ族は呼んでいます
場所といっても地面が流砂のように動いており 変化し彼らにも「悪魔の手のひら」が次にどこに現れるのか予測できない土地だとの事です
今回の この地形も6～7時間あまりでどこかへ消え失せました

地質学者たちは古代の隕石落下に関係のある土地だと推測していますが
どんな広さでどういう地質学的理由で土地が生き物のように動くのか？
誰も説明できません
アパッチ族は土地に近づく者は不幸になると信じ
——こう言っています
「悪魔の手のひら」が人間を選ぶ…
…と

この「土地」を1位で通過したのはジャイロ・ツェペリか？
はい
現在 気球は彼を見失っていますが依然 1位はジャイロ・ツェペリで同行者はジョニィ・ジョースター
ゴールであるモニュメント・バレーまで約20kmの地点付近と思われます

ジャイロ・ツェペリが1位で この「悪魔の手のひら」を通過したあと
彼が「何か」を見つけた様子は確認できなかったか？

……
「何か」…といいますと…？スティール様？

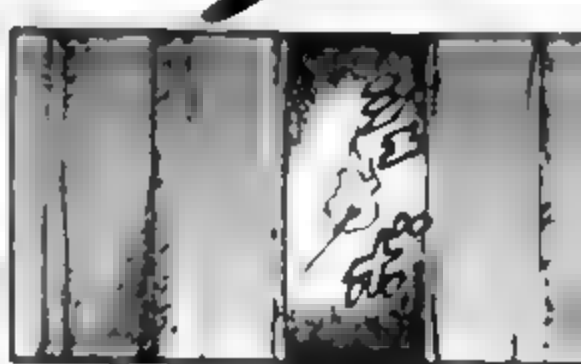
たとえば「死体」とかだ………

ジャイロ・ツェペリはこの「土地」で人間の「死体」を見つけている可能性がある

調べろ

予想では「死体」は「ミイラ化」している

ジャイロ・ツェペリがそれを持ってレースをしているのかどうかを上空から調べるのだ

カバンの中とか馬のどこかに隠しているのかもしれない……

はっきり宣言する！
我々は
「スティール・ボール・ラン」
レースをなんとしても
成功させる！
それだけが
目的だ！
だが今は調査を
すればいいんだ…
ただ ジャイロの
調査をな
かしこまり
ました
今の会話……
ひとつ
訂正しておこう
スティール!!

ジャイロ・ツェペリは
見つけたのだよ――

ジャイロ・ツェペリがこのレースに参加した目的は！
我々と同じ様に……
その死体を見つけるためだと？
それは今のところわからない
レース中彼は偶然「死体」を見つけたのかもしれないし
あるいは「死体」を見つけた事自体まだジャイロ・ツェペリ自身気づいてないのかもしれない

ちょっと待ってくれ……
ジャイロ・ツェペリが何者か知らんが……
そして わたしはこのレースで あなた方に全面的に協力すると約束はしたが……
始末だとう？
わたしのレース上で「殺人」が行われるなんて聞いていないぞッ！
ジャイロ・ツェペリを始末といったのか!!「死体」を捜すだけじゃあないのかッ！話が違って来ているッ！
いいかね！スティール君
あの「死体」を手に入れる事が「正義」だ！
そのためにはどんな手段でもとる！
歴史上いかなる権力よりもどんな財宝よりも人類が待ち望んでいた「死体」だッ！何ものにも優先するッ！
それは最終的に我々が必ず手に入れるッ！

TERRARVM
TERRARVM

……
スティール・ボール・ラン『レース』を成功させたまえ…
スティール君！
この『地図』の このルートを通過する『レース』を！
人間が大勢集まり！この『ルート』を通過すれば！その中の『能力』のある誰かがこの大地にちらばる『死体』を見つけ集め出してくれるッ！それだけは はっきりしている！

そして「友人」だと!? 言葉に気をつけろ!
スティーブン・スティール! この「レース」は このわたしがいなければ 開催すら出来なかった ものなのだからな～～～
……わかりました
我が合衆国…
…………大統領……

失礼します みなさま コーヒーが入りました
入るなッ！ まだ入室許可は出ていないッ！
あっ！

大統領！
これは わたしの妻です…
なにも知らないもので…誠に申しわけござ…
もっ…申しわけございません！

……
気をつけたまえ
いや……
わたしの事ではなく
君の若く美しい
奥方のことだよ
頭の上だ
!?

ゴト
ゴン
ゴト
!?
……
ゴッ
ゴン
わたしの「部下」が行う事は……スティール君
「作戦」というのだよ
「殺人」ではない……わたしが下す「命令」のことはな

屋根の上にも……すでに……
ガタ
ガターン
ガタ
この人たちの「部下」が……それにしてもなぜ……
濡れてないの…？
ガターン
このポットいっぱいに入っていた……
ガタターン
「コーヒー」は……!?
ザパラ ザパラ
ザパラ
なあジョニィ……
ザパラッ
ザパラッ
ザパラッ

「オペラ」ってよォ―――見たことあっか？おたく
「オペラ」
オペラ？
「音楽」の？セリフを言えば済むのになぜかイキナリ歌い出して状況を説明するあの演劇の事か？
……ないけど
なぜ そんなこと聞く？
素朴な疑問…
オペラを見るから「オペラグラス」っていうんだよな？
でも あれよォー舞台で歌ってるヤツらさあ体重120kgとか150kg超とかゆー巨体じゃん
ああ…だから いい声出るんだろーね
なんでオペラグラス使ってそいつら見るわけ？
パカラ
パカラ
いらないじゃん
でかいんだから

ハデーな舞台衣装のボタンアップにして
はじけ飛びそーだなあーとか見るわけ？
確かに…いわれりゃあそーだね
でもてゆーか！
みな同じ体型だからアップで見ないとキャラ見分けがつかないとかァ～ッ
ニヨホハホハハハッ！
ジョニィ！オメーゆーじゃん！
あそこがモニュメント・バレーだ！
あと1～2時間でゴールが見えてくる
見ろジャイロ！
加速するか！
いや！ペースはこのままだ
一着は十分オレたちだぜ

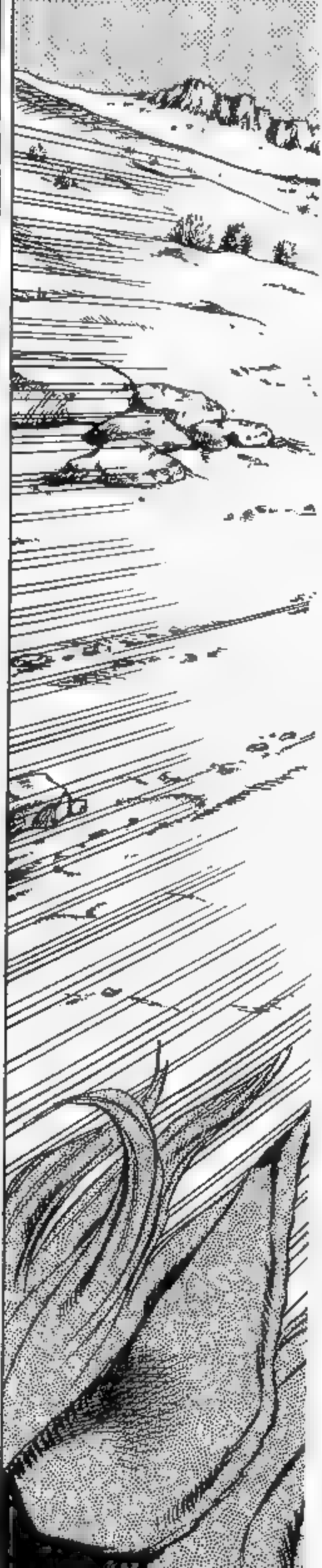
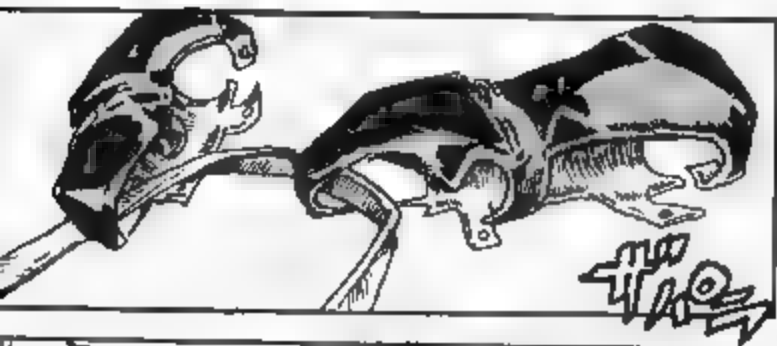
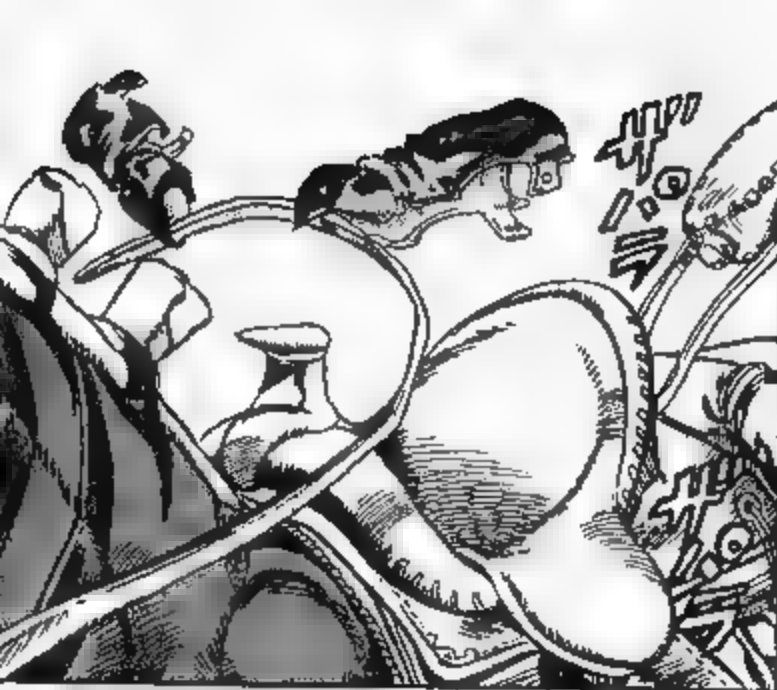
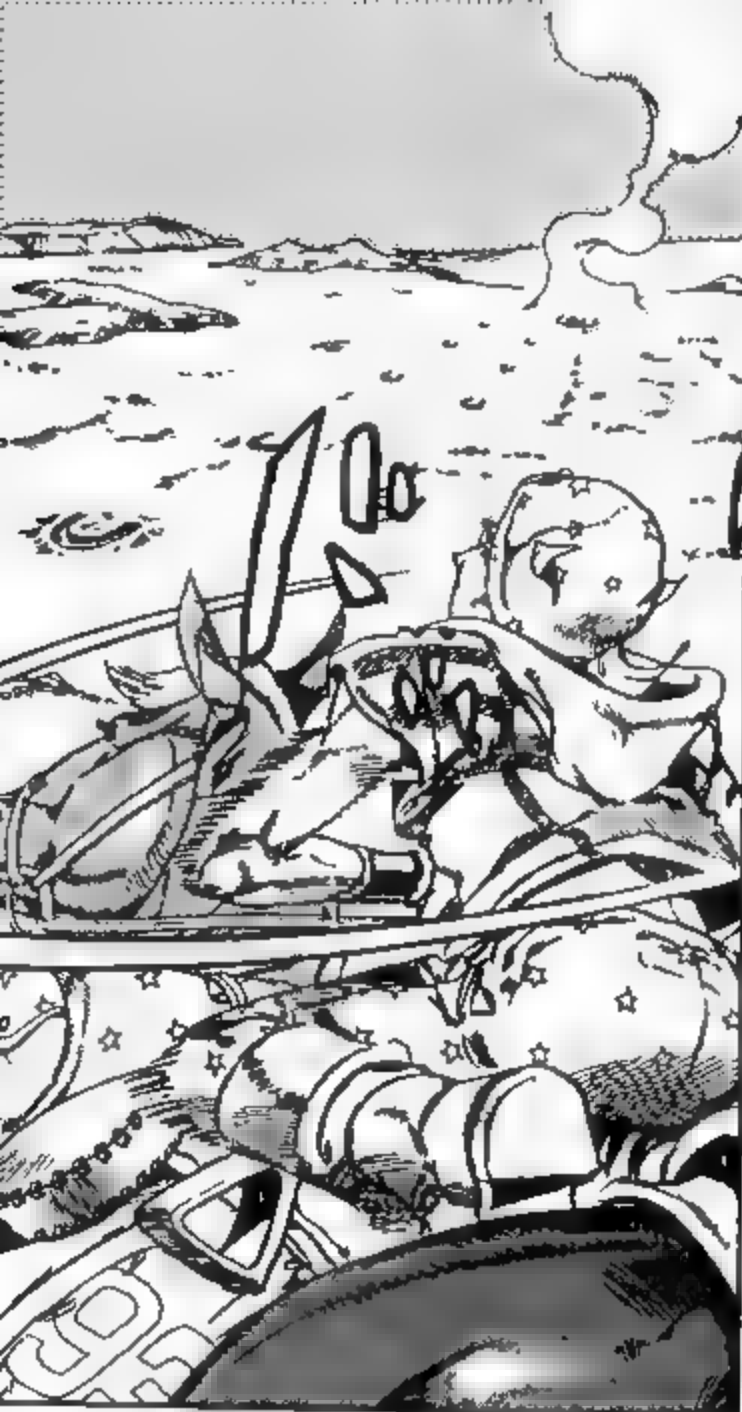
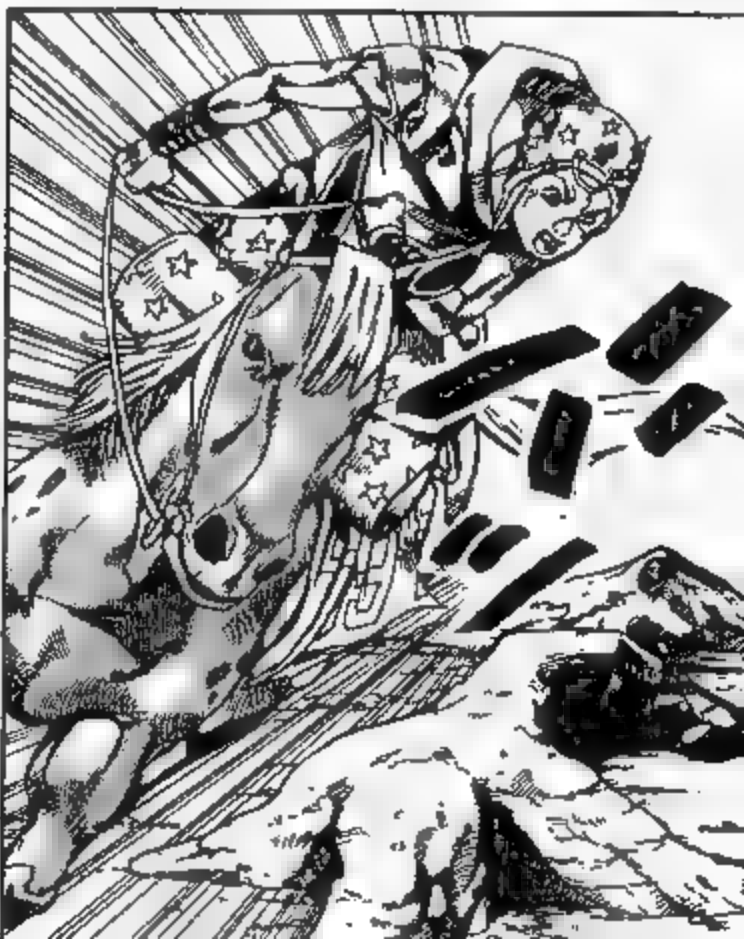
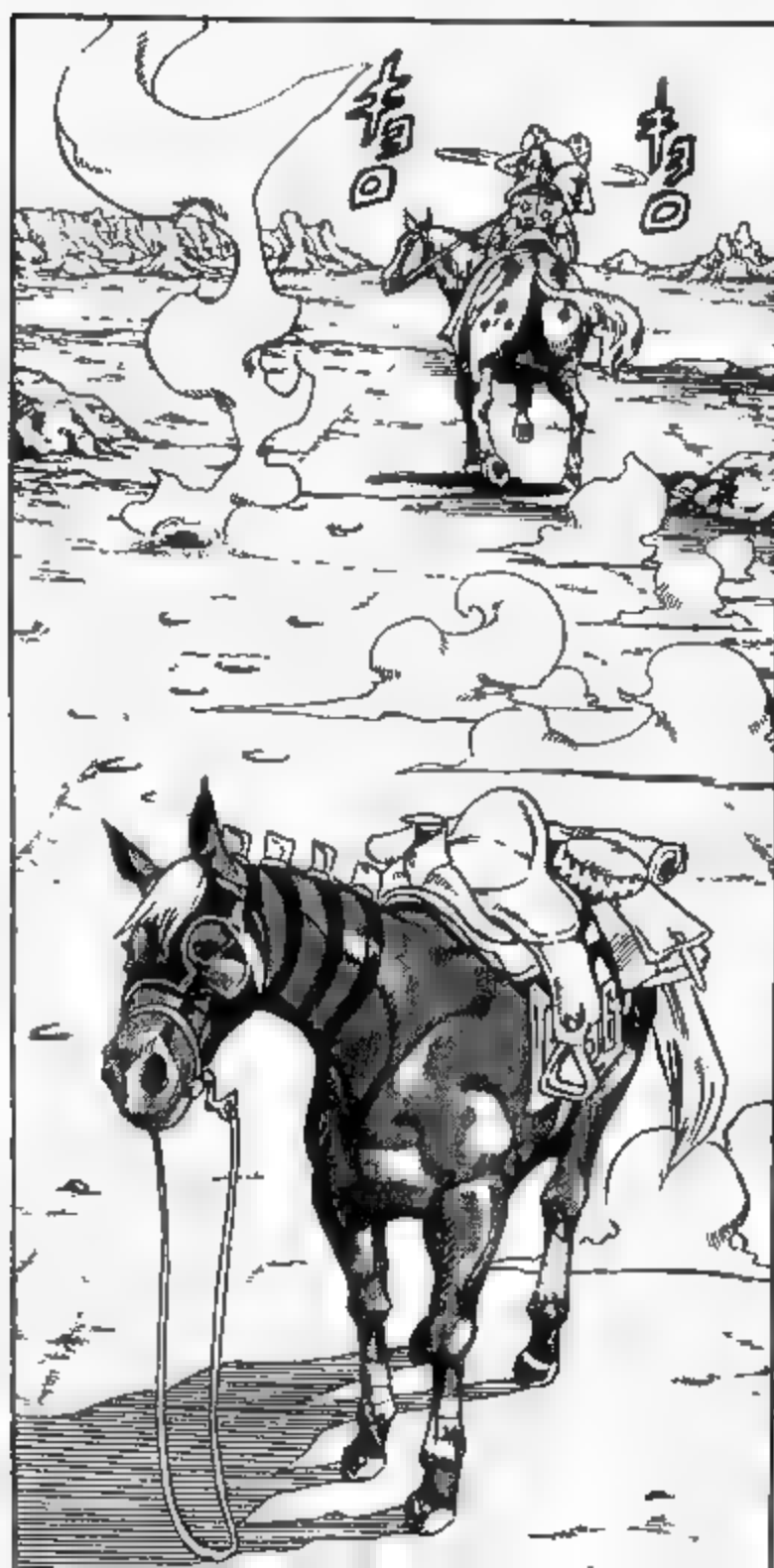
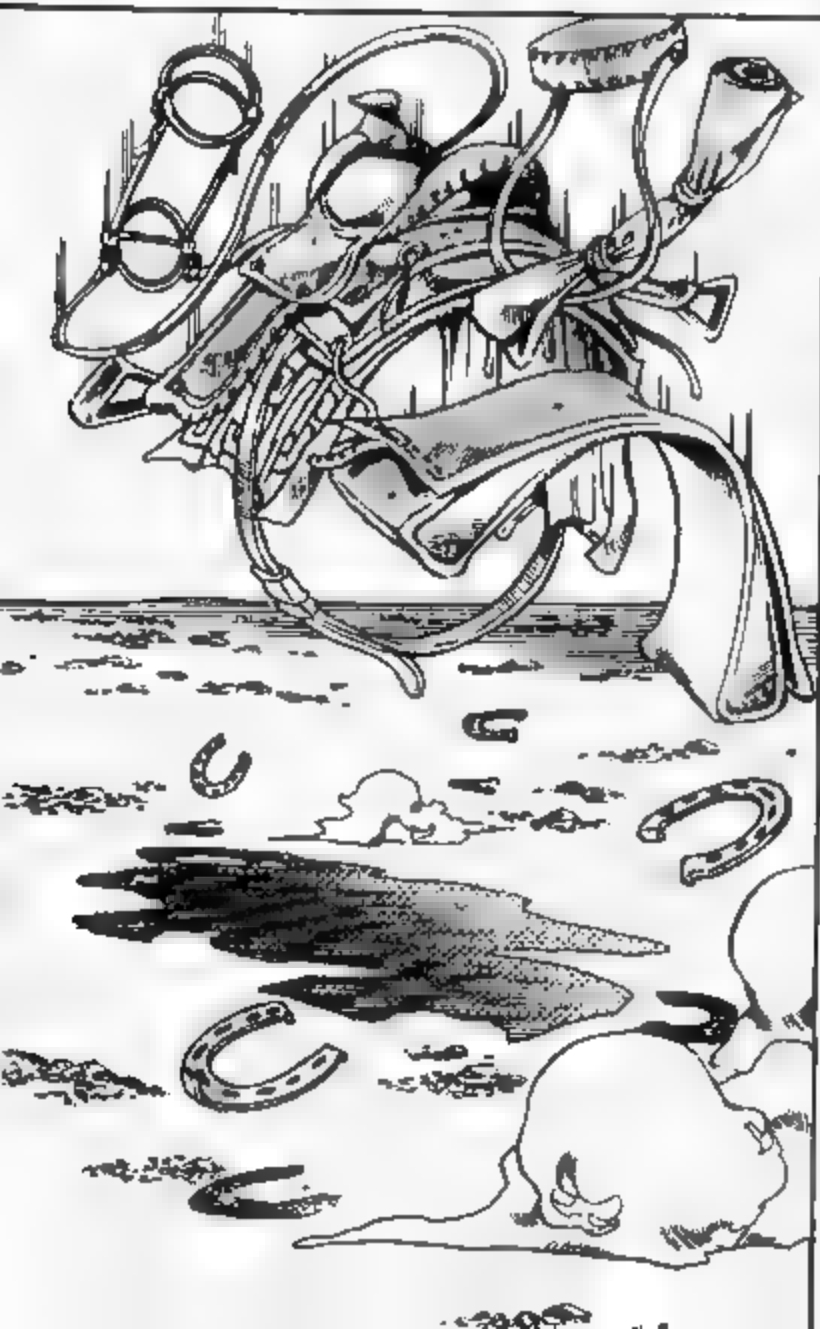
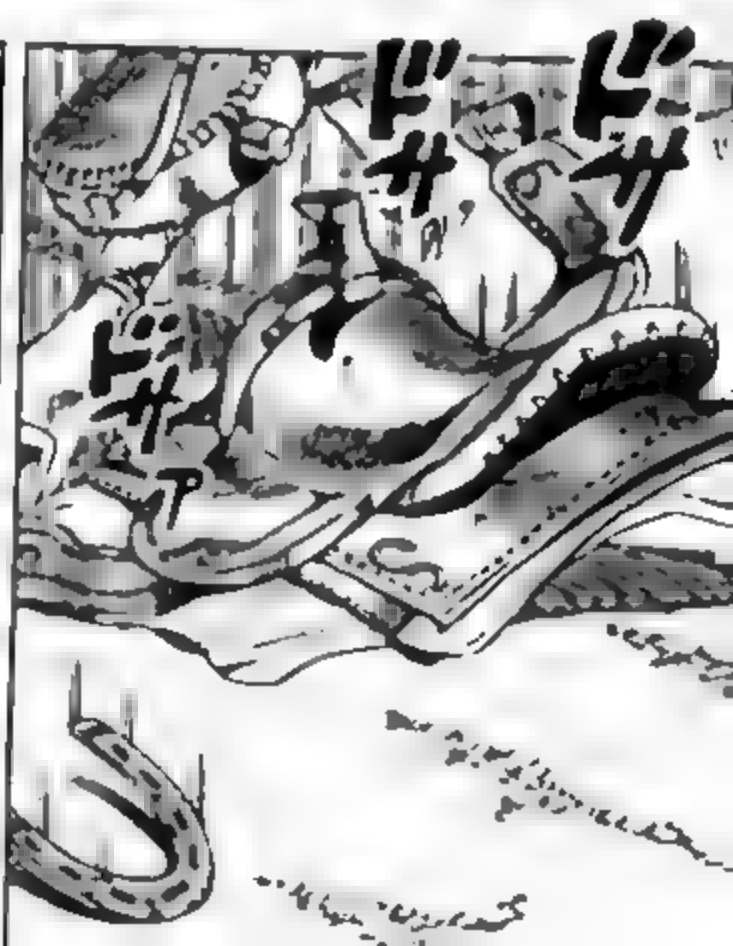
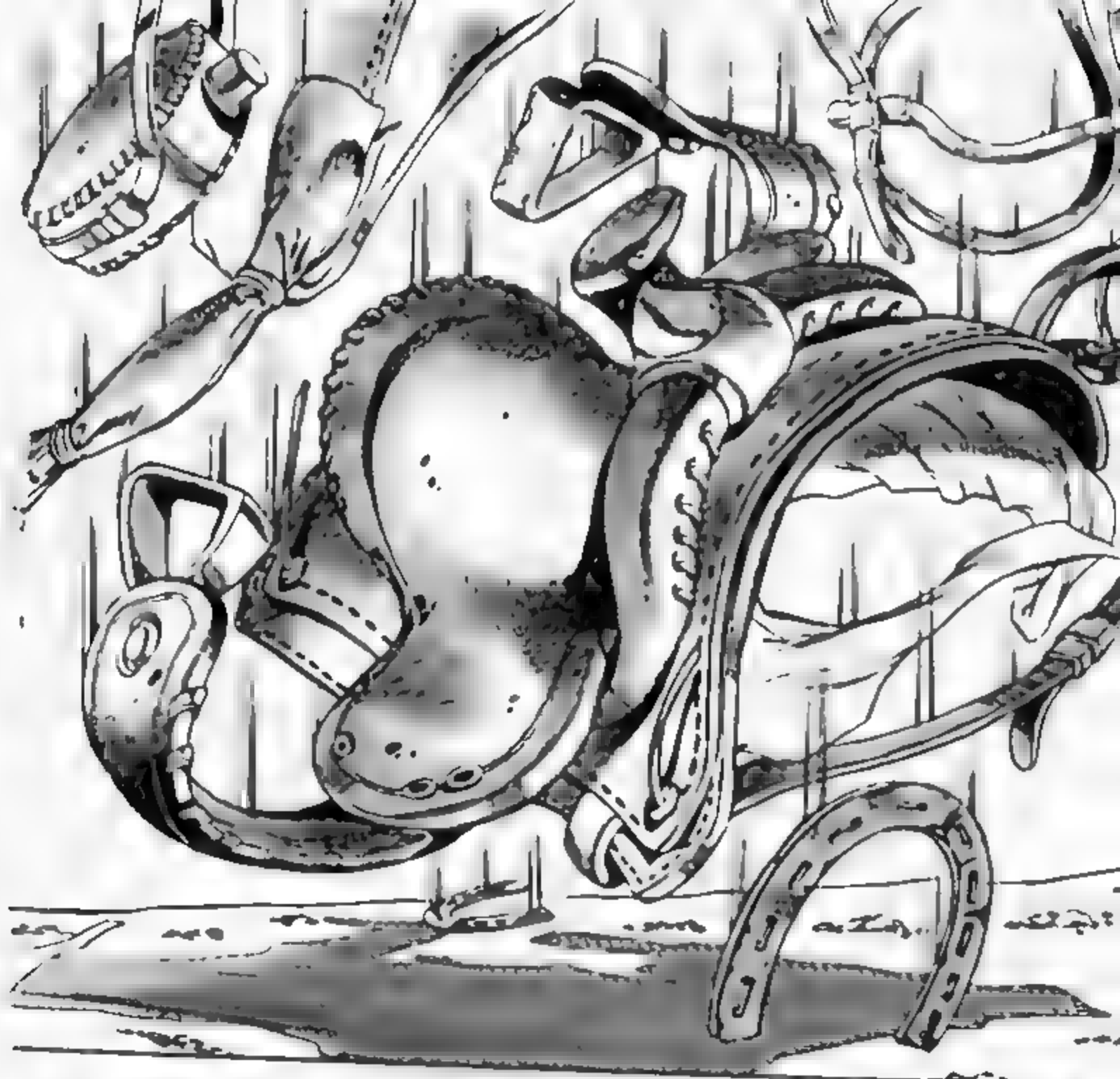
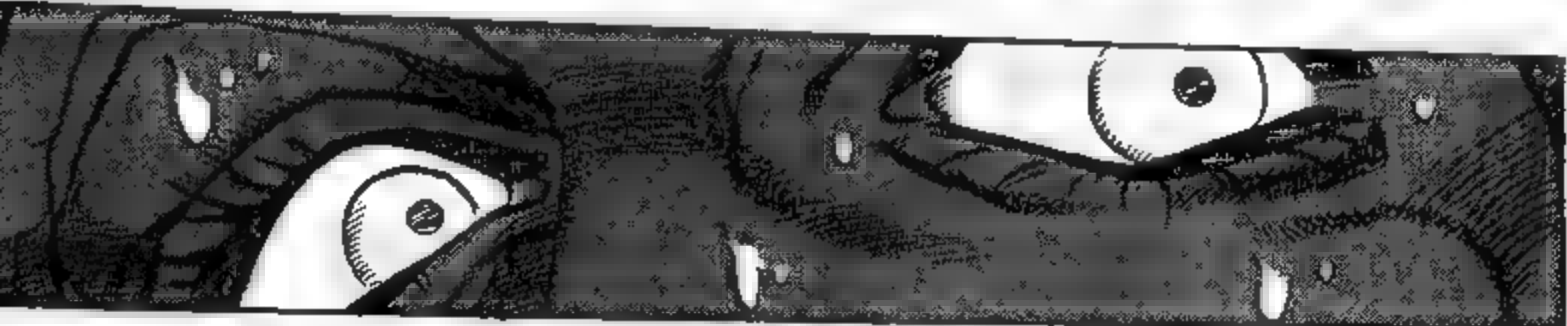
……ジャイロ!?
ジャ……!!
ジャイロッ!?

どうした!?
ジャイロ・・・
どこだ!?
ジャイロ
どこだ――ッ

落馬!!
ジャイロが
落馬した!?

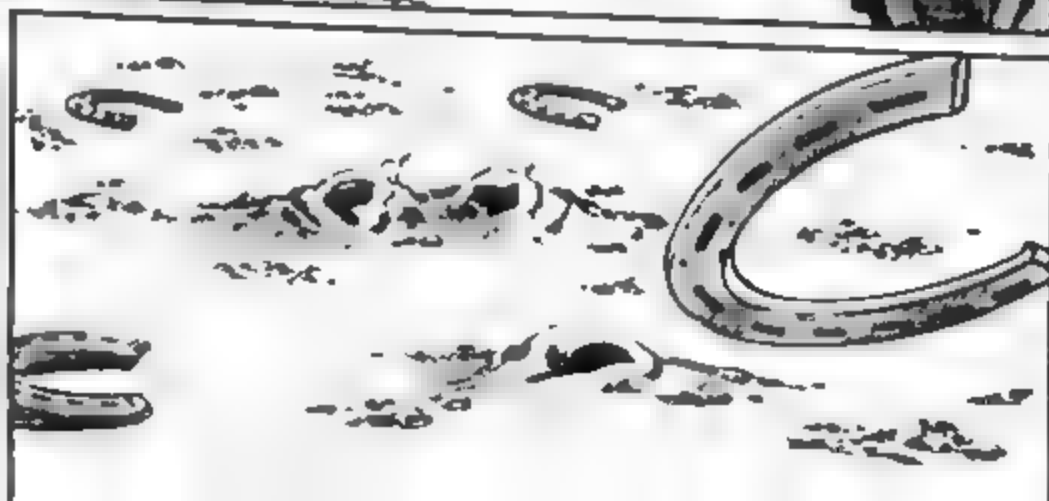
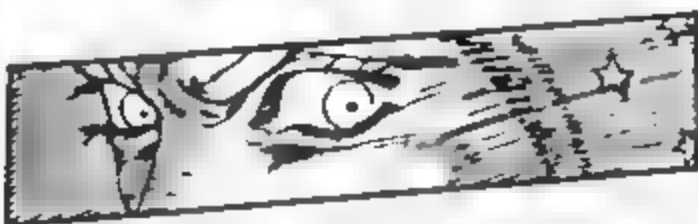
まさか…どこかに地面の裂目が……!!
穴にでも落ちたか!?
そして頭がどこかを!?

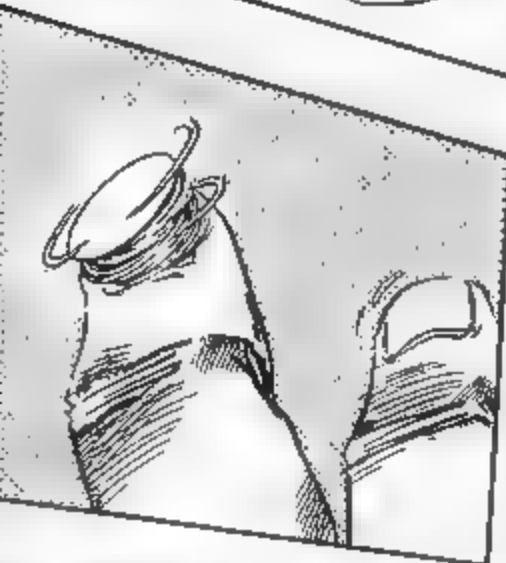
ジャイロ
返事(へんじ)しろォーーッ!!
どこだーーッ
ジャイロォオーーッ

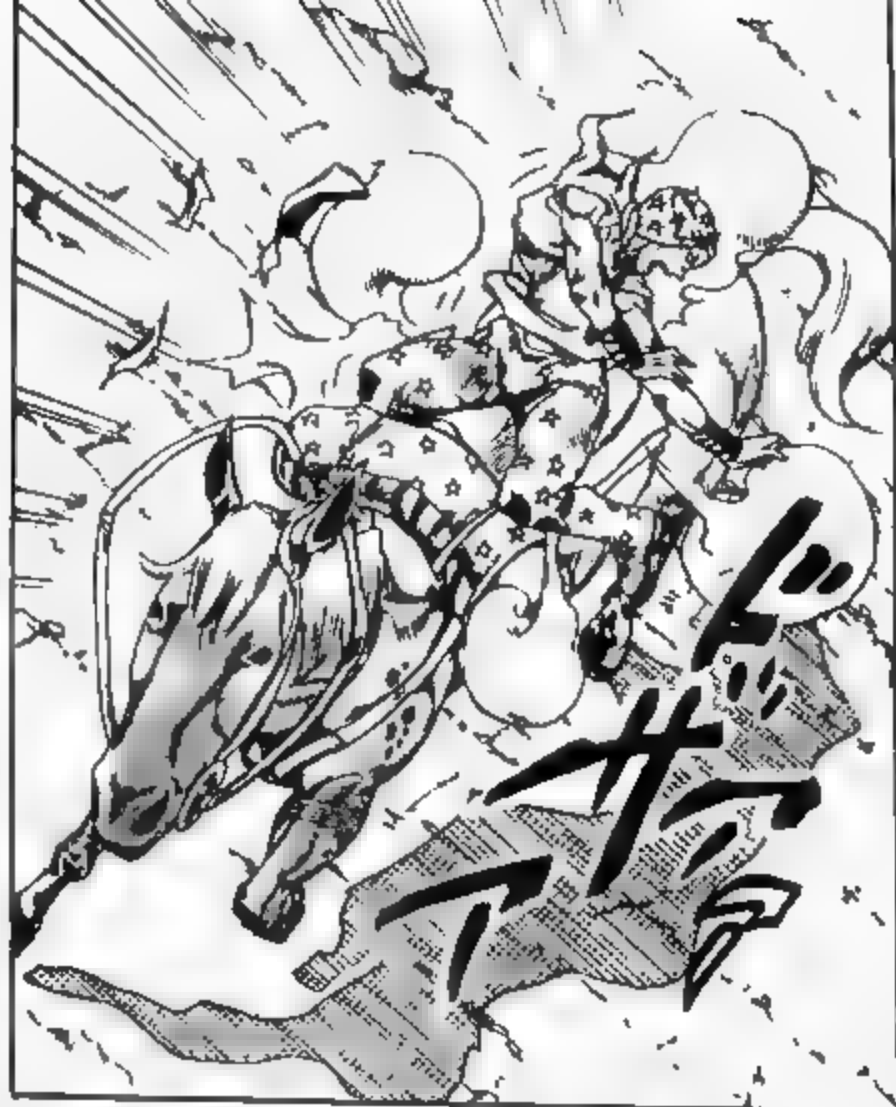
ドサッ
ドサ
ドサァ
ドサ
ァァー…

馬が!!
ジャイロの馬も!?
ど…
どこだ!?
「敵」だ!!……
……攻撃されている!
……馬だけが…ジャイロの馬だけが…
消えた…でも どうやって!?
ジャイロがやられた!

返事しろオオオオオ

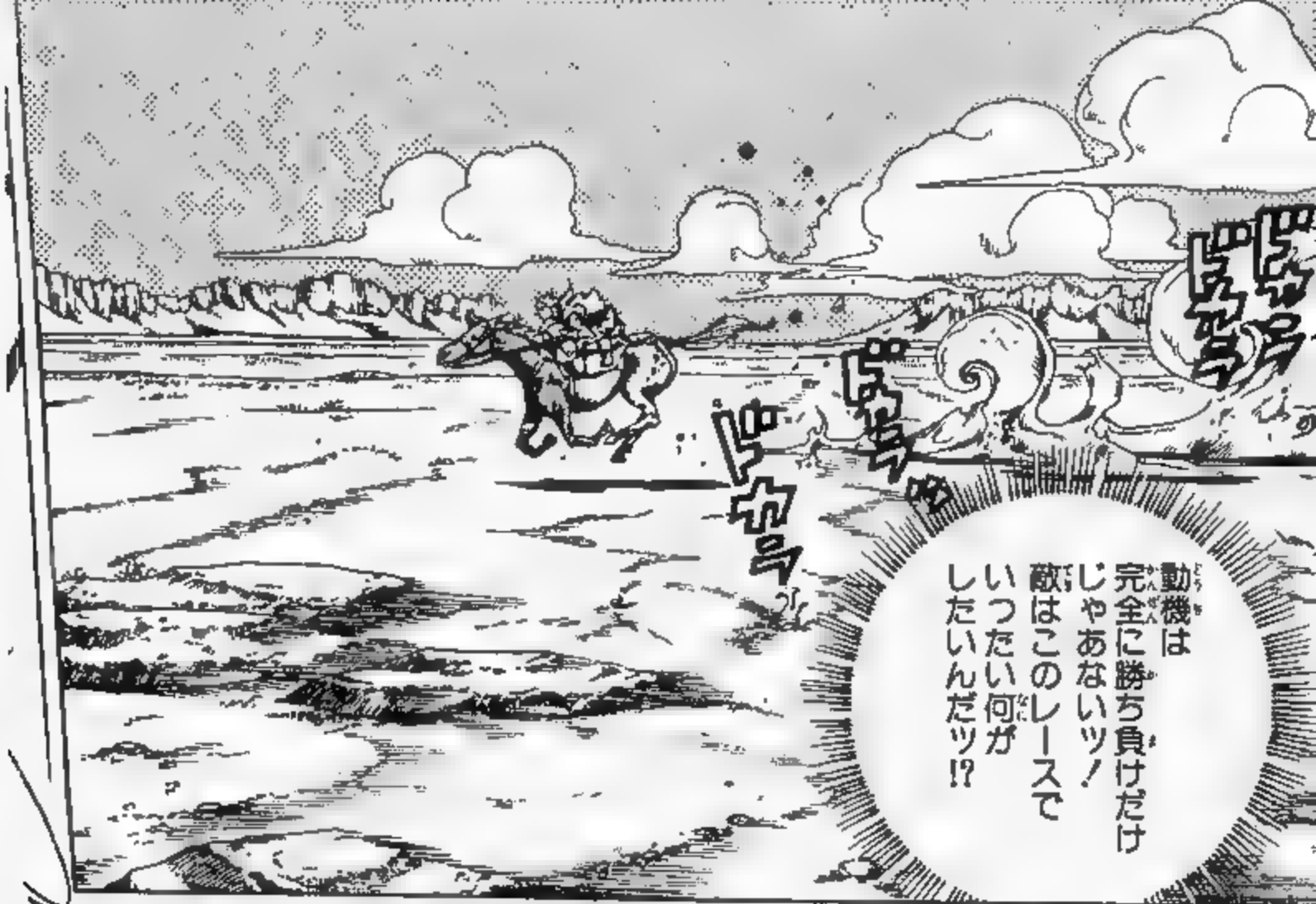
どこにいるう!!
ジャイロォ

バス
バス
バスッ
バス

ボ
ド
なんなんだ!?
荷物まで……
ないッ！どんどんなくなって行くッ！

なにイイイ――ッ
「敵」は空からだッ！
なぜか「敵」は「上」にいるッ！

なんだ…!?
この力は!?
なにがいるんだ!? 上にッ!?
どこだ!? どこにいる
よく見えないッ!

うりゃああああああ

ドバァァ
なんなんだ!? どういう事だ!? …見えなかった！
…だが空からくる!! これは「スタンド使い」だ!!
そしてジャイロ！ どこだ!? どこへ行った!? しかも やはりこのレースッ！ 単なる勝ち負け目的のレース じゃあなかったッ！

殺人だと？言葉に気をつけろ
いいか……これは"作戦"というのだよスティル君

#26 牙(タスク) その②
ぼくも!
標的になっているッ!!
敵の目的はジャイロだけじゃあないッ!
ドドドド
ドガラッドガラッ!!

動機は
完全に勝ち負けだけじゃあないッ！
敵はこのレースでいったい何がしたいんだッ!?
『気球』
!?
今は見えないがこの空のどこかに「気球」がいるのかッ!?
「雲の上」！
まさかそんな所からここを攻撃して来ているのか――ッ!!

ガン

なっ!?
ぼくの馬も消えたぁあああああっ!

ド

なんなんだ!!?
敵はどこだ!!?

くそっ!! どうやっているんだッ!!?

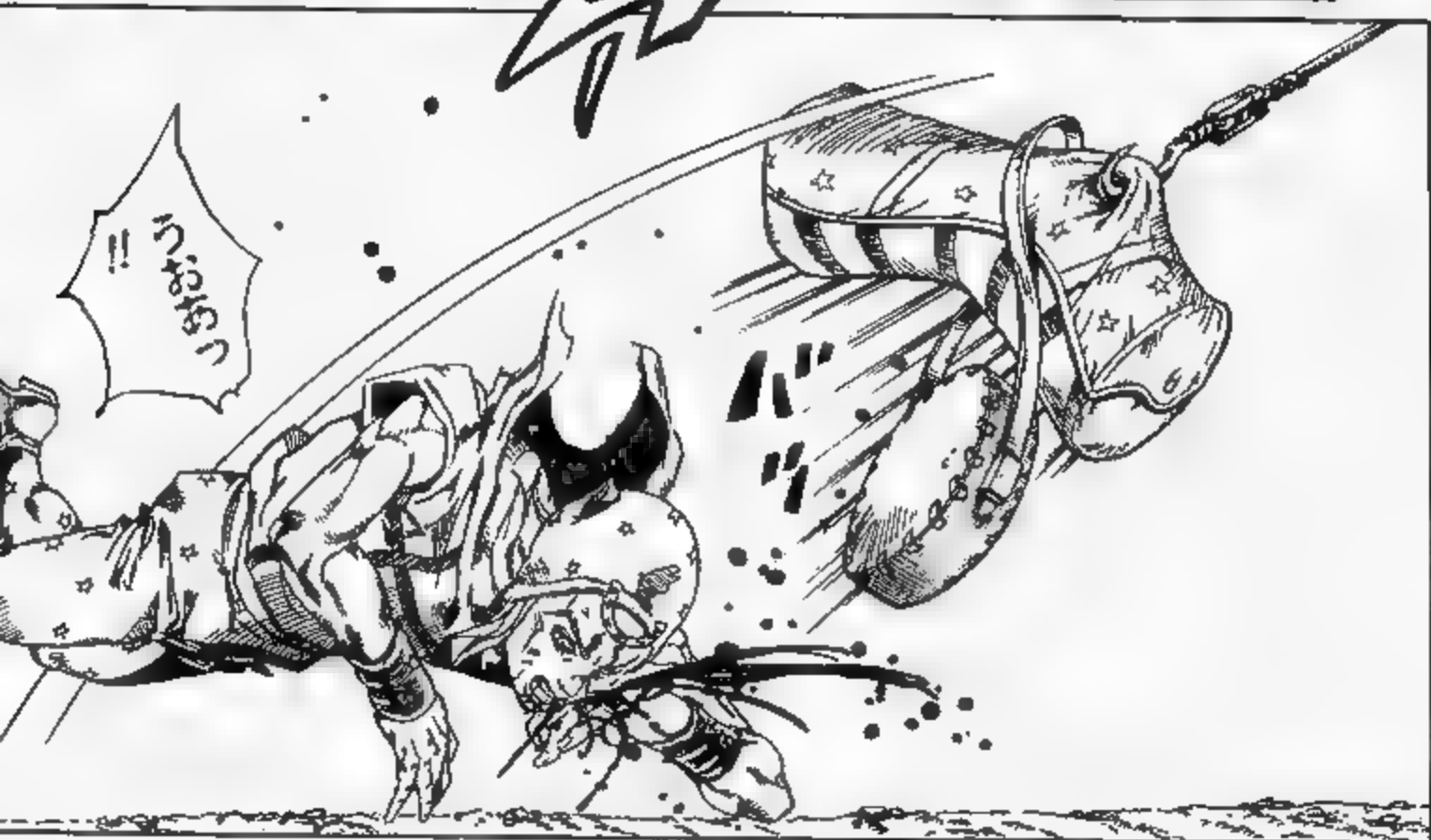
シャイロはどこへ行ったッ!!?

う

キリ
キリ
キリ
キリ
キリ
えッ!?
ドリガ
ズル
ズル
うおおっ
うがあっ!!
は…
羽根から!!
飛んでた鳥の
ぬけ落ちたヤツか!?
な…なんだ!!
羽根の中からッ!
ズル
ズル
こ……
これはッ!!?

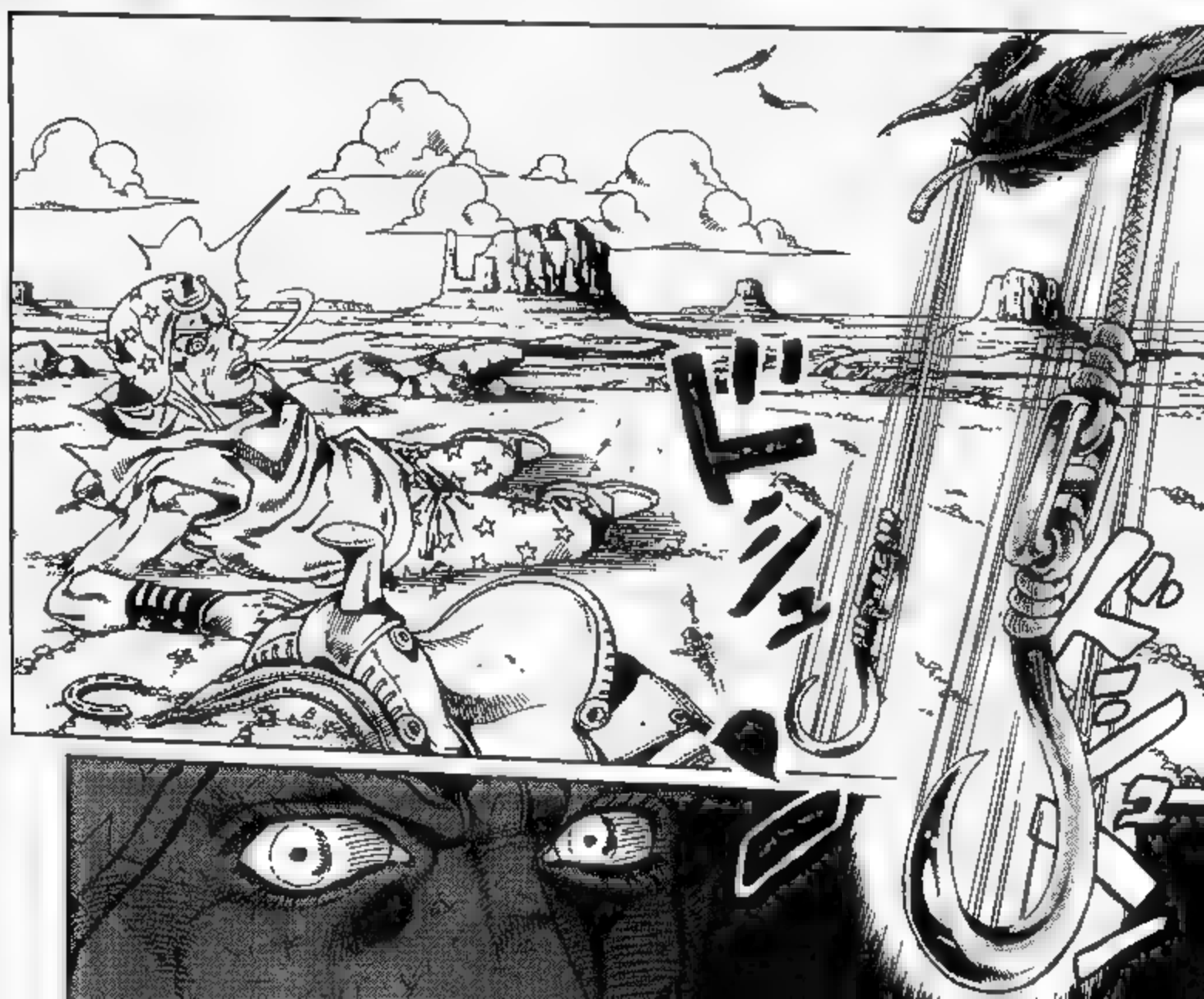
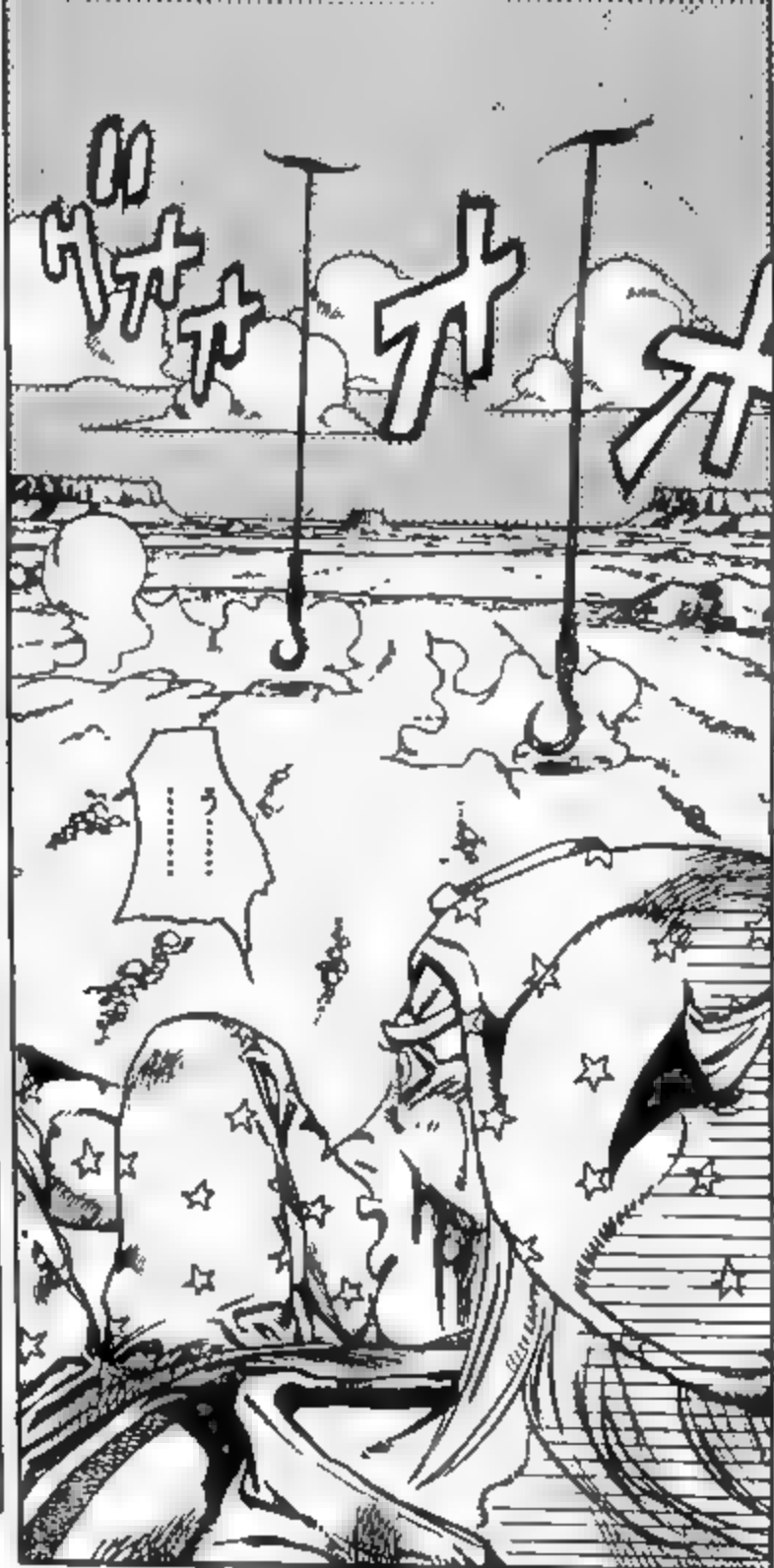
うおおりゃあああ
ガキ
ドドドド
ガシィ
きっ
切れないッ
ワ…ワイアーかッ!!
羽根の中から金属のようなワイアーとカギ針がッ!
ギリギリ
ギリ
うおおおおおおお
おおおお

うおおっ!!

バッ

鳥の羽根の中ヘッ！
荷物ガッ！

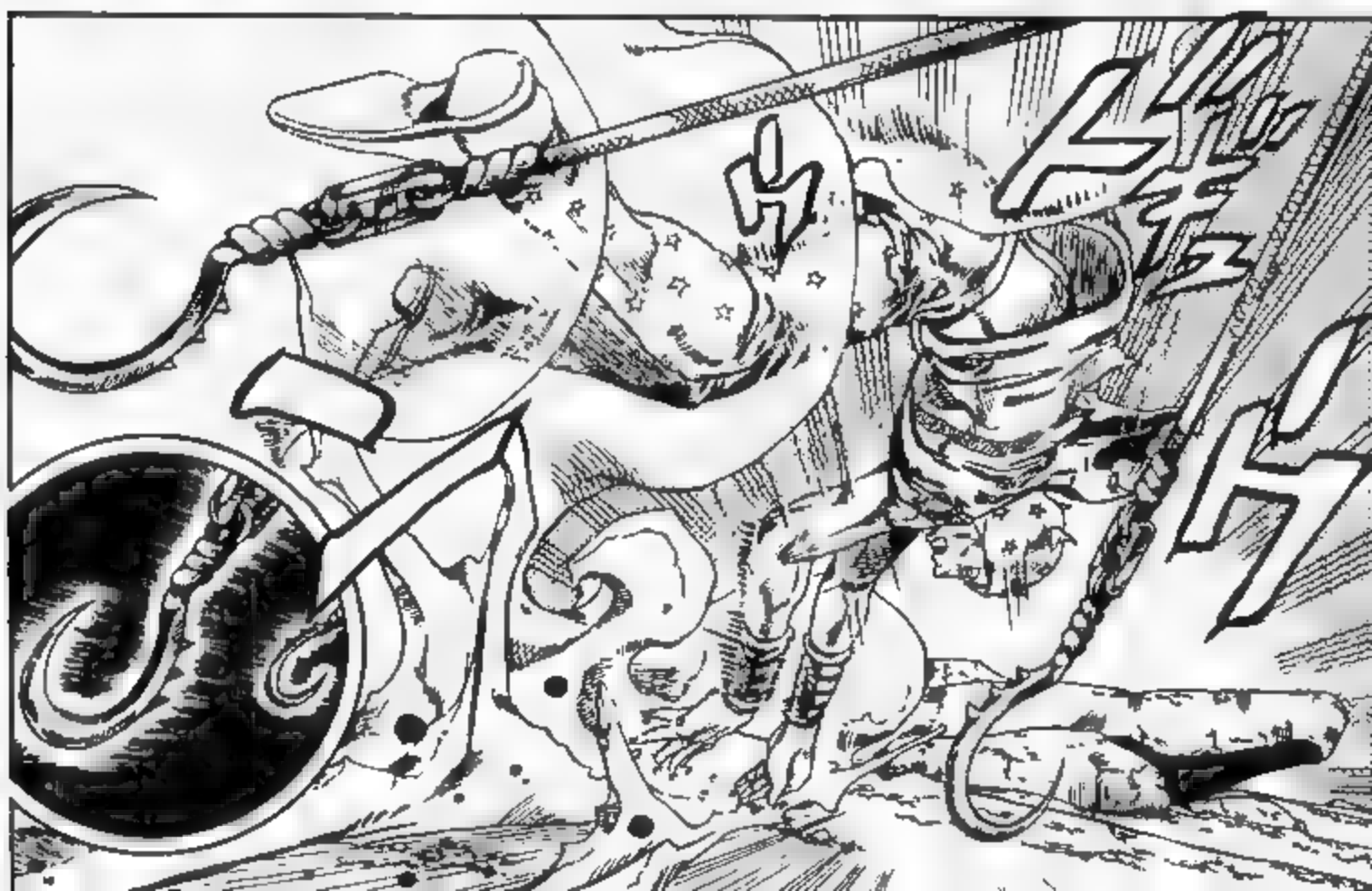
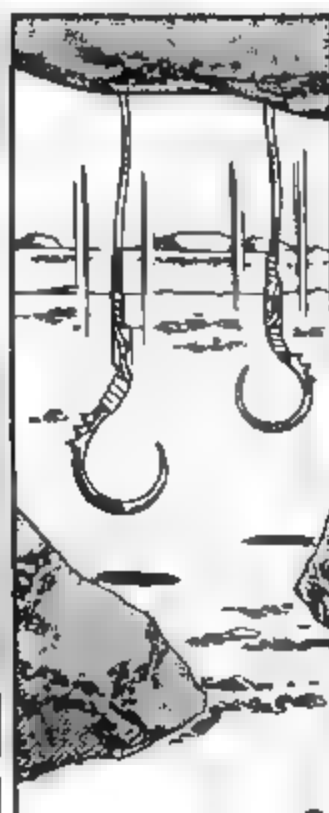
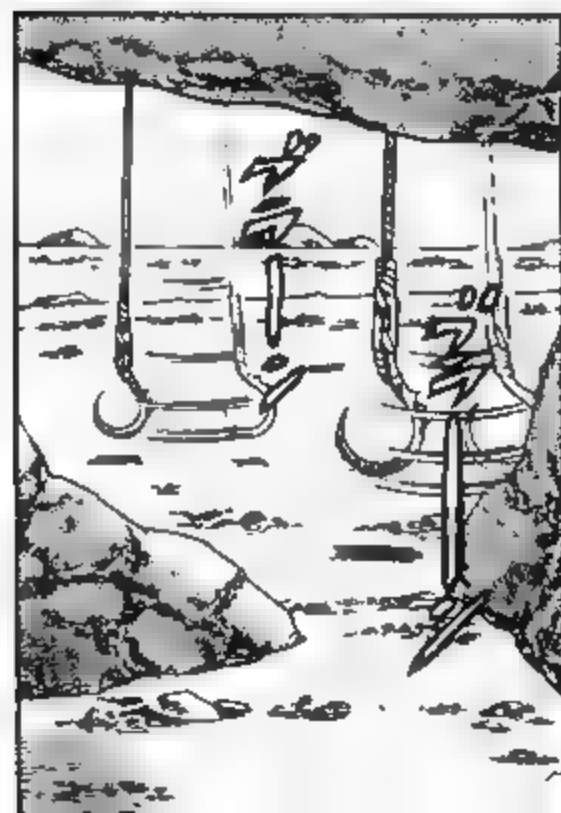
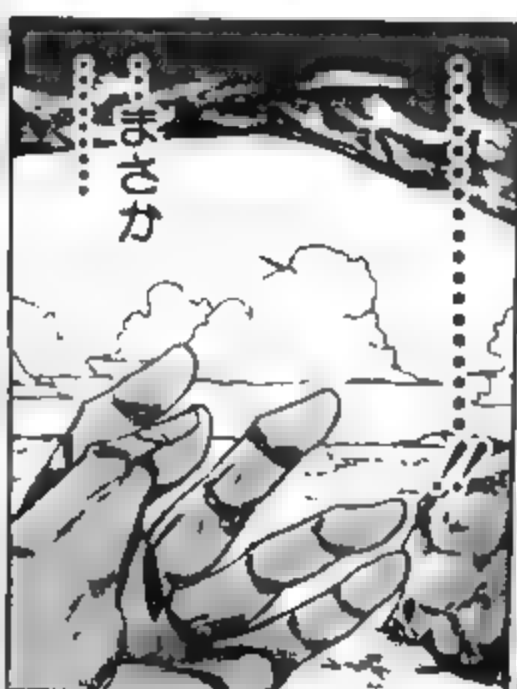
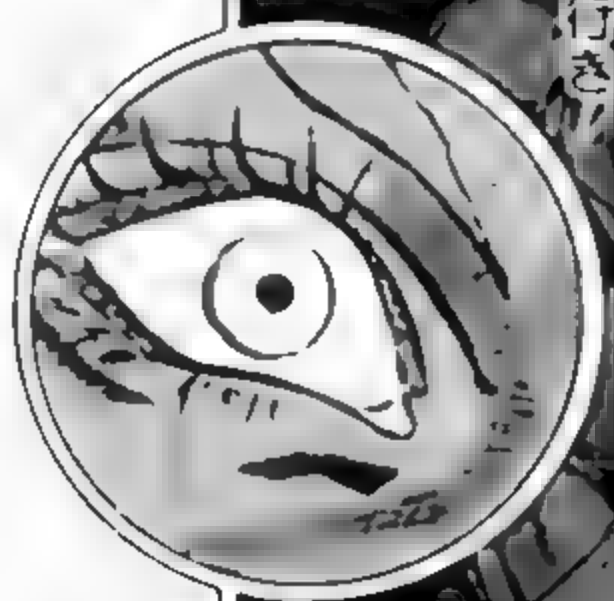
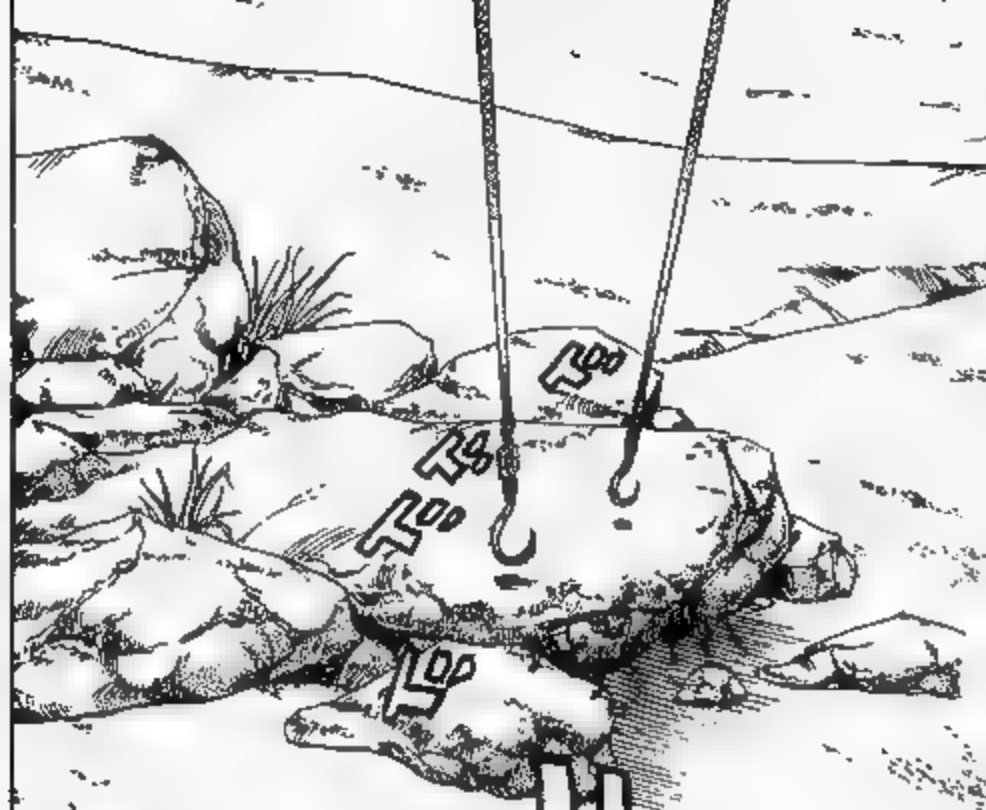
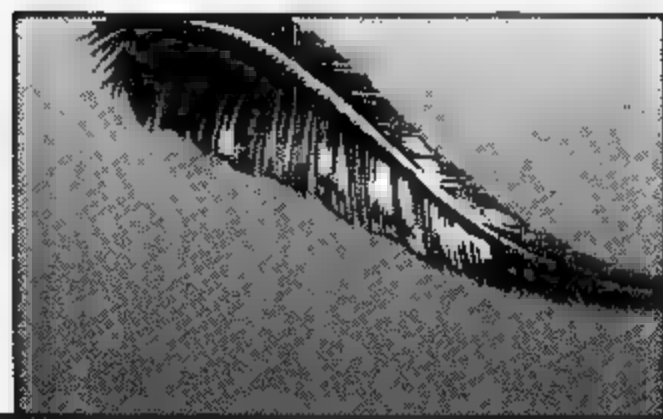
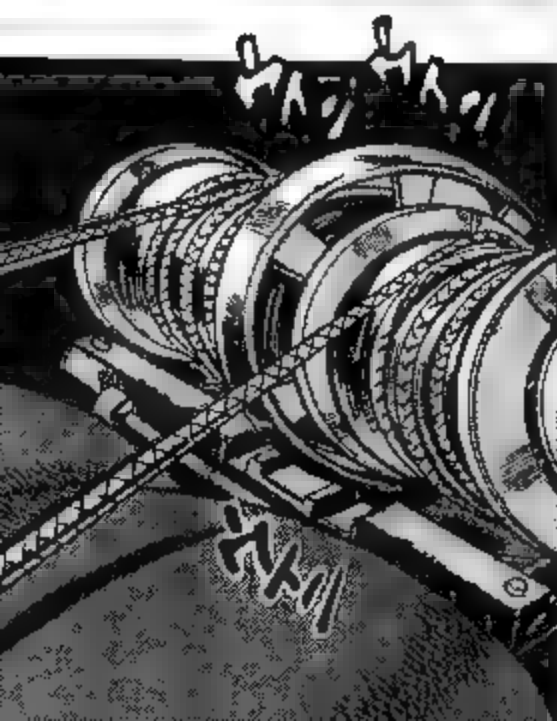
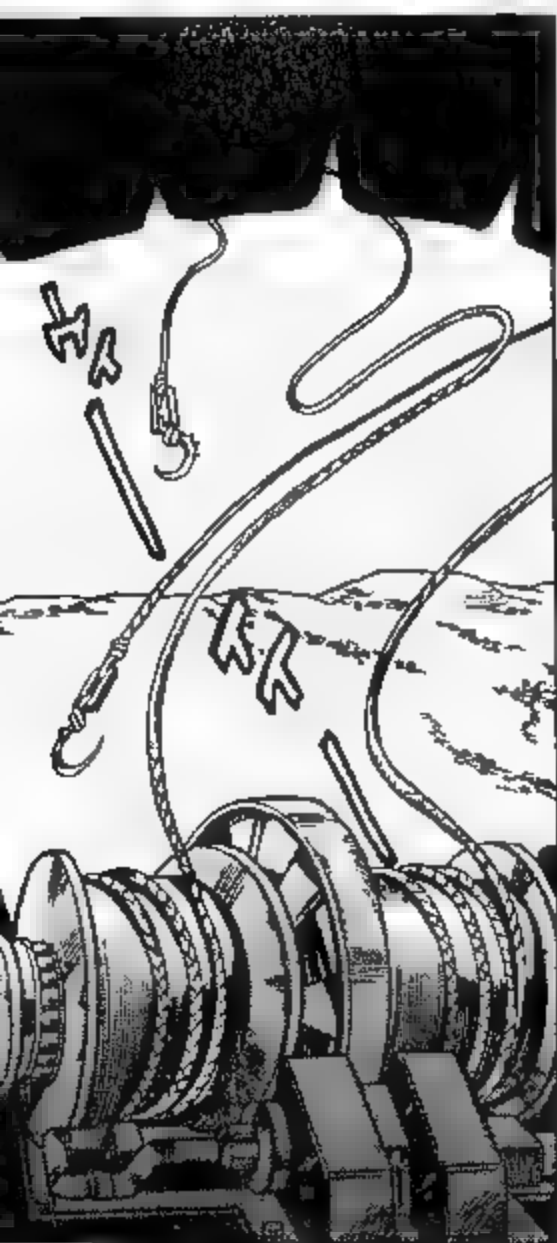
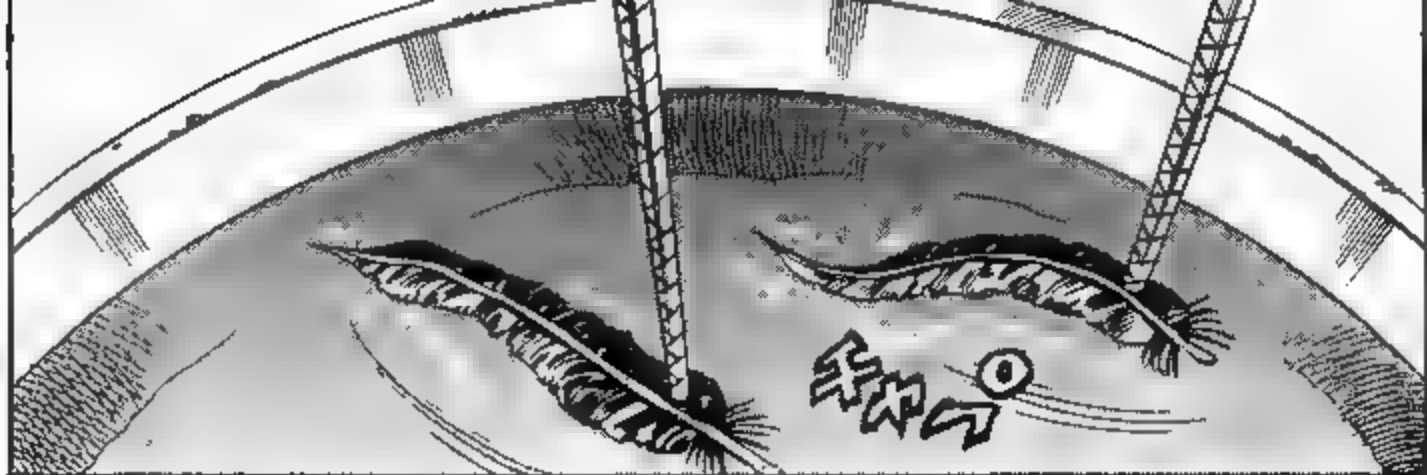
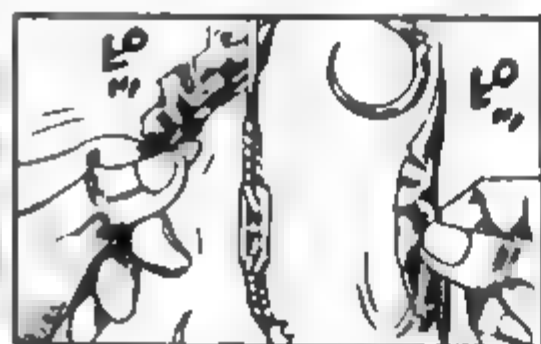
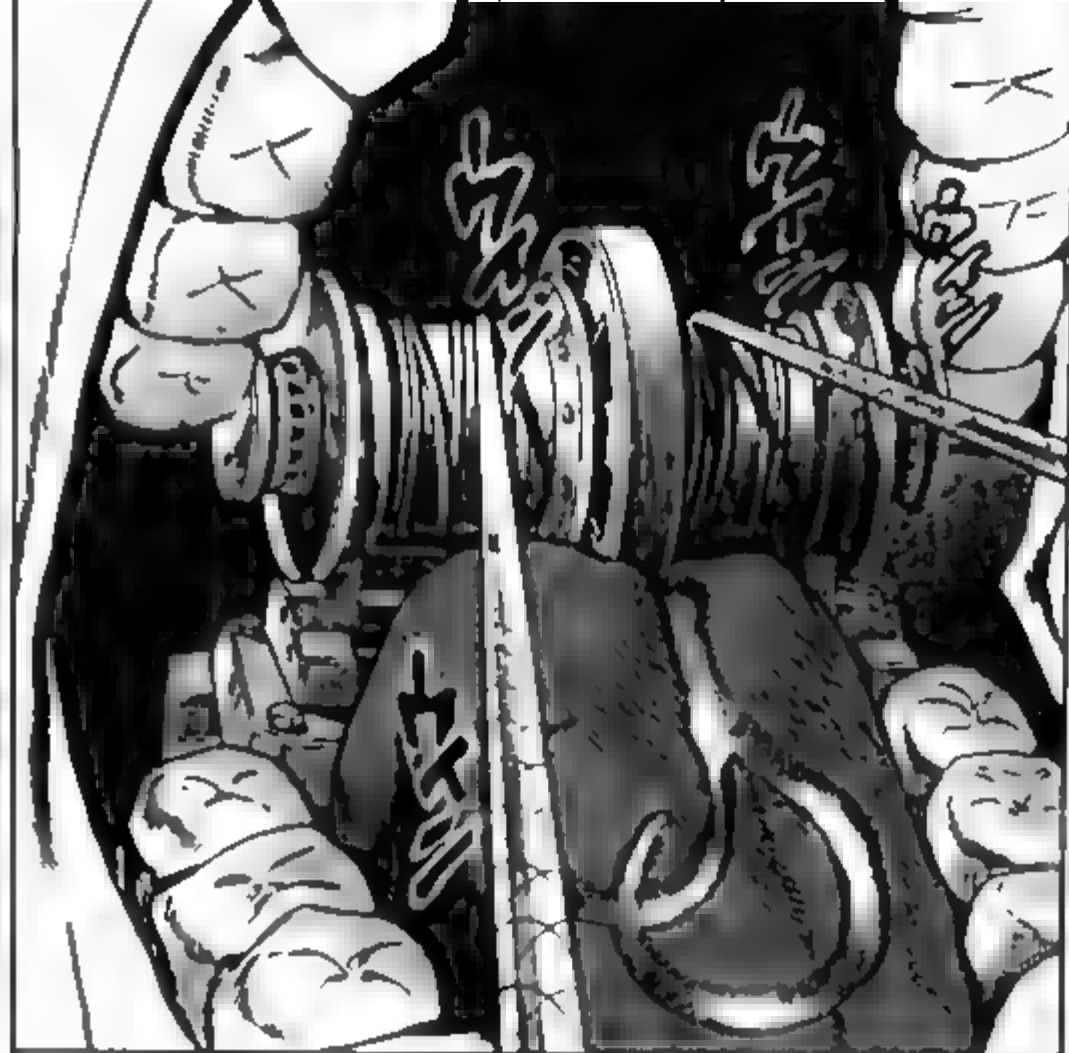
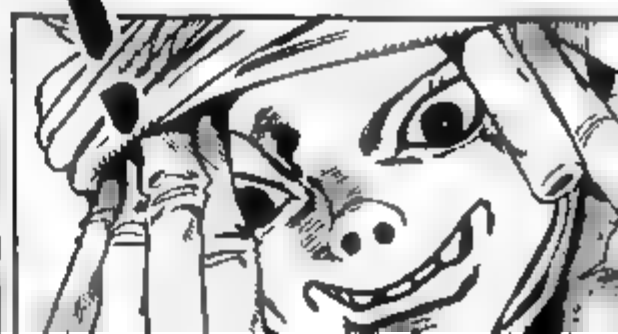
スタンド能力ッ

あの羽根ガッ！
どこかの空間につながっているという事か!?
「ジャイロ」も「馬」も　あのエンジンみたいな
「カギ針」でひっかけられて　あの中へ!?

……

ヴォォォォオオオ
う……
羽根は一枚だけじゃあないッ！
違う羽根からッ！
カギ針も二本あるッ！
ズザザザ
ズザザ
ザザッ
ザッ
ズル…

あ・く・ま・で・も
ぼ・く・だ・ッ！
と・に・か・く・
ぼ・く・を・狙・っ・て
ひ・っ・か・け・よ・う・と
し・て・い・る・ッ！
い・・・
岩棚だッ
岩の下が
空洞になって
いるッ
あそこまで
行かなくては!!
とにかく
今は あの下へ
身を隠さなくてはッ!!

ボワァ
ア
モク
モク
ガリ
ガリ
ガリ
ドギュ

ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
ヒクッ
ヒクッ
ガキイ

上だ！
ハァ

「捜している」――!?

「敵」はあれを
探して このぼくたちを
ここまで追跡して来ていたのかッ!!
あの時、一瞬だけ見えたッ!
......この「左手」の中に入って行き
「幻覚」かと思っていた......
あれなのか!
あのミイラ化したような
「左腕」......
いつの間にか「拾った」
......というか「取り憑いた」っていうのか
い......(今もこの腕の中に
あるんだろうか......?)......
「敵」の目的がわかりかけて来た......ッ
最初「敵」はジャイロが持っているものと
勘ちがいして襲って来た......
そして荷物も馬も崖に落ちた......
......で どこにも見つからないから
残った ぼくを今 襲って来ている......

どこかに隠していたものと思って！
あのオエコモバも！シュトロハイムも！ずっと　そうだったんだ！
このレースを通じてテロリストたちの目的は！…ぼくも知らなかったこの手の中にある敵は「ミイラ化した腕」を捜しているんだ!!
ドドド
なんなんだ!?あのミイラはッ!?「誰の腕」なんだ!?
ドドドド
ドド

チャプ

ウイーン
ウイン
ウイン
ウイーン
ウイン
ウイン
ピッ
ピッ
カッシャ〜〜〜〜〜ン!!

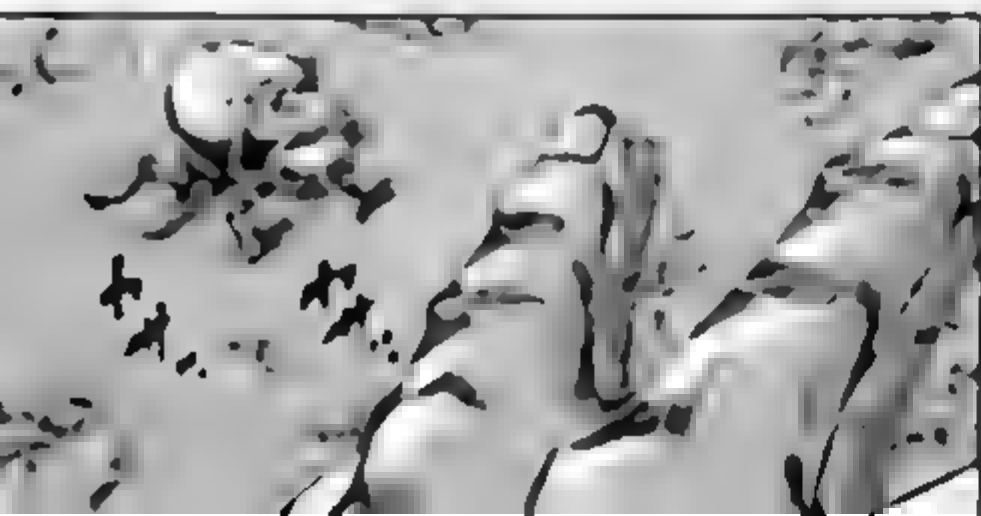
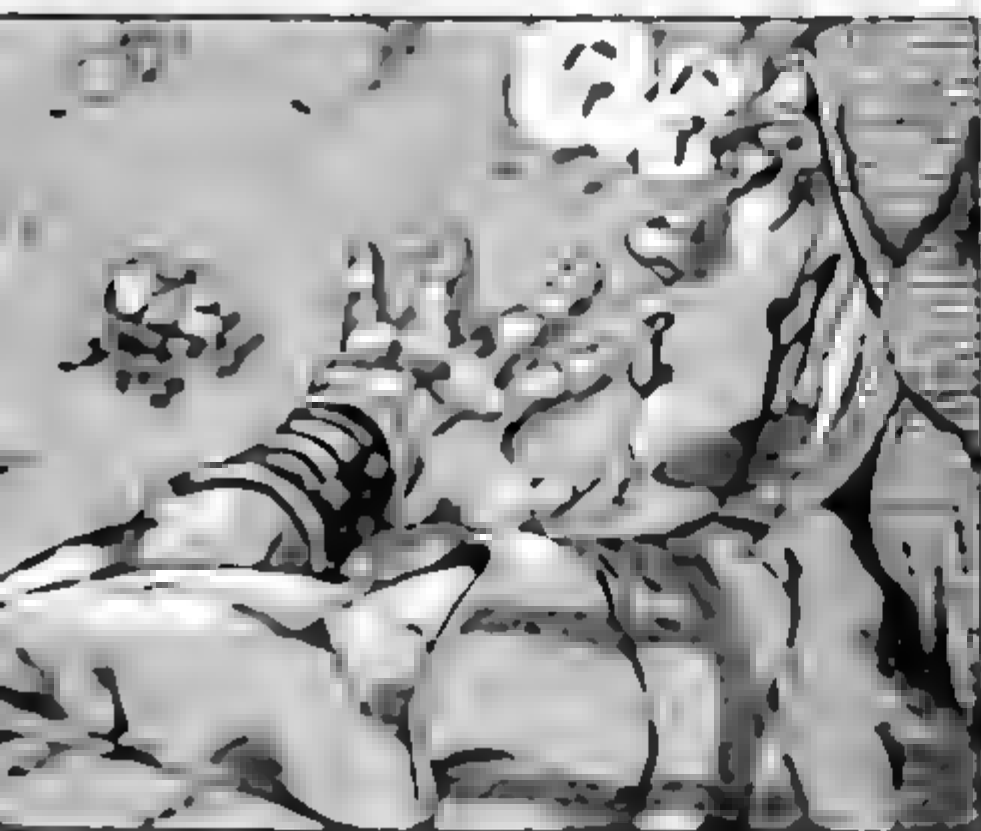
キィイ——カシャン！
キィイ——カシャン！

ウィイーイイイーーン
ムスッ
ハイッ
ハイッ
カーン
カーン

……
……？
？
クン
クン
クン
!!
ポタ
ポタ
ポタ
ポタ
パク
チュー
チュー
チュー――
ゴク
ゴク

……とすると
ジョオニィ……えーと なんだっけ ジオシュタアー
ジョオニィ・ジオシュタアー……
あいつ自身が「持ってる」って事だ……どこかに持っている
あいつが体のどこかに隠し持ってるってことが決まったじゃあ～ん ガシャン！
ギィイー ガシャン
ギィイー ガシャン
ゴゴゴゴ

ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴ
ゴゴ
ポタ…

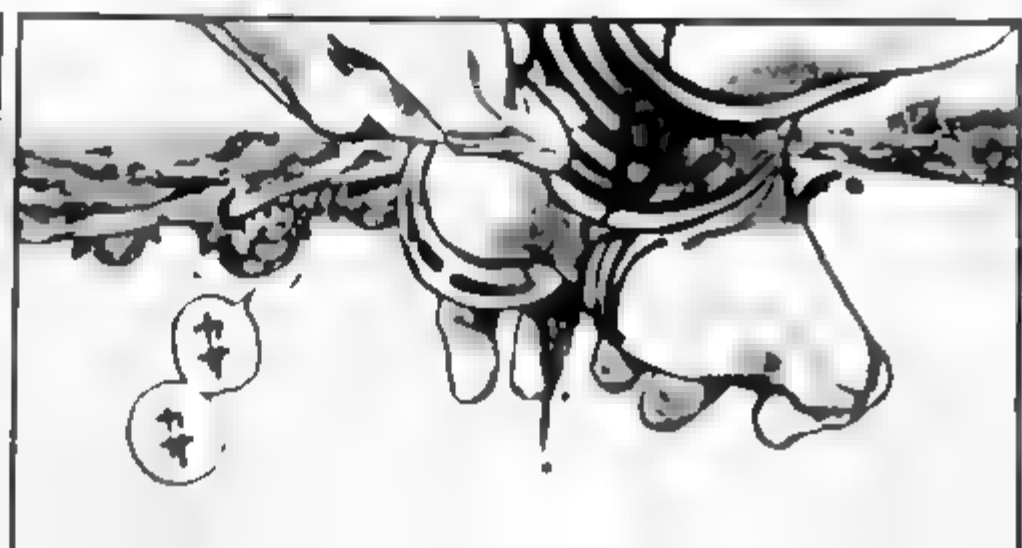
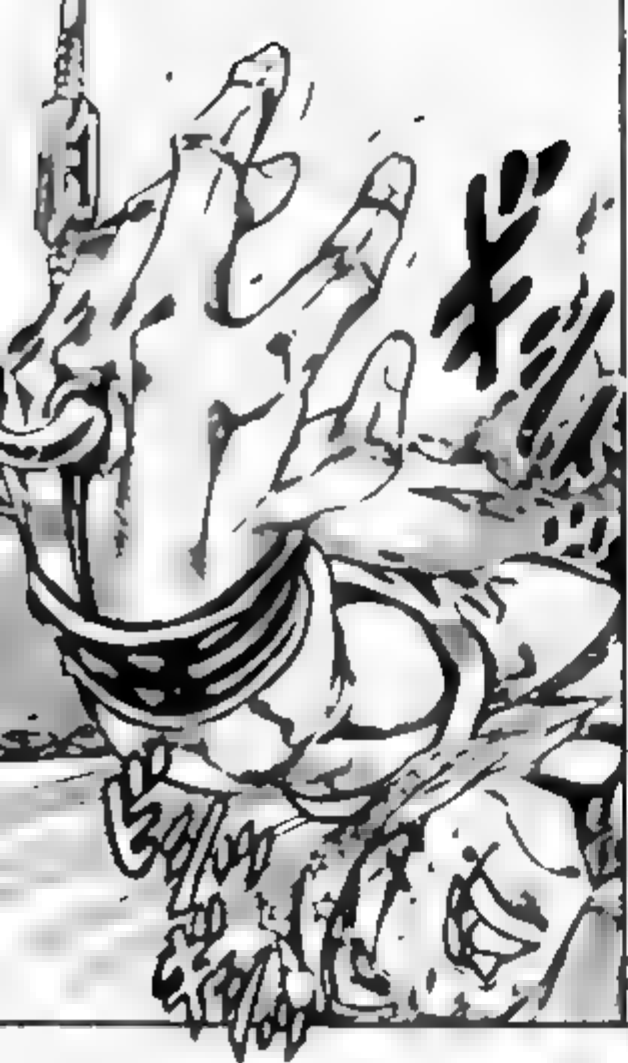
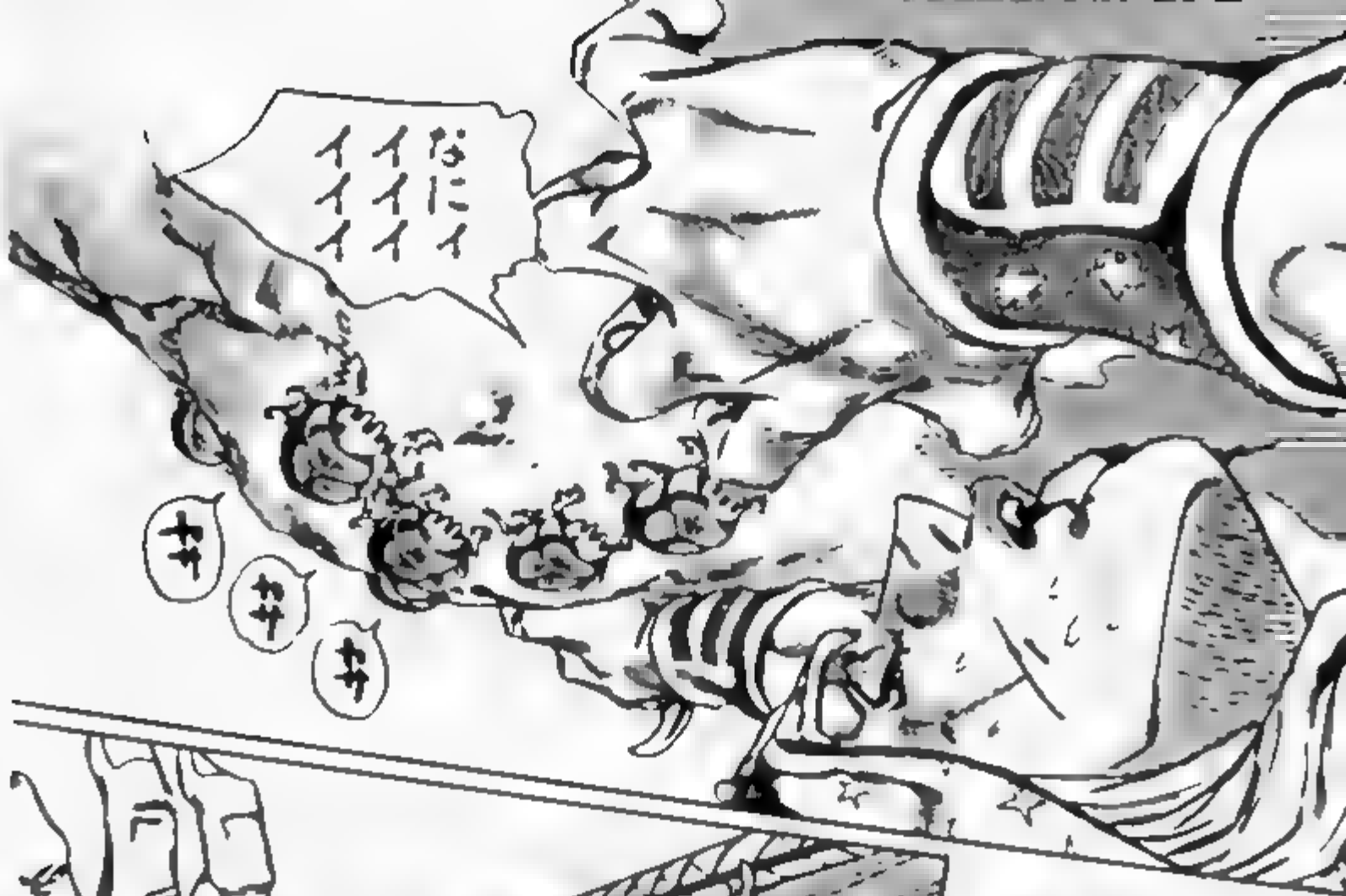
ジャイロ……
どこにいるんだ？ジャイロ
ハァ ハァ
ハァ
ここから……どこに……
ハァ ハァ ハァ
ハァ ハァ
敵はどこからかこの位置を見ている……
離れているかもしれないがきっとそれほど遠くはない所からここを見ているはずだ
そこでジャイロはたぶん生きている……
敵の目的があの「ミイラ」を探してどこにあるかまだわからないっていうなら少なくとも「手」の存在を確実に見るまではジャイロを殺したりはしてないはずだ

ここはもう
いっぱい
いっぱいだぜ
予約は
ずっと先まで
……
満室だ
え

ズル
おぉおお
おおお

ザザ…ザザ…
うおっ!!
ザザザザ
なにィィィ!!
カ…カギ針は「羽根」だけじゃあない……
こ…この能力は……「餌」だッ!!
い……生きた昆虫までも…!!
これは『擬似餌』だッ!
ギャン
ギャル

ギ
ガギギギ
ああっ
うおっ
こ…この
カギ針を！
抜き取らなくてはッ！
は…早くッ！
引きずり出されるッ！
この岩棚から
引きずり出されたら
その時点で終わりだ
!!
カサ
カサ
カサ

なにィィィィィィィ
うわあああああああっ

ザシイイイイイ
ドド
ああっ!!
ふぐおっ!!
ギュイッ
もう…だめだ……
うぐああっ
バババ

もう こらえられない！
引きずり出される！
この左腕の中に
この「ミイラの手」があると
知られた時点で きっと
その場で殺される！
だ…だったら
く…くれてやるよ
ぼくが引きずり出す
……………
そんなに
欲しいなら
こっちから
望んで
さし出すよ…！
ぼくは欲しくて
手に入れたわけじゃないッ！
こんなわけのわからない
「ミイラの手」！
ぼくには必要ない！
渡すから
さっさと持ってって
くれッ!!

ズルリ
ズルリ

……

ヒン

ヒン

Movère
モヴェーレ
crūs
クルース
ヒン
ヒン

何……
ミイラの手の中……から

Movère
モヴェーレ
crūs
クルース

ピョオォーーン

チュミィィーーン

!? おい!
なんなんだ!?
これは!!

ヒン

あ
うげっ!!

ババ
ババ
ババ
ババ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ツ…

ツ……
爪を……
発射した……「この力」は……!! 動かない ぼくの足から!?
こいつ……!!
こいつの仕業か……!? どういう事だ? こいつが ぼくを危機から守ったって事なのか!?……

Movēre
モヴェーレ
crūs
クルース
誰なんだおまえはぁあ——ッ!?
チュミ

何か書いたッ!!
…またぼくの「左手」の中へ入ったぞ!
今のヤツは!
こいつ意志があるッ!
この左手のミイラにはキッパリとした自分の意志がッ!
はっ!

ハア
今はもう
動かないが…
「発射」の時だけ
足が動く…
ぼくの
体から
「力」が引き出された
って事か？
今のヤツの意志に
よって……
ハア
そして
なんなんだ？
この文字は……
英語じゃあない
謎だらけだ……
謎がたくさん
ある……
なんでぼくに
取り憑いて
いるんだ？
テロリストの
目的も…
ジャイロの
祖国も…
スティール・
ボール・ラン
レースも…
「スティール・
ボール・ラン
レース」

……
もっとあるんだ
この「左腕」だけじゃあない……
他にももっとある
ミイラの体の『他の部分』が…
きっとそろえると全身あるッ!!

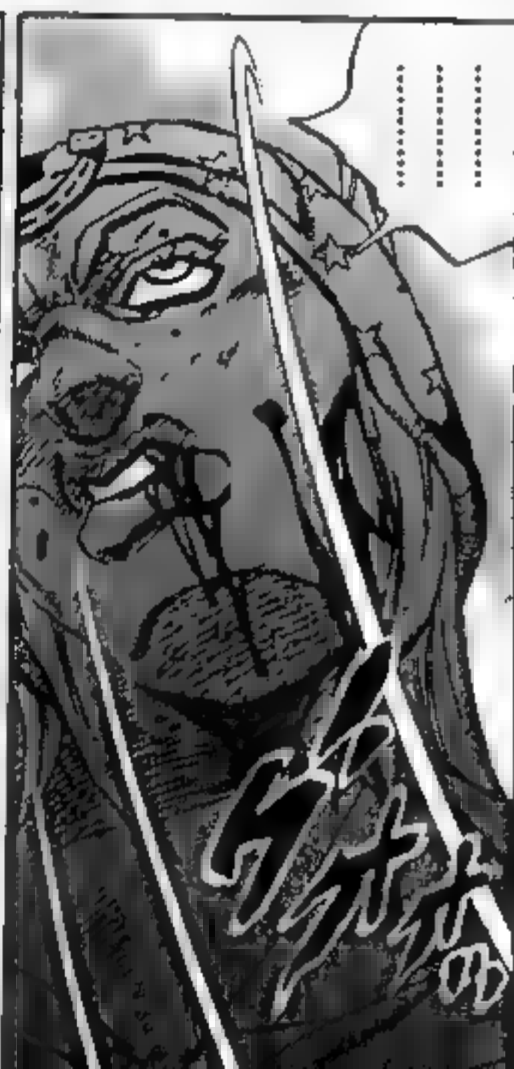
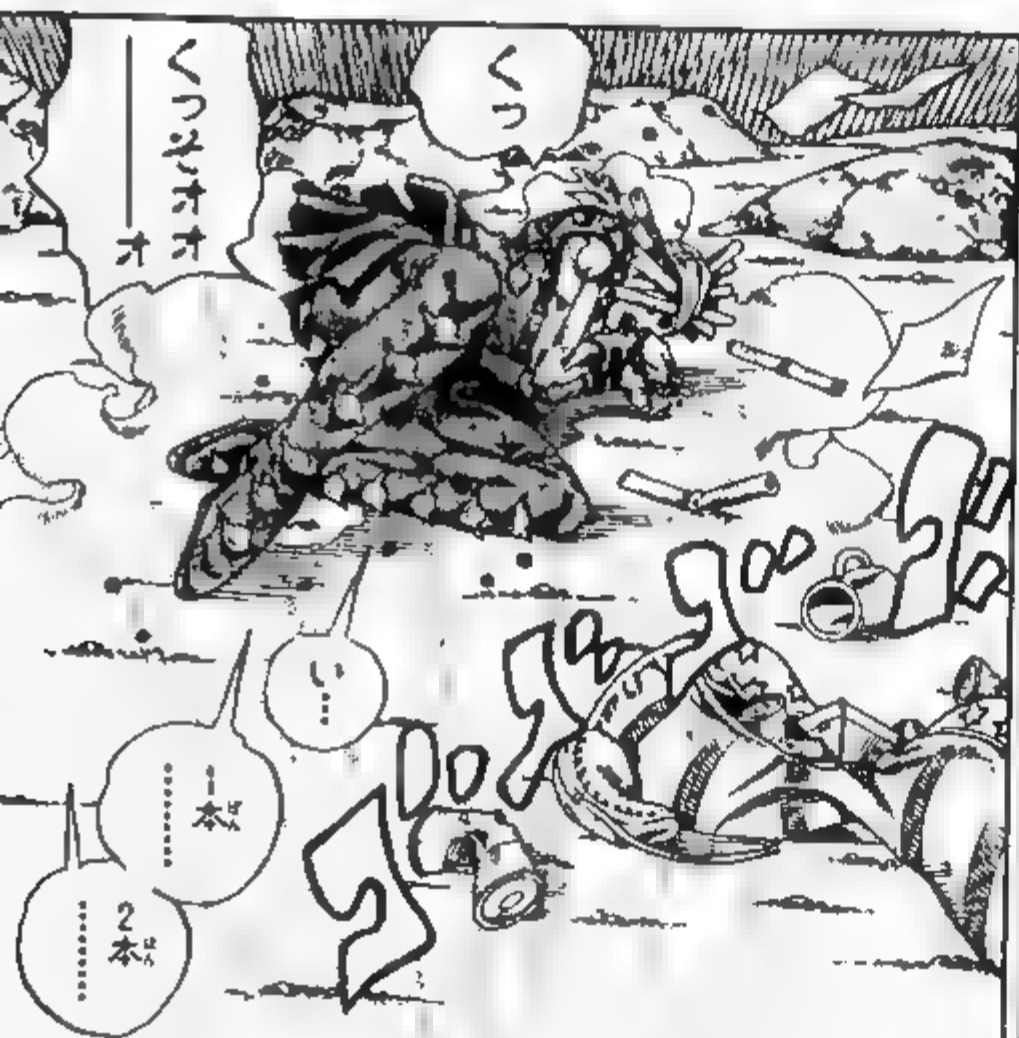
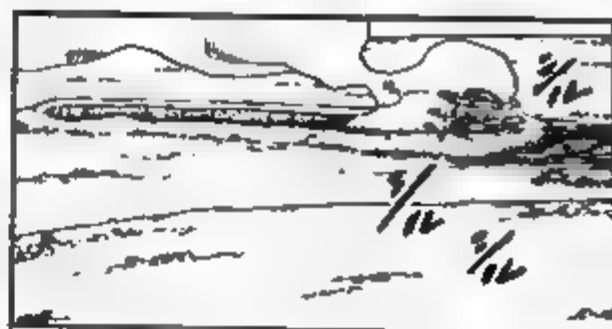
バラバラになって
この大地のどこかに
散らばっている
「誰か」の遺体！

それを捜して
ひとつに集めようと
しているんだ！

それが
テロリストたちの
目的だ！

表向きはスポーツ！
だがスティール・ボール・ラン
レースは「死体」を集めるために
行われている陰謀なんだッ!!

「力」を待つ
遺体…
これを「全身」
そろえたら
どうなる？

ジャイロは
「死体」の事を
知っていたのか？
知ってて このレースに
参加を？

「鉄球」……
あれは！ジャイロのもう1個の「鉄球」…
…………
くっ
くっそオオオ───オ
い…
1本……
2本……

3本だぁぁぁあ——

ウィィーン
ガジャン

オイラの歯が3本折れちまってるよォオオオオ————

だけど あれを隠し持ってる場所がわかった……

あいつの「左腕」だった!!

チラリと上空から見えた! 持ってるんじゃあなくて取り憑いているんだ!!

「死体」はジョオニィ・ジオシュッターの腕の中にある!!

歯って かじったらうめーのかな? たぶん食えねーだろーな

…くそっ! こんな「力」だったとは… あいつっ…

なんだっけ? ジョオニィ・ジオシュッター~~~~

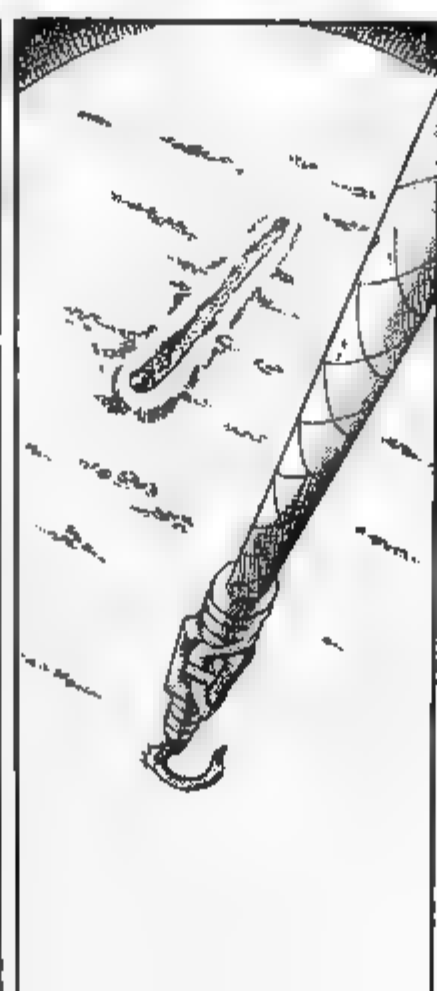
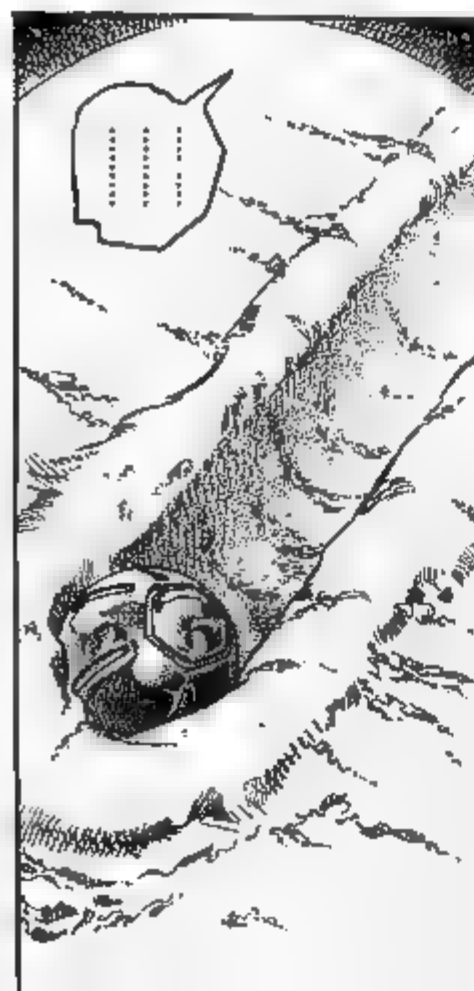
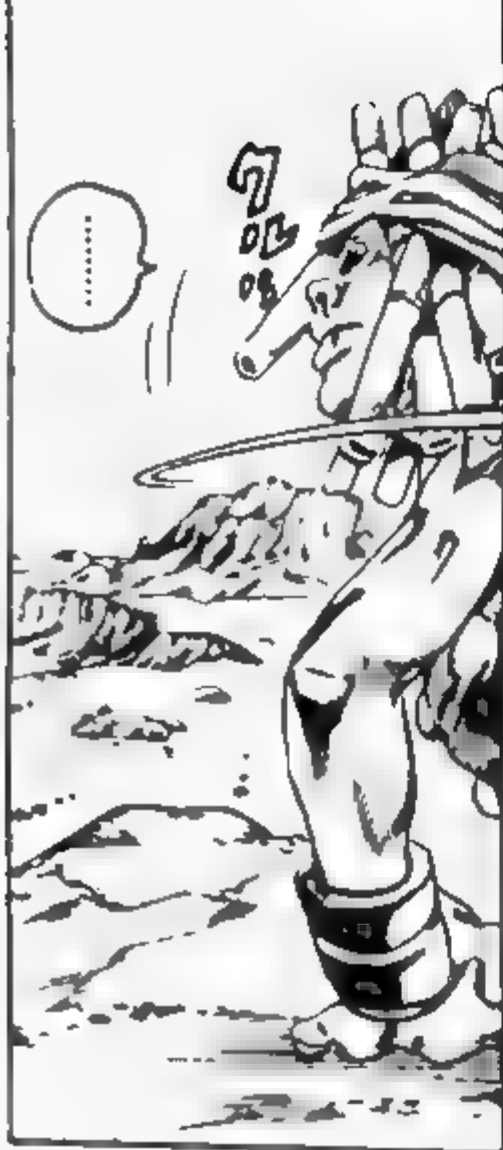
つまり!

「捜す」事はもう終わりって事で

奪うのは! ジオシュッターを先に殺してからでいいって事だァァ————ッ

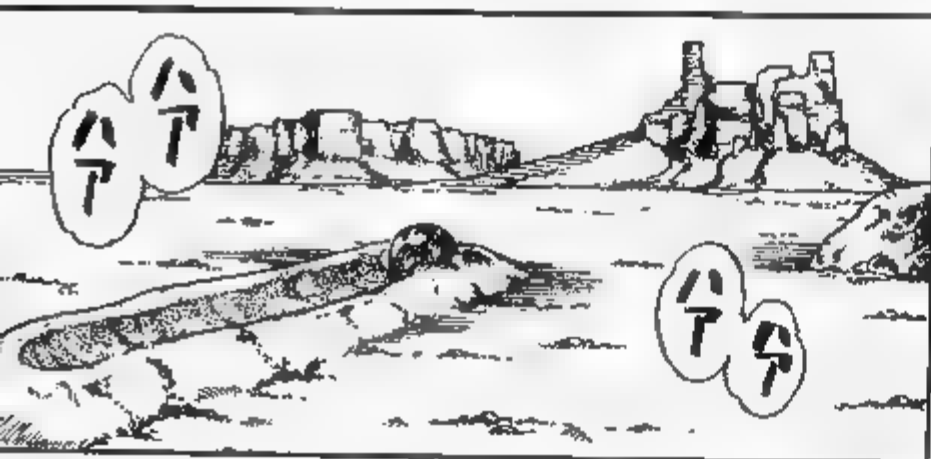
なんだ？
あの野郎……
どこだ？
お…おかしい……
岩棚のとこにいねえ！
いねえぞ——!!

ドドド
おい…!?
なんなんだ？
どこだよ！
いねえぞ…あいつどこ行った!?
考えられねぇ！
たとえ走れたって
あの岩棚から遠くへ
行く事なん……
……

クルッ
おじん……
…
てめえ気がついてんのか？
げはっ!!
ぐっ
ドシャァ

その足
使ったか？
今のどさくさに
まぎれて「鉄球」を
おいらの皿から
ジオシュッターのとこに
落としやがるとは…
ギィー
ガシャン
……
だけど
おもしれえあぁ
おもしれえ
2人だッ

鉄球の回転が……つー事は考え方は2つある……

もうひとつは！

『土につけた溝でジオシュッターに反対方向へ逃げろって教えたって事なのか!?』

この位置へ『向かって来い』って教えたって事なのか!?

本当おもしれえ

ハァ ハァ

ハァ ハァ

生かしといてやるよジャイロ・ツェペリ……

ジョオニィ・ジオシュッターがどこにいるか見つけるまでだがな…

ハァ ハァ

……ひとつだけ……

ひとつだけ

ハッキリした事がある……

ハァ ハァ

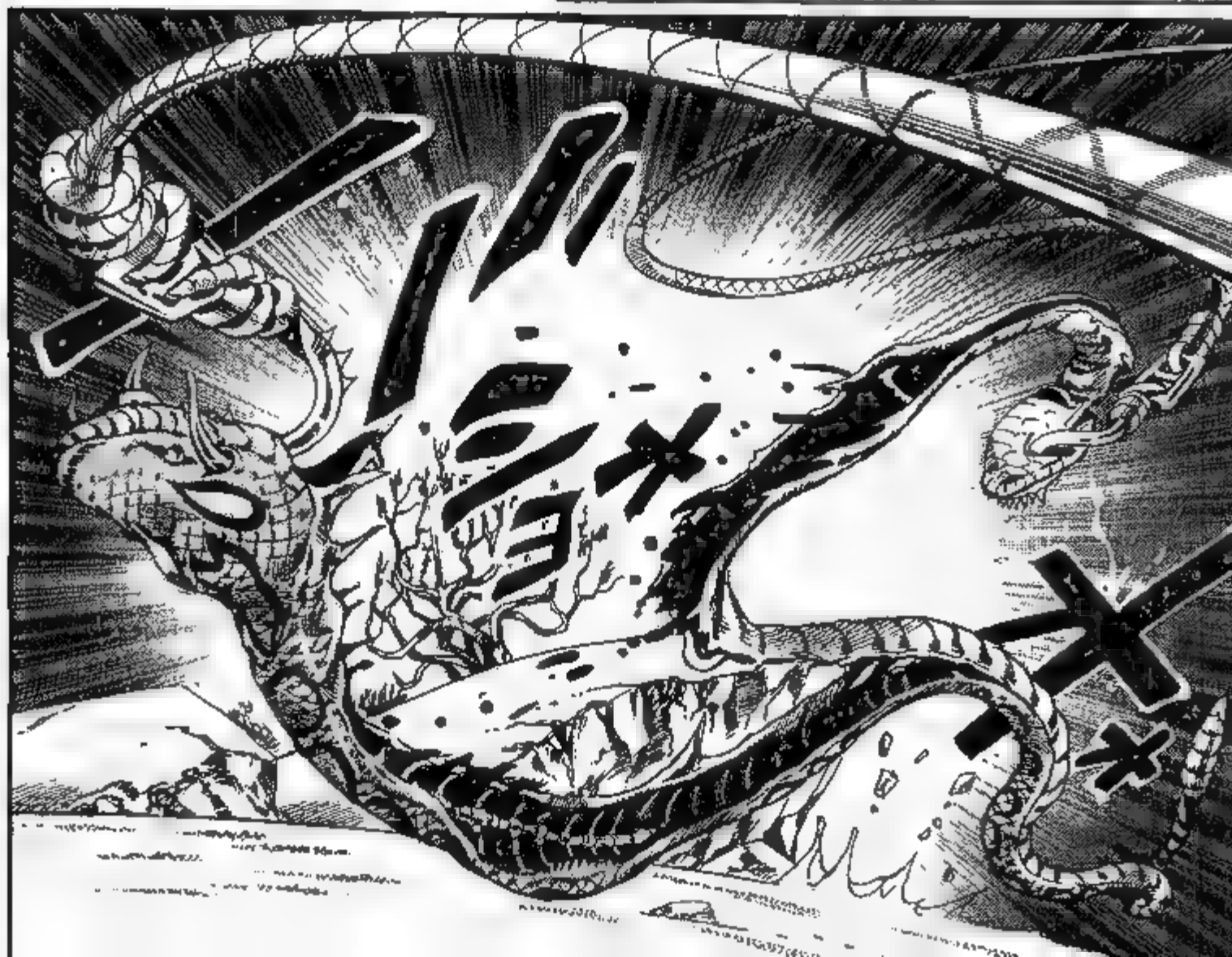
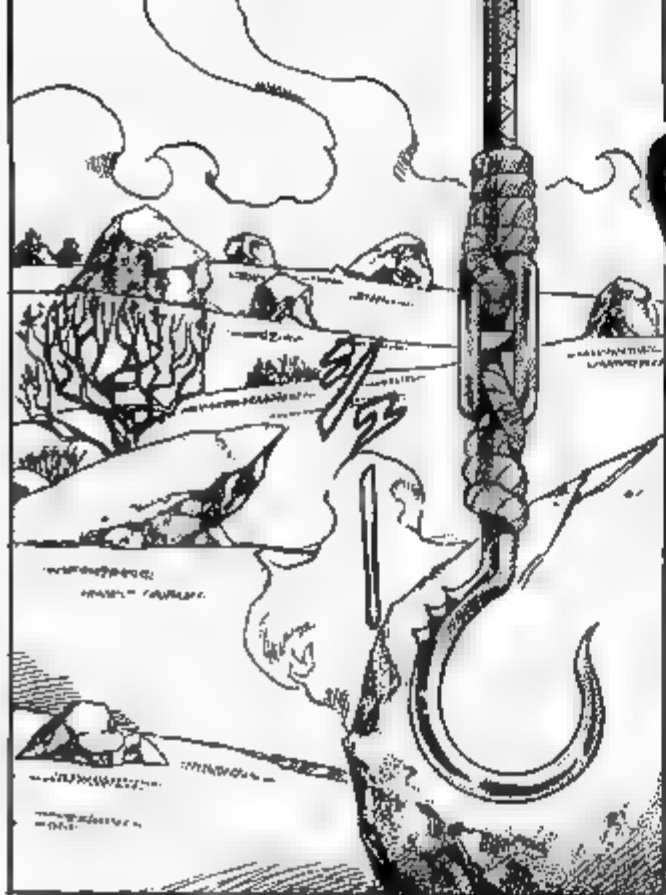
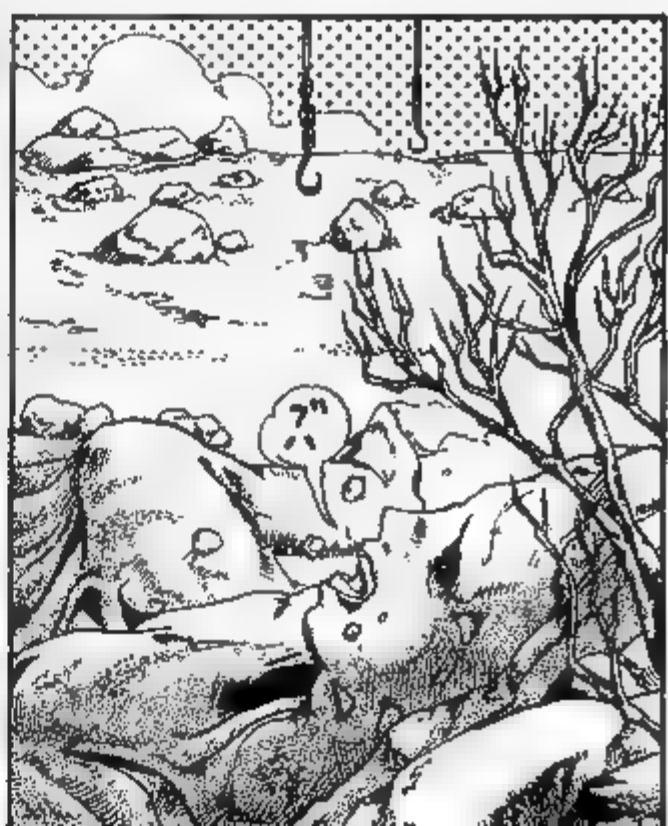
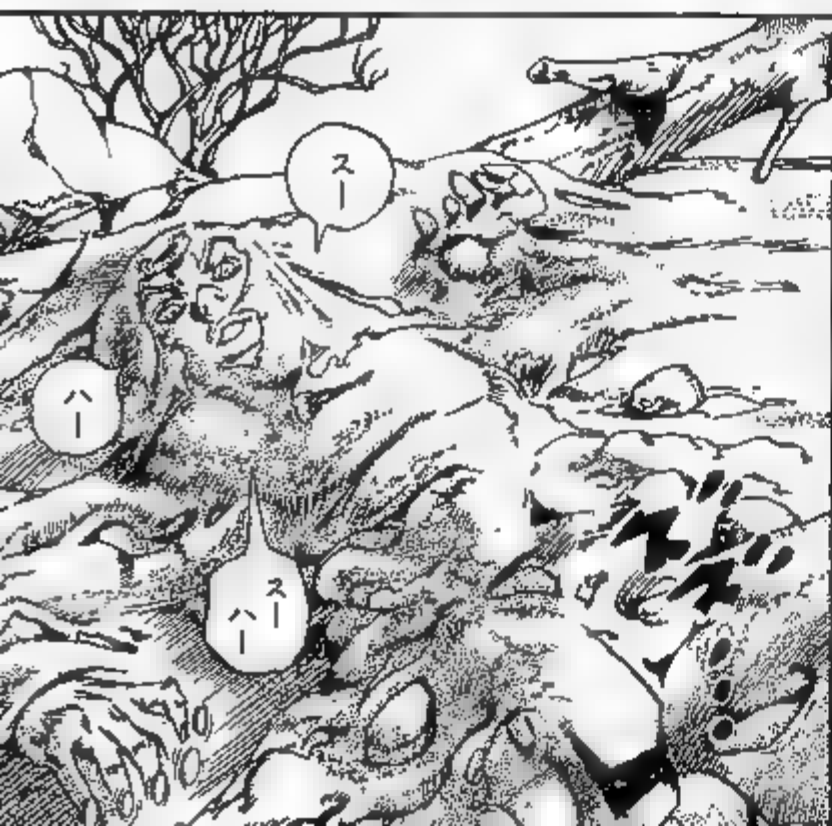
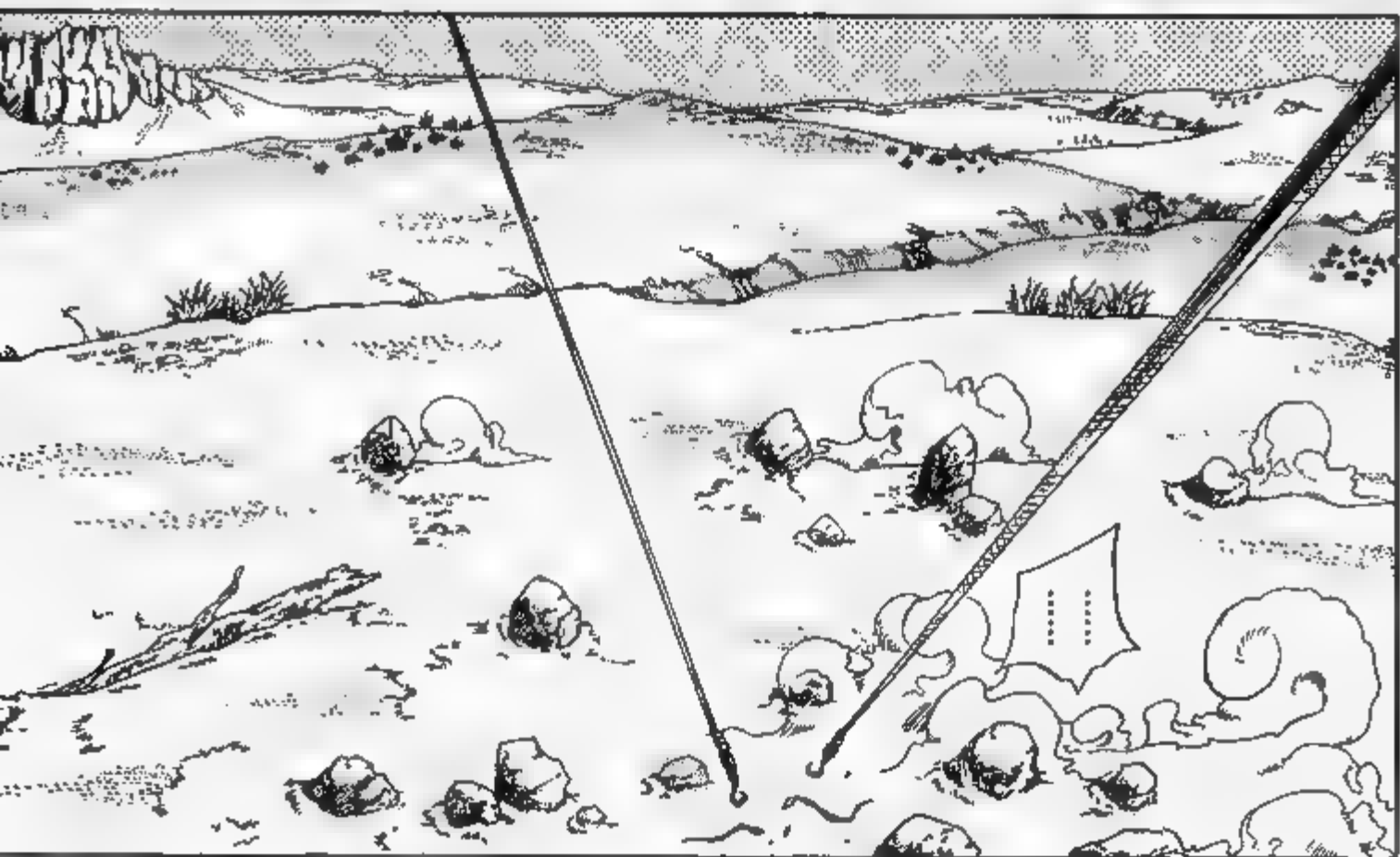
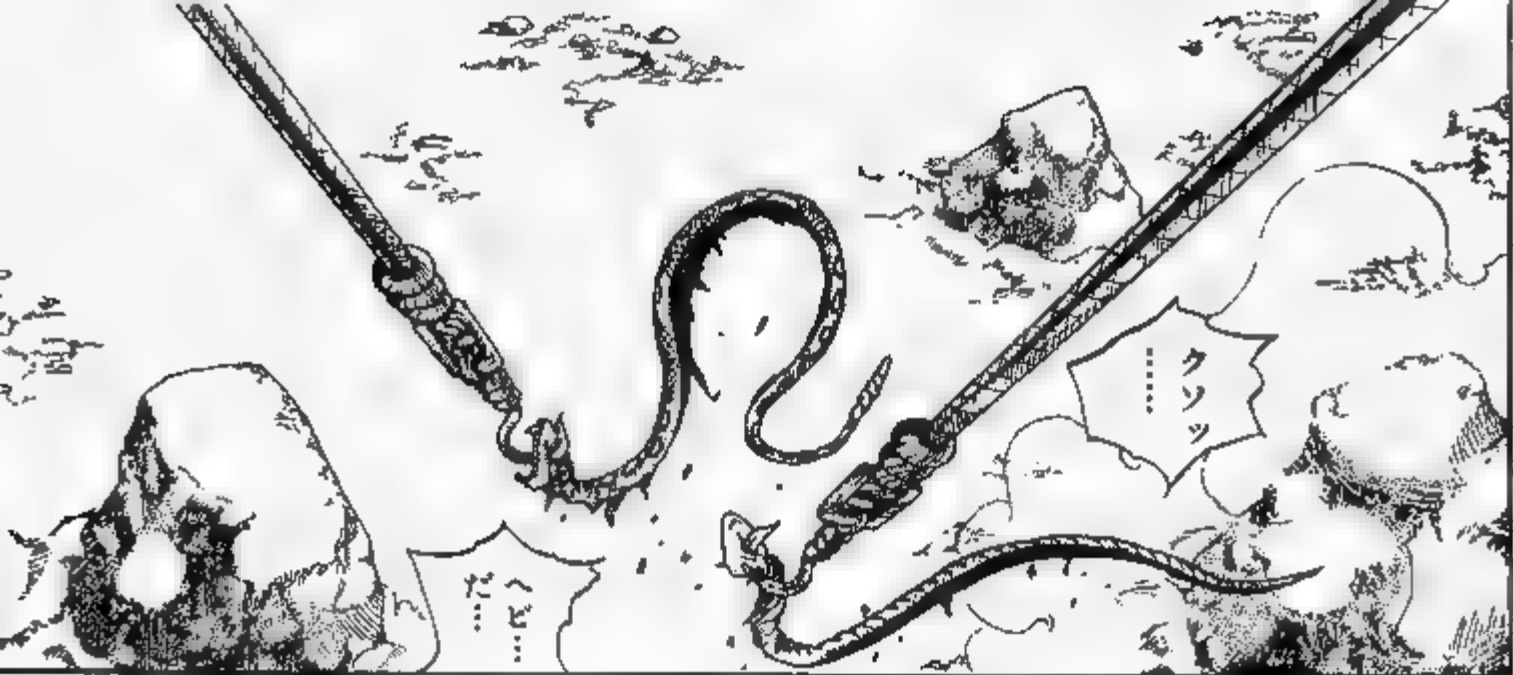
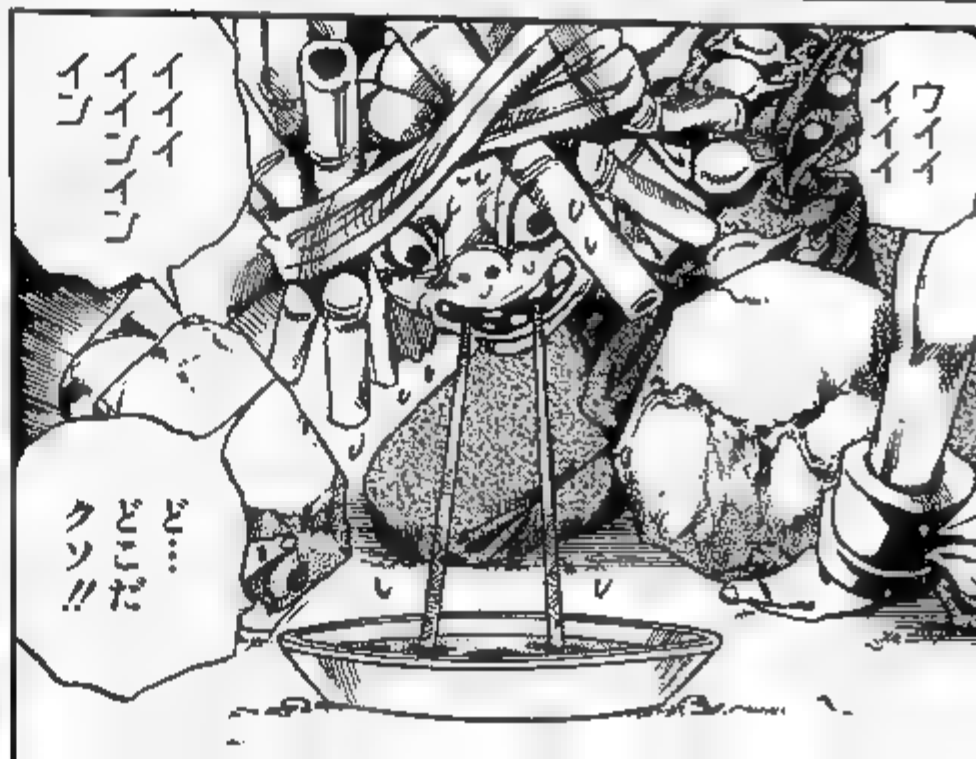
ジャイロは鉄球で
『敵』のいる方向を
教えてくれた
きっと
ギリギリの状況で
教えてくれた
ぼくは　それで
逃げる事だって
できる…
ぼくを逃がそうと
して……

これはぼくの希望になった！
そしてジャイロは絶望していたぼくの未来に勇気をくれた
君の位置はわかったぞ！ジャイロ！
これからあの岩山へ向かう!!
このレースは君とずっといっしょだッ！他の死体も探してぼくらがそろえるッ！

チュミミィーン

# #27 牙(タスク) その③

名前「ジャイロ・ツェペリ」
能力名――鉄球No.1・鉄球No.2
●鉄球を回転させることにより
そのエネルギーで岩を削りとったり
他動物の筋肉や皮膚を動くしたり
麻痺させたりできる ジャイロ本人は、
「技術だ」と言っているが、それ以上の力と
なっているのは「悪魔の手のひら」という謎の
パワー地帯を通過したからではないのか？
射程飛投距離は20～30メートル。
#27
牙(タスク)
その③

名前「ポーク・パイ・ハット小僧」
スタンド名――ワイアード
●口の中にウインチのようにワイアーを
巻きとる鋼鉄機械のような
スタンドがあり、ものすごいパワーで
カギ針を巻きとる
馬三頭くらい持ち上げられるようだ。
●水をはった皿から異空間を通過し
ワイアーを上空から垂れて獲物をひっかける
昆虫や羽根など「餌」を針につければ
その「餌」の地点から獲物をひっかけられる。
ワイアーは2本ある
名前「ジョニィ・ジョースター」
スタンド名――タスク
●両手両足の指の爪を回転して
物を切ったり、弾丸のように発射できる。
発射した爪は再成して いくらでも
補充できるようだ。射程距離は10メートル程度。
また回転の摩擦により地面をけずるように
移動できたりもする。
●「悪魔の手のひら」を通過した時
ミイラ化した左腕がジョニィの左腕に
取り憑いた。それが発現させてるスタンド能力
らしい。その左腕の守護精霊は右図のような
イメージ。そうジョニィには見えた。

コロ

クソッ……
ヘビ……だ……
……
アハ
スー
スーハー
ハー

ワイイイイイイ
イイイイイインインイン
ど…どこだクソ!!

ギイイイイーーッ
ガシャア…グキギキゴキクガガベロベロオ

クソ野郎！
どこ行ったアアア——ッ
ブッ殺すッ！
ジオシュッター！
カバ焼きみてーに
ひき裂いて 必ず
ブッ殺してやるうううううう
うう——ッ!!

…とはいえよォ…
クソおもしれえけど
…かなりヤバイぞ
見当もつかねえ!
まさか…オイラ! ジオシュターのやつを見失ったのかな…? 土の中かな? …どこかに隠れてるって事だけが確かな事で……
ギイイイ イイイ インイン インイ
どうやってんのか まったく わからねえッ!! ヤロオオ———
あいつが こっちに 向かって来てる 感じは するんだが…
砂漠のあっち方向へ 逃げてるって考え方も あるからな……
やべえな…! もうちょっとなんだよ なあ…… あと少しでとどめを刺して "死体"は手に入るんだが なあ———

岩山まで
あと500mあまり…

「敵」はどうも
真上方向からしか
見たり攻撃したり
出来ないらしい…

ズズズ

ズズ

あの岩々も
岩の陰を行けば
……
見つからずに登って
行けるだろう!

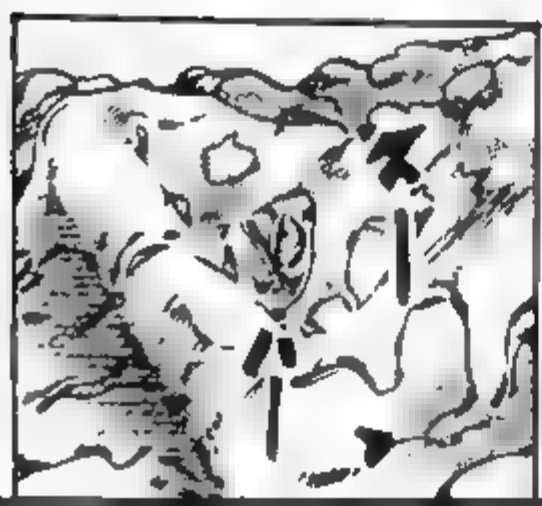
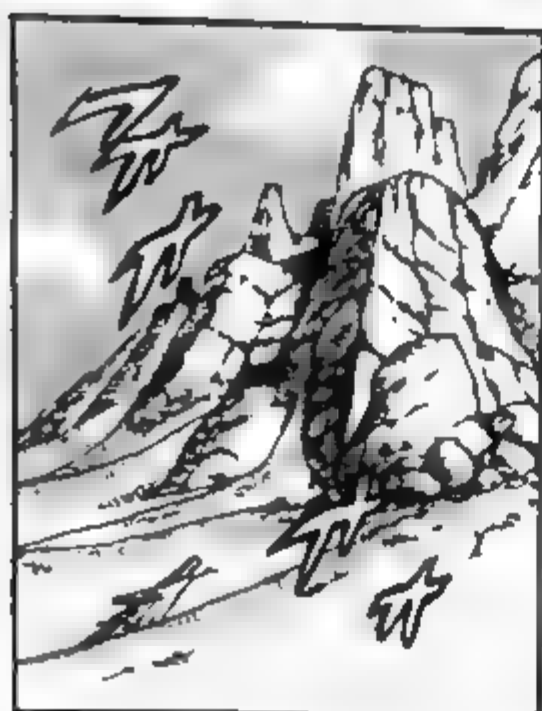
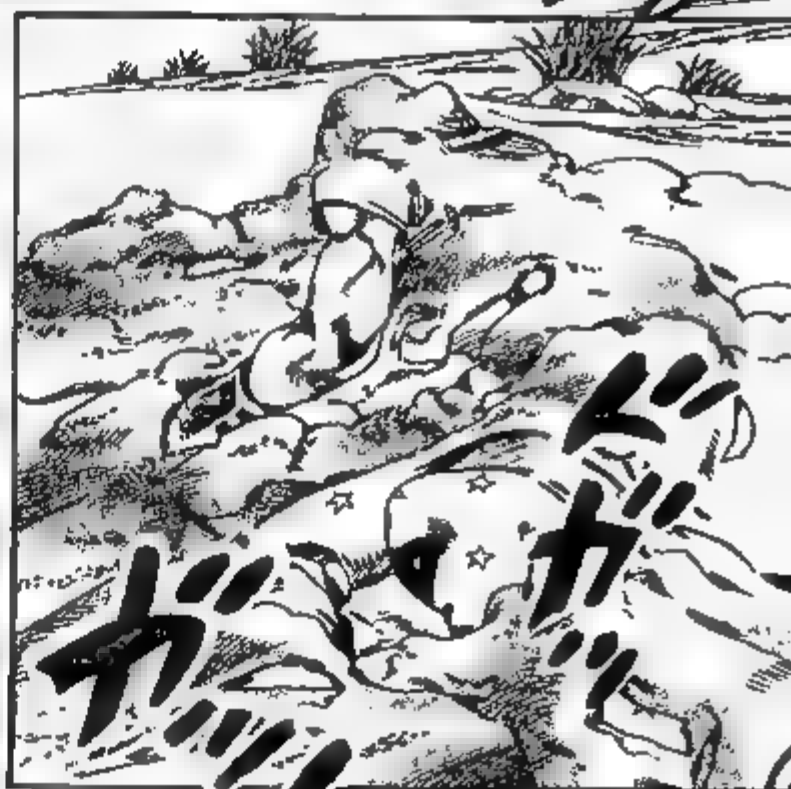
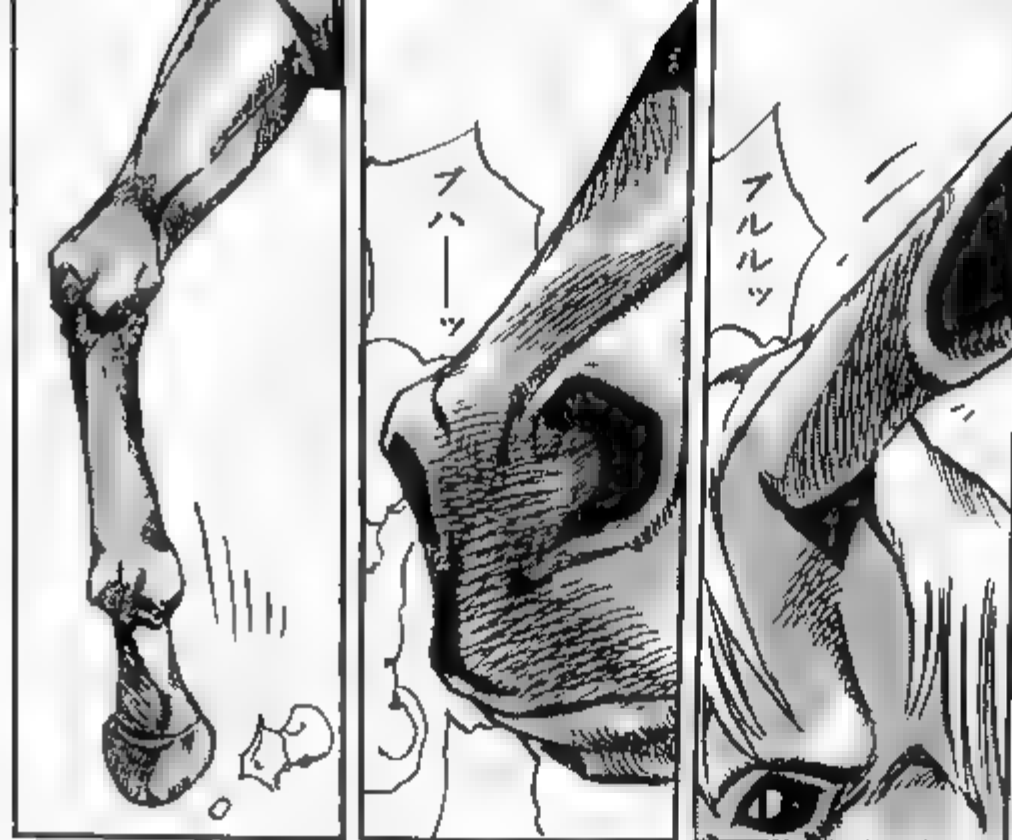
ビュン

しかも
カギ針は
どんどん離れて
いくッ

「敵」は・・・・・
完全にぼくを
見失った
ぞッ

ザザザザザザ

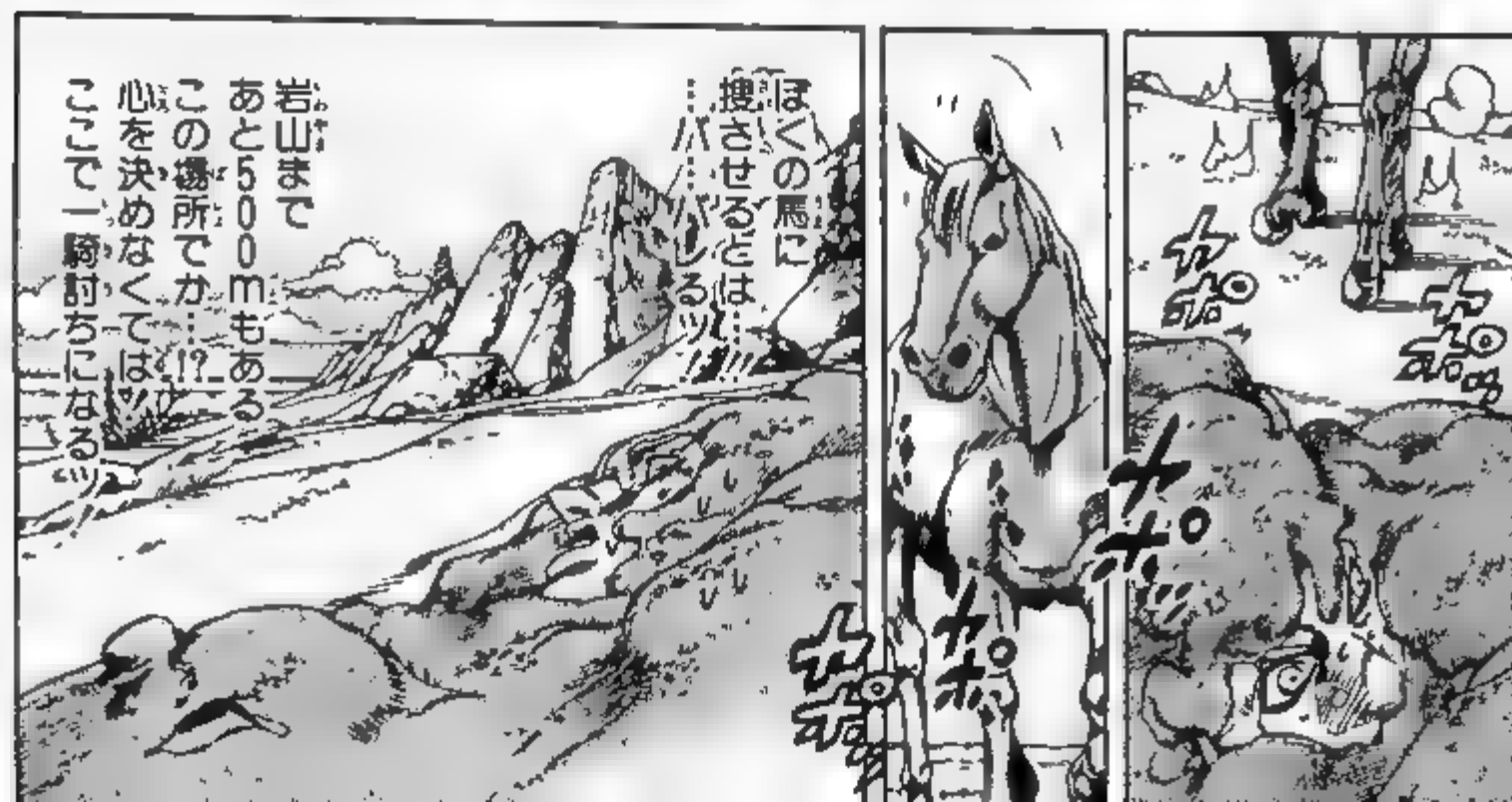
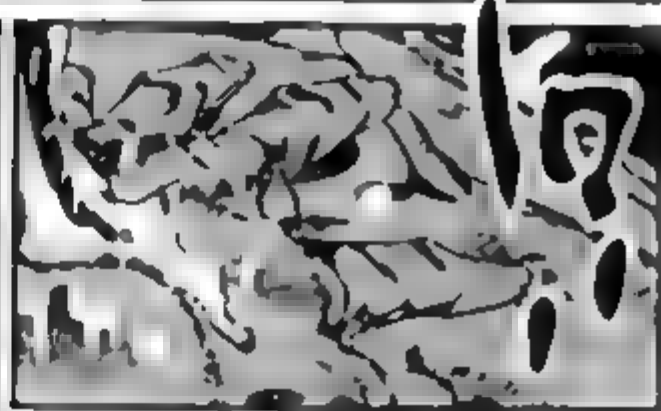
ブルッ！
ブルルルル
ウルルッ！

ブヒヒヒイイイイイ――――ン
ブルルルル
ブルッ!
ブルッ!

なに⁉
なんだ⁉
あれは
ぼくの馬だ‼
⁉⁉⁉
ブルルッ
ブハーーッ
カポ
カポ
カポ
よぉーーーし
歩き始めたぞ‼
返してやるよォォ!
ジオシュッター
お前の馬を
返してやるぜェ〜〜‼
過酷なレースを
いっしょに旅してきた
愛馬をな!
ギイイイー
ガシャン!
臭いとか呼吸の音とかで
馬は利口だし敏感だ!
ご主人のとこに戻りたがって
いるんじゃあねえのかッ!

カポ
カポ
カポ
ブルル
なにやってんだ!?
ま…
まさか!
ハァ
ハァ
な…
カポッ
カポッ
カポッ
カポッ
カポッ
なにイイイイイッ
おやおや そっち方向かよォォ〜〜〜ッ
やっぱ この場所に向かって近づいてやがったのか?
ブルル
カポッ
カポッ

馬の止まった位置がッ！
……
おまえの潜んでいる位置だッ！ジオシュッターッ！
約束どおり引き裂いてやるからな！

ぼくの「爪」と!
ヤツの「カギ針」ガッ!
なんか、
落として来たぞ!
ポタ
ポタ
ポタ
ぬ…濡れているッ!?
はッ!
こ…この臭いはッ!

ヒヒヒヒイイイ
イイン
なにイイ
イイイ
――!!

おっ！動いたぞ！あそこだ！やはり土の中にいたのか！だけど「一騎討ち」はなるべくさけるぜッ！
おまえの方から飛び上がって顔を見せろっつぅーんだッ！
オイラのカギ針で引き裂くのは ちょコッとおめーを焼いたあとでだ!!「死体」は左腕の中だからな！なにも問題ねえ！
腕の中まで火が通らねぇうちになッ！
つ…「爪」がとどかないッ!!炎の外ッ！
ここからはヤツに向かって「爪弾」が撃てないッ!!

わっ!!
うおあああああ
うおあああ
あぐっ
うおおあ
やったーーッ!出て来たッ!ワハハハ!
立ち上がりやがったぞ!!
もがいて姿をあらわしやがった!!

とどめだーッ!!
くらえッ!
ジオシュタアアアア——
バキャア

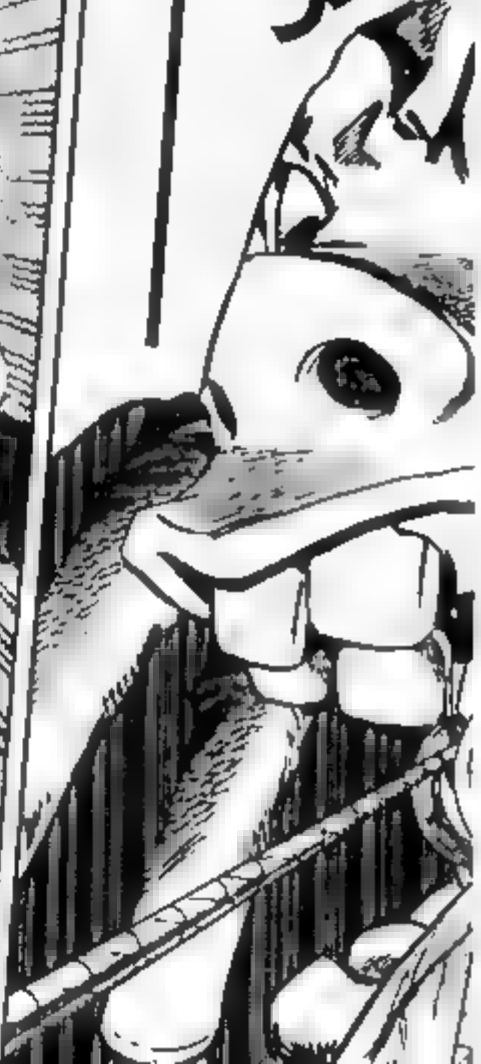
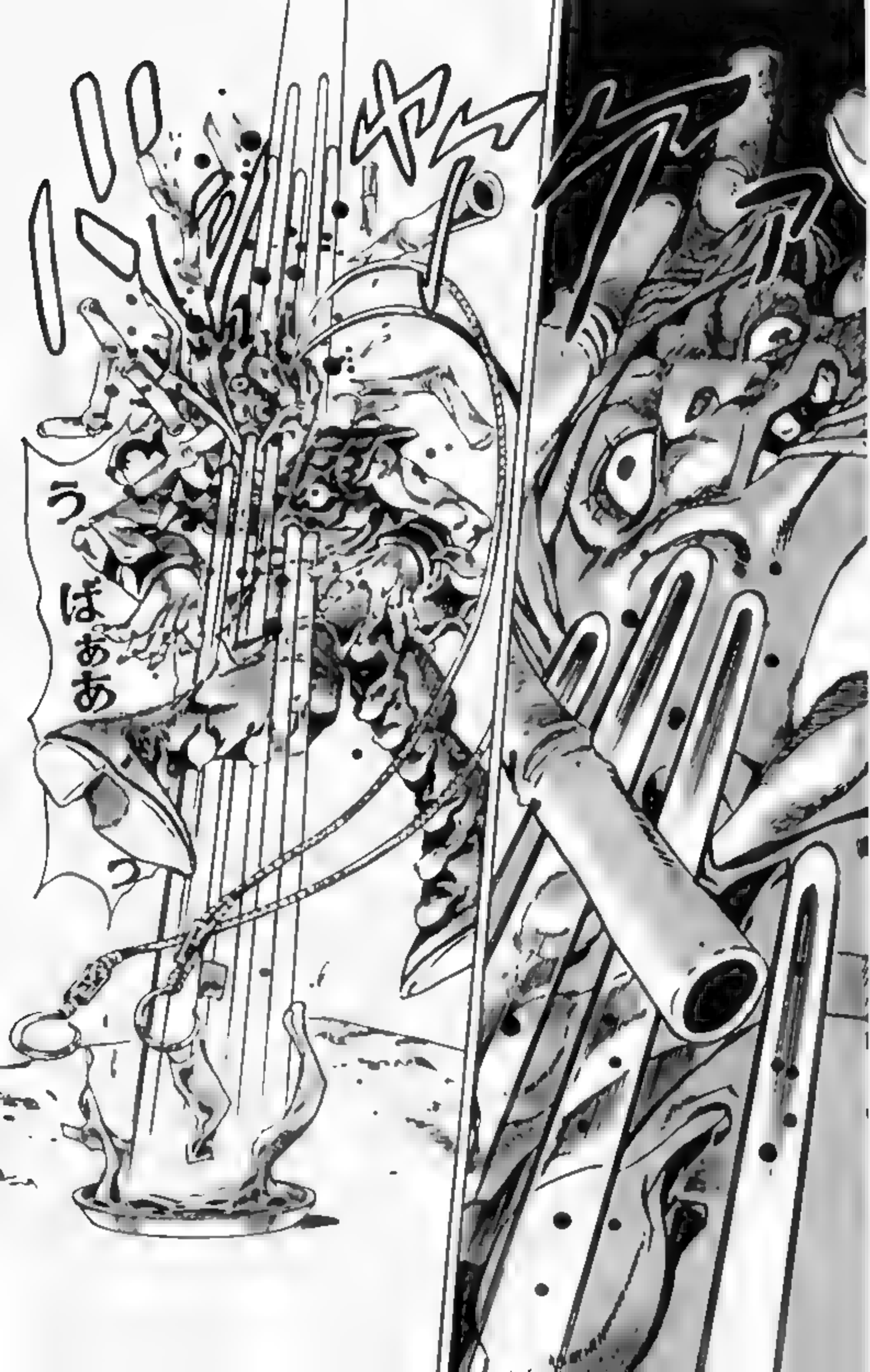
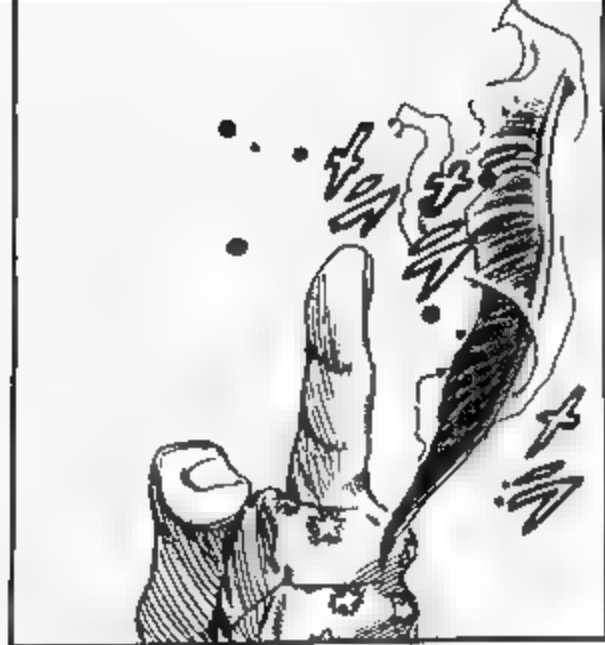
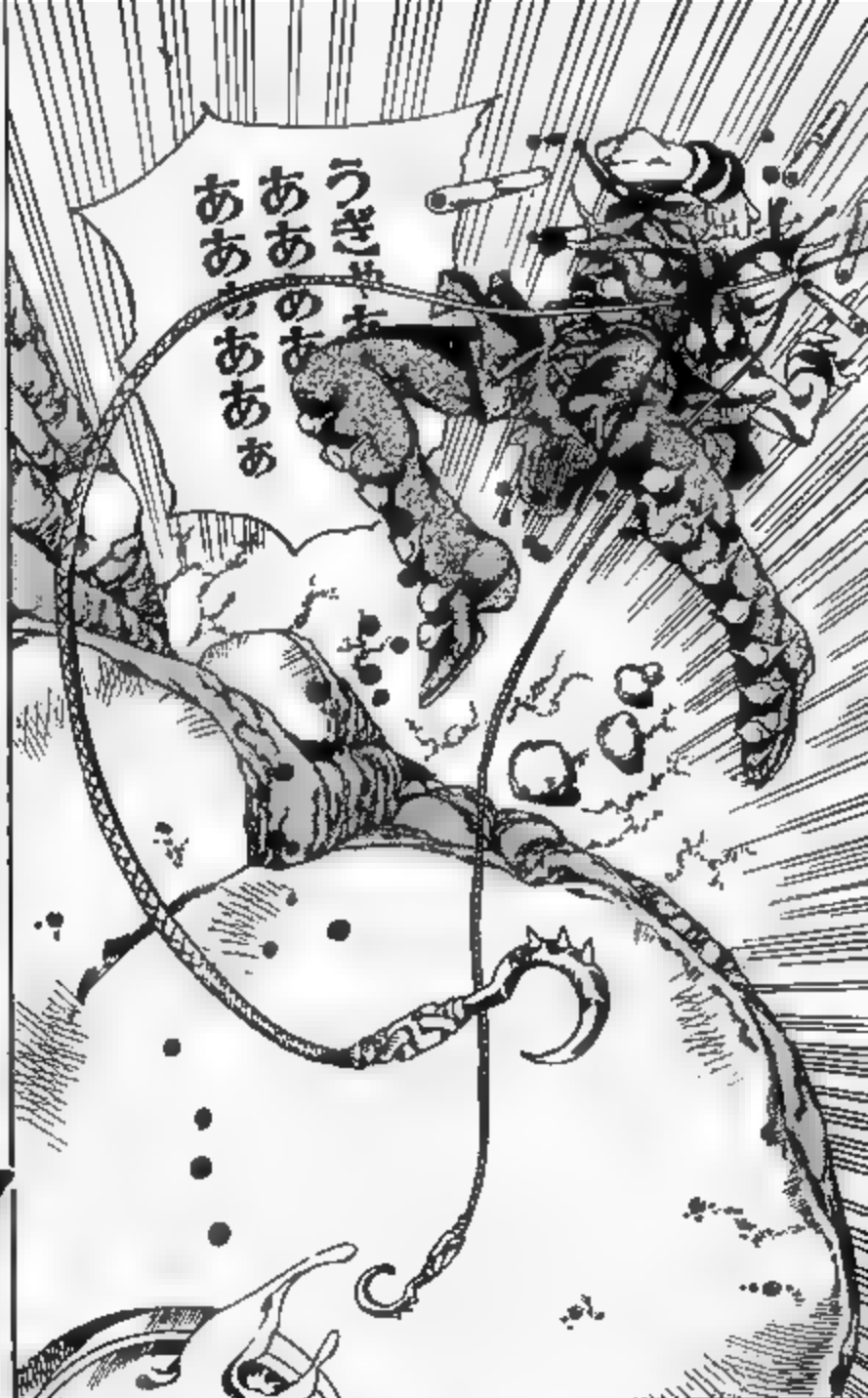
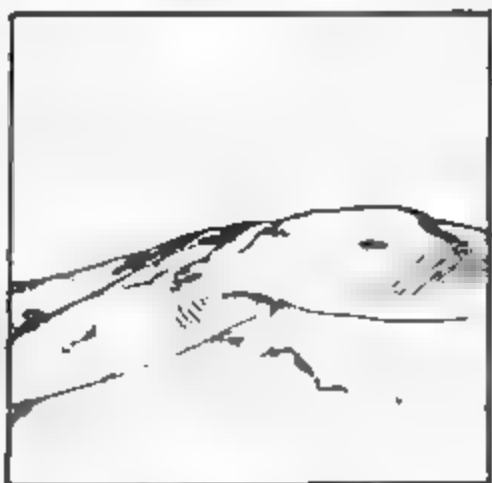
えっ!?
木?
ズサ…

これはもう「爪」を超えた……
「牙」だ
これからは「牙」と呼ぶ!
枯れ木を彫刻した! 人の形にな……
そして ワイヤーが 目の前に来た……

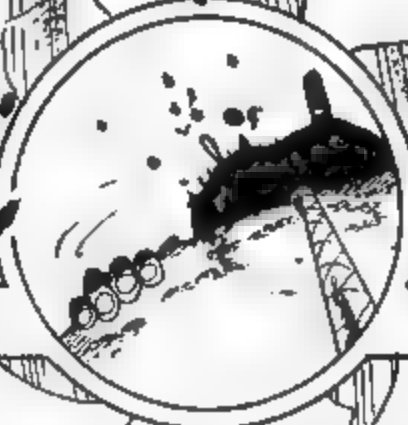
うおっ

うばぁあっ

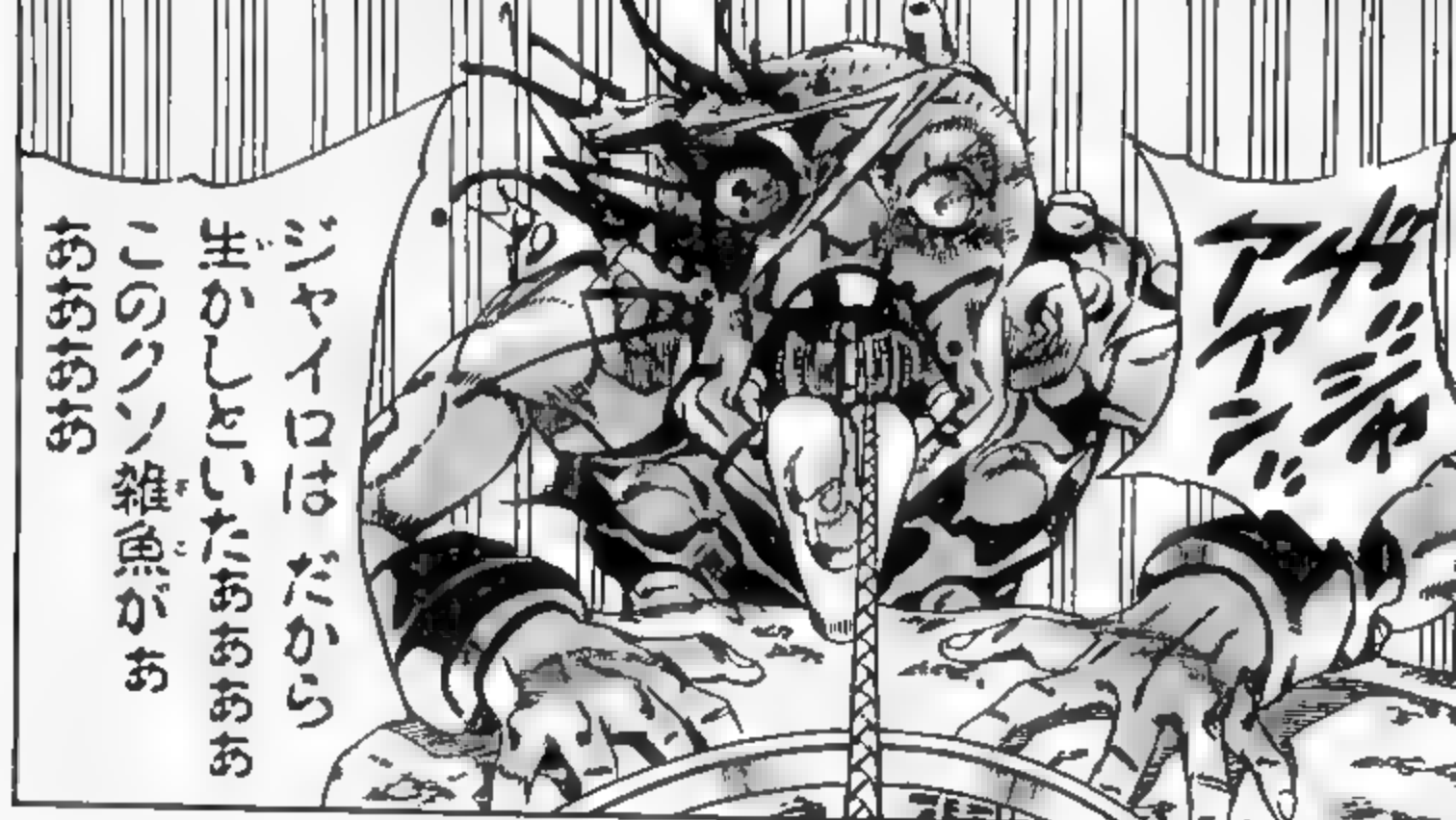
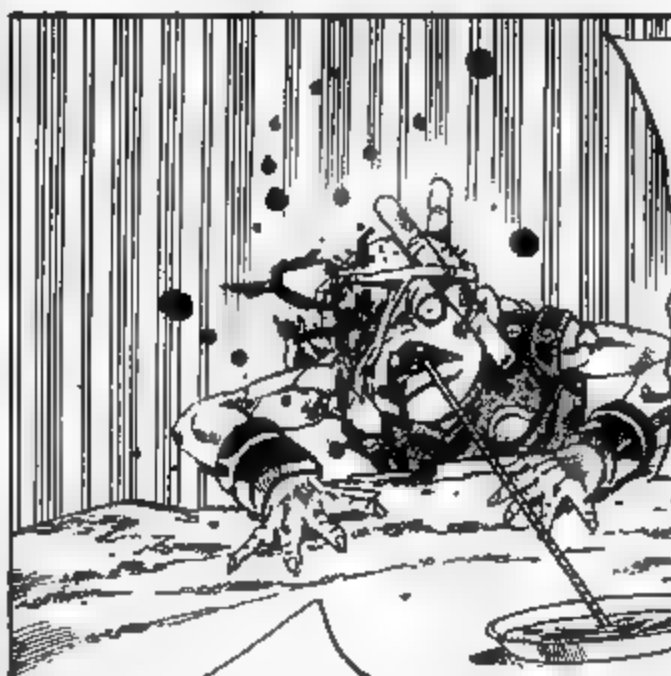
うぎゃぁああああああああああぁ
やった……
やったぞ……
このぼくが……

ハア
ハア
ハア
ジャイロ……ハアハア
ハア
ハアーア
ハア
ハア
ジャ…………

無事……？
……ジャイロ……無事だよな？
この「スティール・ボール・ラン」レースはテロリストそのものだった！
選手も…きっとS・スティールも…スポンサーも……
誰も信用できない………
このジャイロ以外は……
ジャイロだけが信用できる
「死体」に対する彼の意見を聞きたい！
呼吸してるか!?
ジャイロ！
しっかりしてくれッ！
キズを縫うあの「糸」はどこに持ってる？
あの「糸」は!?
?

……
!?
ピタッ!!

うわああああああああぁぁ
ズルッ
ズルッ
ズルッ

ズルッ
なにイイイイィイイイ
か…
かかったなァーーーッ
それがオイラの「餌」だッ
ジオシュッターーーッ
負けは てめえの方だッ！
かかりやがったぜッ！
ジャイはそのものを餌にしてやったんだあっあああっ
ウィイイイイイイイイイイイイイイイイイイイイイ

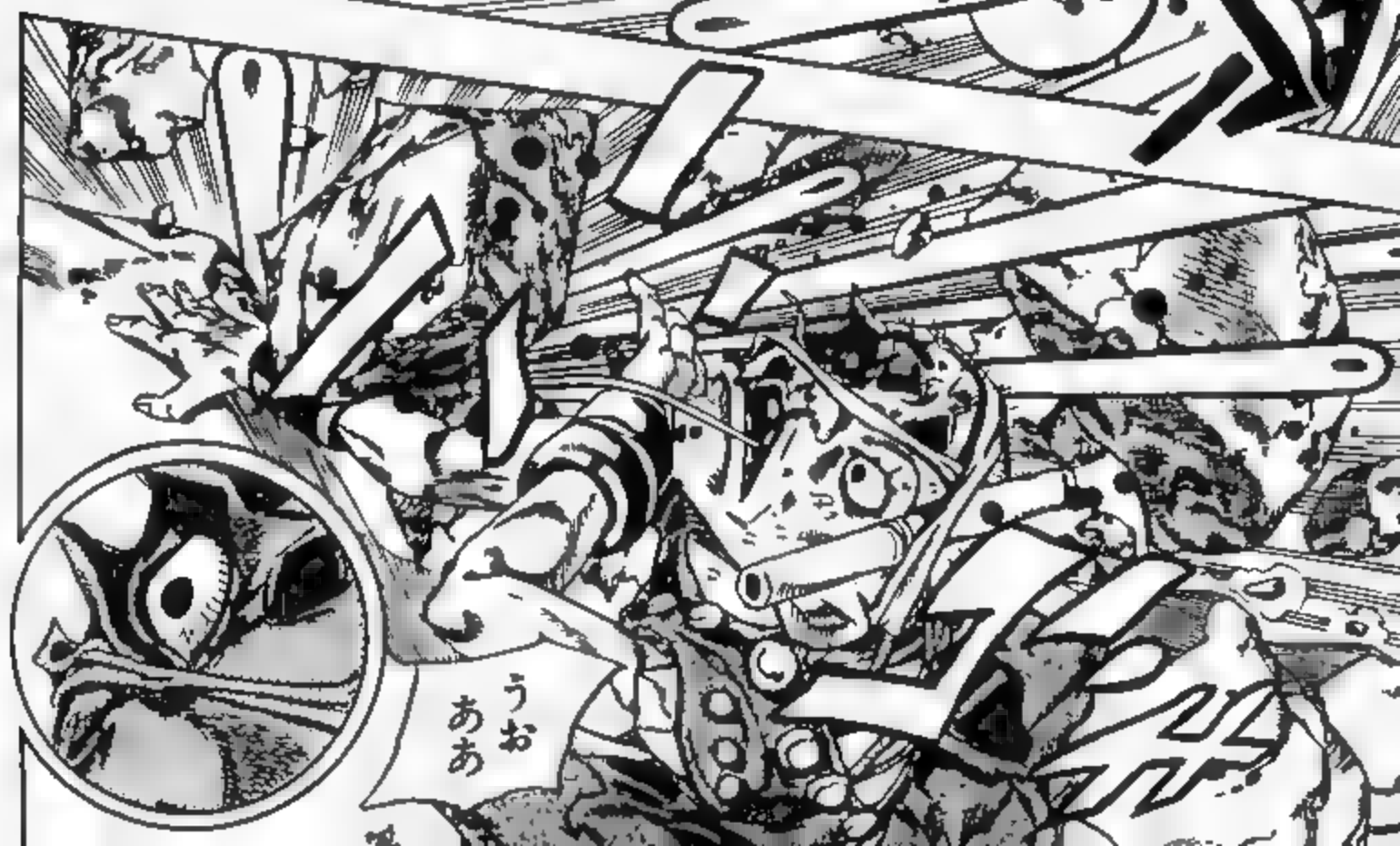
ジャイロは　だから
生かしといたああああ
このクソ雑魚がぁ
あああああ
アガジャアアンッ
……
う

がっ
がはっ!!
え!?
バギ!!
バギ
がはッ!
ジャ…ジャニィ!?

こ…これはッ!!まさかッ!!
勝利はオイラの方だったなジオシュッターーッ
なにィィイイイイイイイイイイイジャイロ!!
オメエをジャイロの中へひきずり込んでやるぜッ！
ワイアーを引っぱればオメエがあ！ジャイロを突きやぶってオレんとこへ来ることになるんだぜ！
左手の中の『死体』をオイラに渡せエェーーッ
すぐにだッ！この岩山がジャイロの中身をブチまけてどんな景色になるのかオメエ見てえのかよッ

うおおおおおおおおお
命だけは助けてやるぜ！すみやかに「死体」を渡せばなッ！オイラの目的はそれだけだ！
おめえが自分で手から取り出してオイラに「死体」を渡すんだ――――ッ

うっ
うおおっ
うお
ああ

ああっ!
ジャイロッ!

スッ
スッ
ううッ!!
うッ!!

撃って来やがれッ!
もっと撃ってみやがれーーッ
ギィー
ガッシャン!
ギィーー
ガッシャン
おもしれえ2人だ!
てめーがジャイロをブッ殺して
このオイラとこっち来て
一騎討ちするってのかッ!
このクソ野郎があーーッ

うおおおっ

ズガオ

あああジャイロオオ――ッ

おめーはもう何も出来ねえッ！さっさと『死体』こっちへ渡しやがれエーッ

見たろ？……足が動くんだ
ぼくは感謝したんだ
レースに参加した事を感謝したんだ この「左手」を拾えた事で命を失ってもいいと思った
渡したくない
こんな とるにたらない このボクに生きる目的が出来た事に本当に感謝したんだ
……持って来てたのかよ……
……ここまで

じゃあ
やつをブッ飛ばすのは
このオレの役目だなッ！

ヒュルルオ
ヒュン
ヒュン
ヒュン
ゴッ
おまえは「餌」だ!!
おまえが触れた所からはカギ針が出るッ！それが「餌」の役目だ
ジャイロ・ツェッペリンッ！
それ以外は何も出来ねええええ
そして言うのはこれが最後だ！

そのジャイロを
ブチ破って
ガボオオン
こっちへ
来やがれッ！
ジョオニイイイ――ッ
うおおおお

うおおおおおおおおお
うわああああああああああ

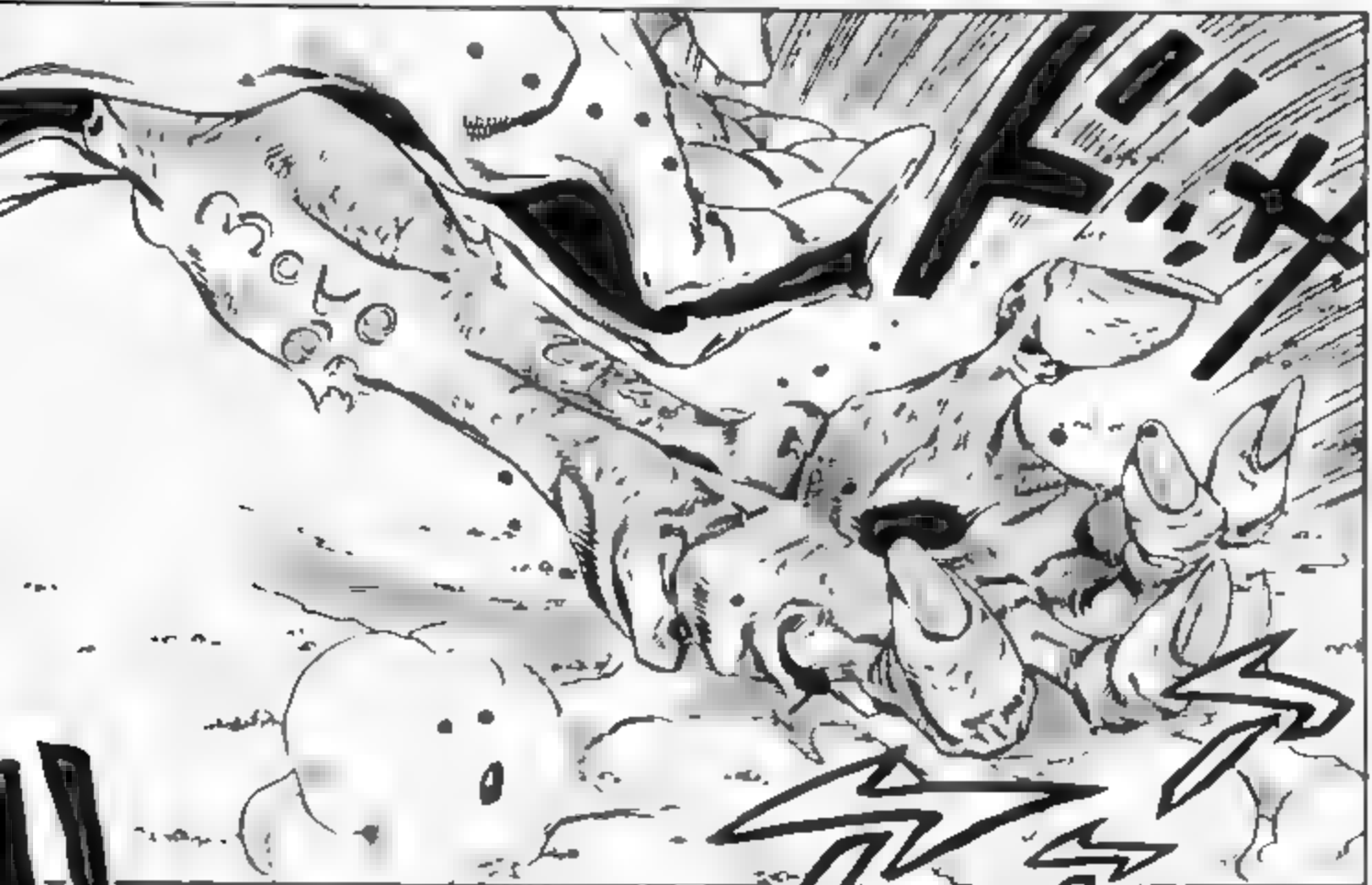
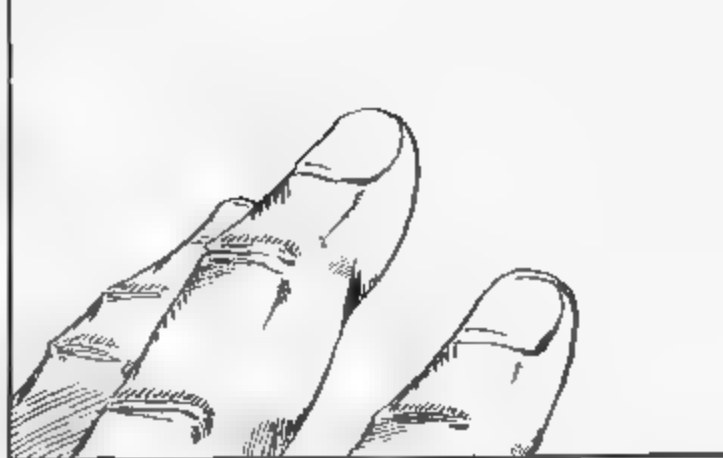
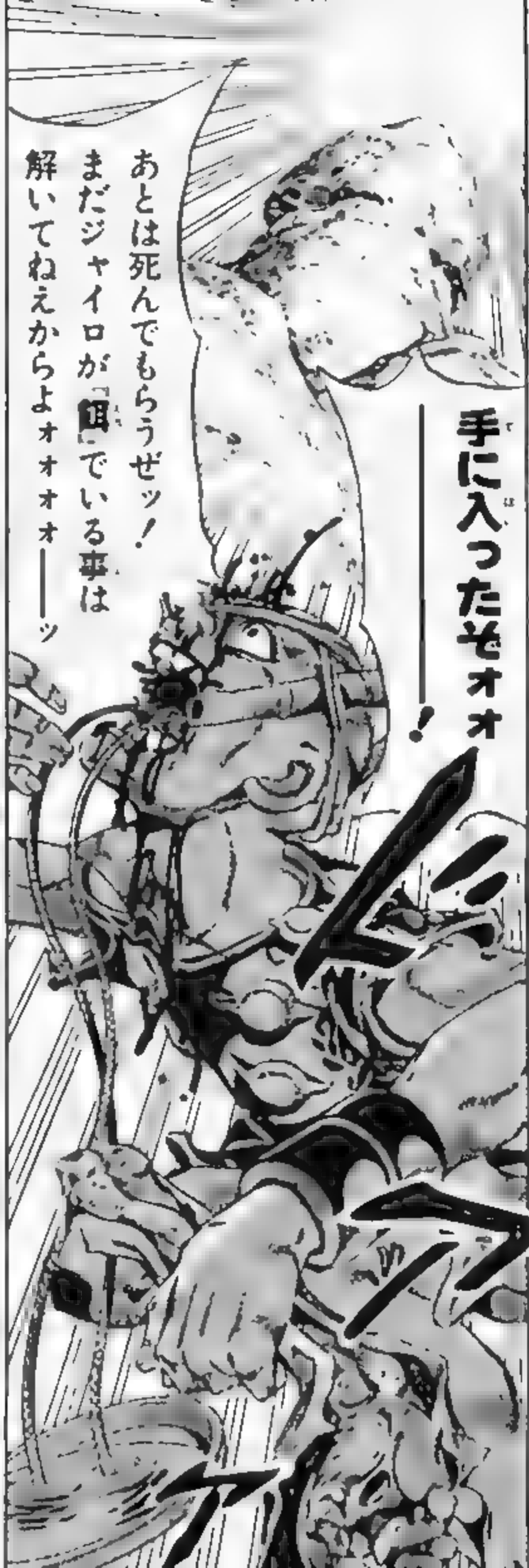
終わったァアアアアアアア
引き裂いたのはお前なんだからなぁあああああ

う
うう
うっ
うっ
うう……
うっ
……出した
ホッ
ホホ！

や…
やめろ
持って行け…

うう…

ただし…
すぐにジャイロに
付いてるカギ針を
2本とも外してだ
…さもないと

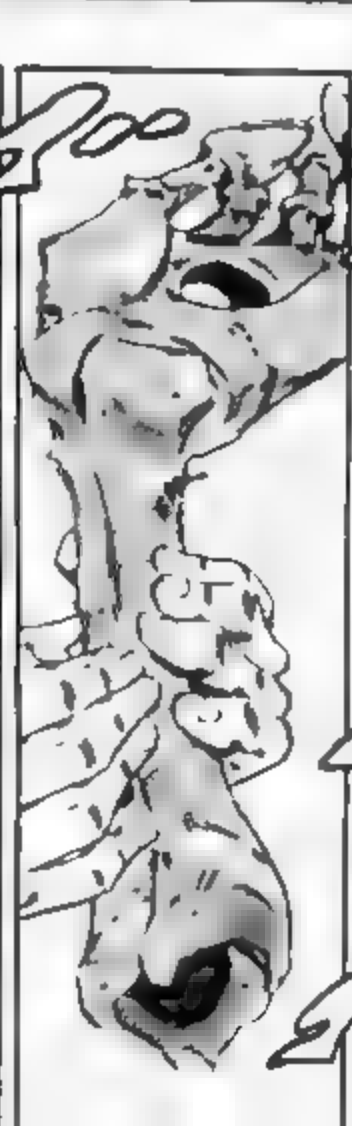
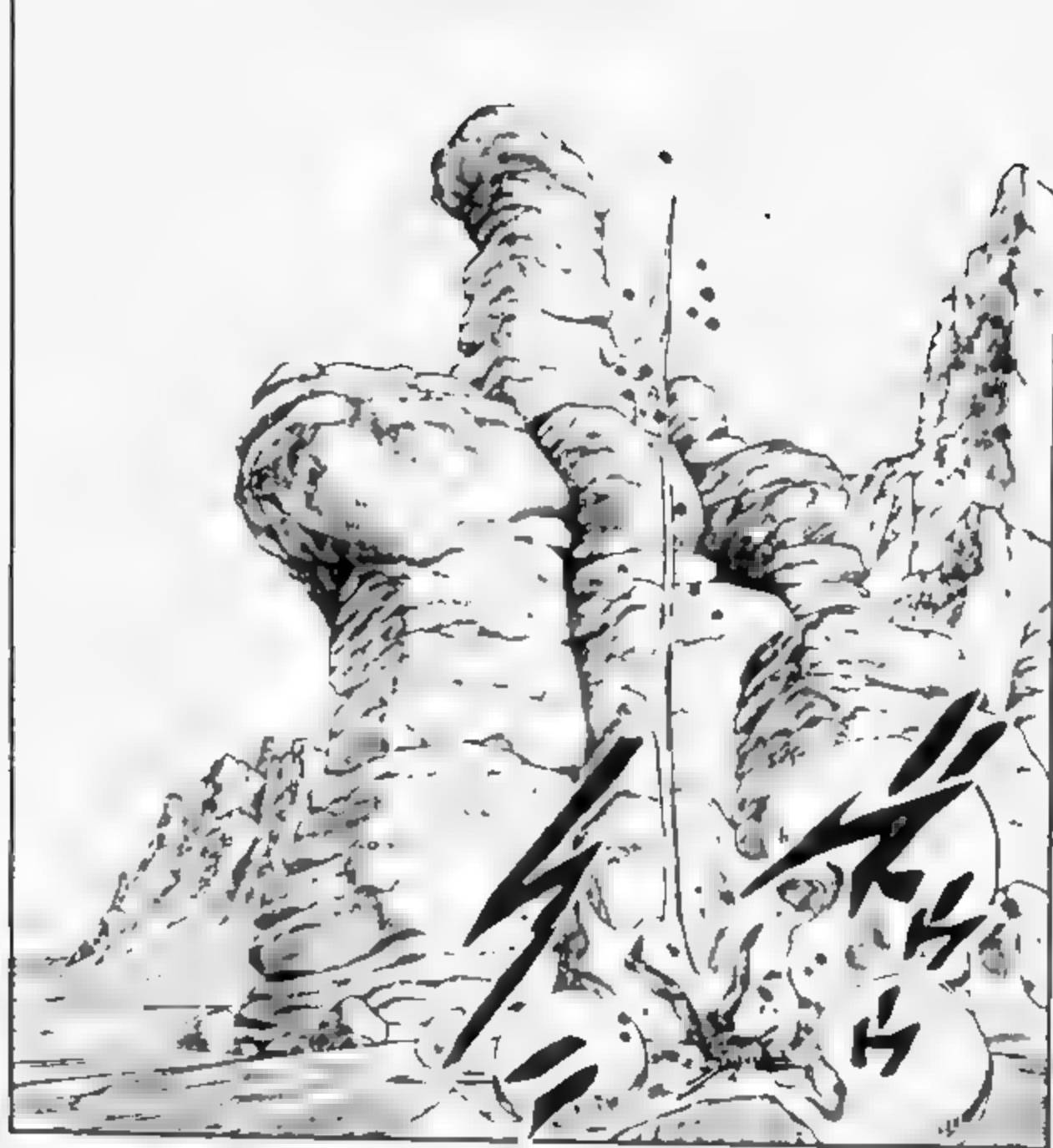
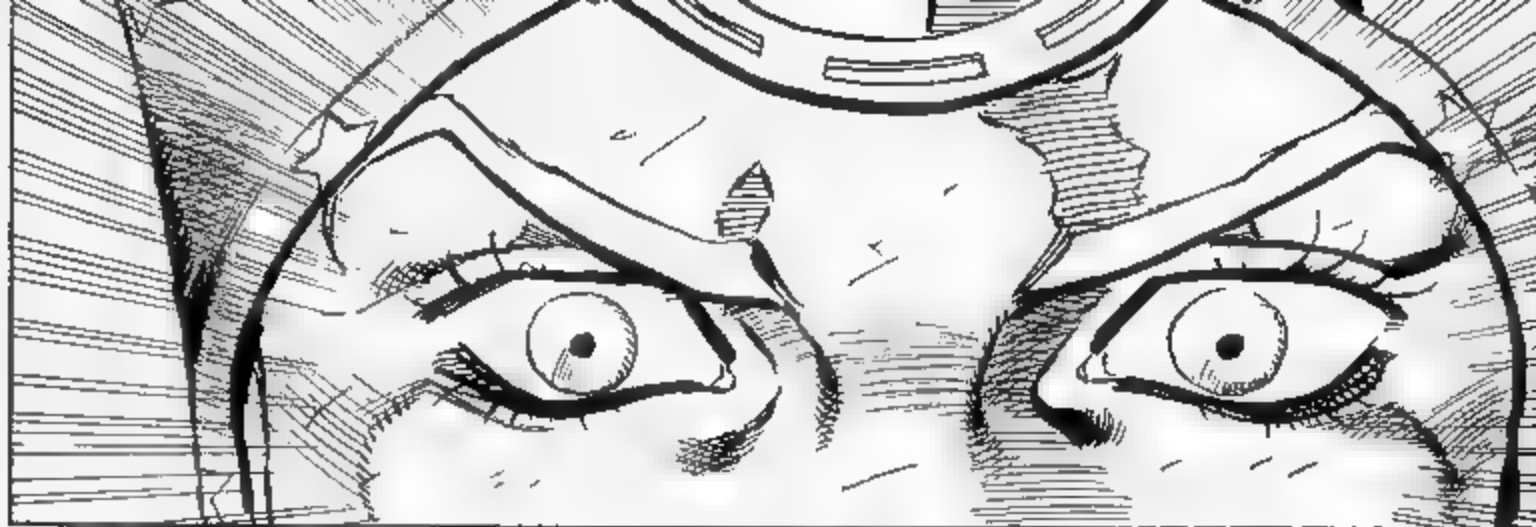
この「死体の左手」を
ぼく自身で
破壊して
粉々にしてやる

止まった…
爪の回転が……
もう
回せない…
消えた…
ぼくの「能力」が……
やったぞ
スゲェ!
これが
『死体』か?
なんで みんなが
こんなの
欲しがるのか
わからねえが……
オイラは
無敵だ!
無敵で
賢いって事が
証明された!
これで みんなから
認められる!
認められて
のし上がって
行けるって
ワケだぜッ!

手に入ったぞォォーーー！
あとは死んでもらうぜッ！ まだジャイロが『』でいる事は解いてねえからよォォォォーーーッ

ジョニィ…
まだ回転ならしてるぜ
現在してる途中だ

オレが今…
回転させといたぜ
その…

ジャイロ…
〜〜〜〜
ブッ殺しとくんだった
でも それだと…人質にして『目』にならなかったか…
『死体』の爪をな
クソ!どっち道……
うおおおおおおおおおお
ドドドドドドド
ごぶっ

ハァ
ハァ
ハァ

ボドッ

か……

返して よこすのか!? …ぼくに…!?
いらないのか!? つっまり…君のレースの参加目的は『この死体』を捜す事なんじゃあないのか!?

……………… 興味はない
いや… ちょっとあるかなあ~~~~~ いや やっぱりねェ~~~~~

あくまでオレが欲しいのは 1着ゴールで 得られる 我らが国王からの 『恩赦特権』だ
………… だが話は 読めて来たぜ
どっかの テロリストどもは それを この俺が 隠し持っていると思ってる らしいな!

このスティール・ボール・ラン レースは散らばった「死体」を捜す陰謀だ
間違いなくテロリストと国とレース主催者はつながっている じゃなきゃあ こんな事は出来ない！
死体の部位はそろえると「一人の遺体」となって それは このレースのルート上に散らばっているんだ
…
敵はおおよその「場所」はつかんでいてコースを設定したが
正確に見つける事のできるのは「才能を持つ誰か」だけ……
それをテロリストが最後に全部奪い取ろうというのがこのレースの目的なんだ
モニュメントバレー
アリゾナ砂漠
「死体」を拾った事を隠してて悪かったけど… 君の意見が聞きたいんだ
この「遺体」はなんなんだ……!?
いったい誰の遺体なんだ!?

待ちな
まさか おたく
他のも集めるって すでに 決めてんのか？
ああ
……
決心したよ ……すでに

だが
オレ個人の意見を
言っておこう
……
テロリストが
ミイラ化した
遺体を捜すと
いうのなら
その
「遺体」には
きっと
記録がある
調べれば
わかるんだ
おそらく誰か
「聖人」の遺体だろう

ジャイロ――ッ!!
やっぱり なんか
知っているのかァァー――ッ
待ちなって！
あわてんな！
オタクはよォ！
オレ
個人の意見だって
断ってんだろうが…
人の話 半分だけ聞いて
人を批判するタイプ
だろ！ テメー
これはオレの
予測だ…
だが「記録」が
あるというのは
本当だ…
オレの国には
記録がある
Movēre crūs
モヴェーレ クルース
なぜ腕に書いてある
のかは知らねーが
これはラテン語だ
…意味は
「脚を動かせ」
ラテン語
読める
のか？
昔の
言語
知ってっかな
「聖人」とは
どういう人間をさして
いうのかを？
いや
………
マリア様とか
…聖ペテロとか
………

それは完全な答えではない

「聖人」とは死んだ後に「奇跡」を起こす人物のことを指す！

いいか…くり返すぜ死んだあとにだ！……生きてる時だけじゃあねえ

ヴァチカンの法王庁には「規定」があり死後 最低でも二度以上の奇跡の確認がなされた人物を「聖人」という！

だから聖人認定まで数百年も待ったりするまさに偉大中の偉大な人物を指す

しかもテロリストがこんなレースまで巻き込んで捜すなんて「聖人」の中でも重要中の重要な聖人らしい

キリスト教徒ならずとも人々は「聖人」を求める

例えば西暦828年イタリア半島の「ヴェネツィア」では国を作る時「聖マルコ」という福音書を書いた聖人の遺体を

当時ビザンチン帝国のアレクサンドリアから奪い取った

そして守護聖人としてまつられ海の小さな浮き島にできた国家はその後なんと1000年も栄えた

…………せ…「聖人」……
スタンド能力……「爪」が「回転した」
動かない…「ぼくの足が動いた」
すでに二度の奇跡ってわけだ
ヴァチカンの広場でやりゃあ 完璧聖人認定だな
そのミイラ

でも待てよ ここは新大陸ッ! アメリカに渡った「聖人」なんているのか!?
しかも なぜ大地に散らばっているんだ?

だから そりゃオレの国で調べさせりゃあわかるっつーの!
「聖人」っていうのは多くの人々のためにいる… だから歴史の裏には絶対埋もれねーもんなんだ… 記録は必ずある
ここでオレが言いたいのは オタクが死体集めるのは勝手だ……
だが

レース上ではオレが1位！おまえが2位 そのゴールでの約束だけは忘れるな！

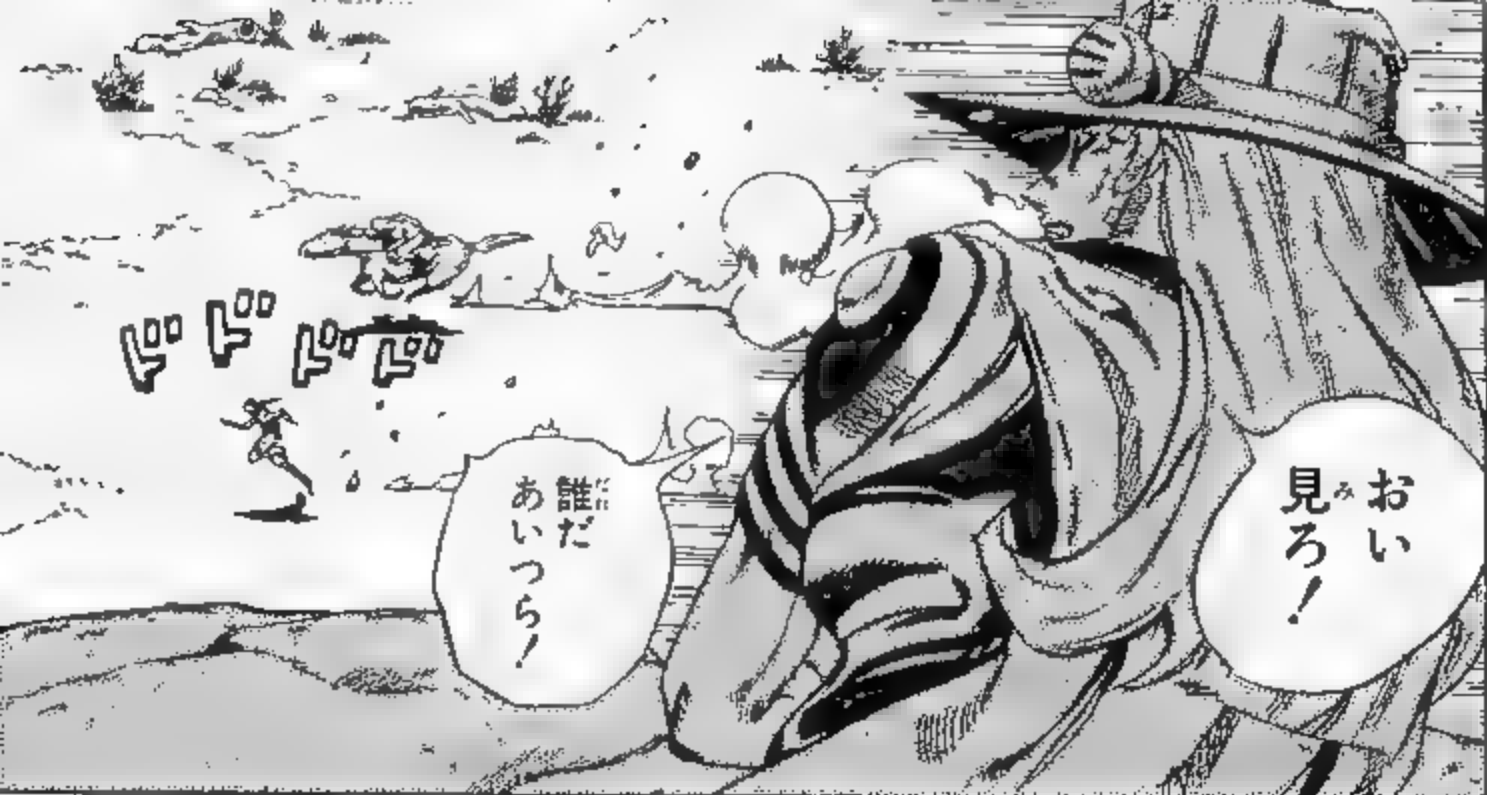
だっつーならよォ〜〜〜 ジョニィ！ オレといっしょに来る事は許してやる

行っかッ！ モニュメント・バレー……

そして3rd.STAGE!!

ドドドド

ジョニィ
荷物を集めろォォ――ッ
ディオと
サンドマンだッ！

5 大統領の陰謀（完）

荒木飛呂彦のコミックス

大好評発売中!!

時空を超えて受けつがれる

偉大なる魂の物語―――。

ジャンプ・コミックス 新書判

# ジョジョの奇妙な冒険

①～63

ジョナサン・ジョースターからジョルノ・ジョバァーナまで!
奇妙な冒険譚で綴る、荒木ワールドの真骨頂!

荒木飛呂彦のコミックス

大好評発売中!!

荒木世界を読みつくせ!!

ありとあらゆる手品やトリックを、自在にこなす不思議な転校生ビーティー。友人の公一と魔少年ビーティーが体験する様々な怪事件に、数々の奇抜なトリックが登場する! 荒木飛呂彦渾身の連載デビュー作!

## 魔少年ビーティー

●ジャンプ・コミックス　新書判　全1巻
●集英社文庫＜コミック版＞　全1巻

HIROHIKO ARAKI PRESENTS HIROHIKO ARAKI PRESENTS

秘密機関ドレスが創り出した最強の生物兵器・バオー。橋沢育朗に寄生し、ドレスから脱走したバオーに、暗殺者たちが次々と襲いかかる! その時、育朗の中に眠る無敵の生命・バオーが覚醒する!!

## バオー来訪者

●ジャンプ・コミックス　新書判　全2巻
●集英社文庫＜コミック版＞　全1巻

■ジャンプ・コミックス

STEEL BALL RUN

5 大統領の陰謀

2005年8月9日　第1刷発行

著者　荒木飛呂彦



編集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
電話　東京　03(5211)2651

発行人　鳥嶋和彦

発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050
電話　東京　03(3230)6236(編集)
03(3230)6191(販売)
03(3230)6076(制作)

Printed in Japan

印刷所　中央精版印刷株式会社



ISBN4-08-873845-4 C9979